

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	2
2 調査概要.....	2
3 報告書の見方.....	3
II アンケート 調査総括.....	5
III アンケート 調査結果.....	17
1 回答者について.....	18
2 学校生活について.....	19
3 家のことについて.....	42
4 経験や考えについて.....	59
5 将来のことについて.....	67
IV その他の回答と自由意見.....	71
V アンケート調査票.....	87

I 調査の概要

1 調査の目的

性別による固定的な役割分担意識は幼いころから学校、家庭、その他の環境によって無意識のうち形成されていきます。日々子どもが生活を営んでいる学校や家庭において、子どもがなにを考え、性別についてどう感じるのか等をアンケートで把握し、行政施策や学校教育、家庭教育に活かしていくため、調査を実施しました。

2 調査概要

- ・ 調査地域 : 可児市全域
- ・ 調査対象者 : 可児市内在住の小学5年生 981人(女子 494人、男子 487人)、
中学3年生 870人(女子 450人、男子 420人)
- ・ 抽出方法 : 学校単位で抽出
- ・ 調査期間 : 平成22年7月5日~7月16日
- ・ 調査方法 : 学校を通じた配布・回収

	配布数	回収数	回収率
全体	1,851	1,771	95.7%
小学5年生	981	961	98.0%
女子	494	487	98.6%
男子	487	473	97.1%
性別不明		1	
中学3年生	870	810	93.1%
女子	450	414	92.0%
男子	420	395	94.0%
性別不明		1	

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

II アンケート 調査総括

●学校生活について

* クラスでの係の役割について

「児童生徒の3割が、『性別で係の役割が決まっている』と認識しています」

(問3 P.19)

係の役割における女子、男子の別については、「ない」が最も高くなっています。しかし、「ある」「どちらかといえばある」を合わせた『ある』割合は、小中学校とも、いまだ約3割を超えており、性別で係の役割が決まっていると児童生徒が認識している現状を変えていく必要があります。

* 教師からの働きかけについて

「児童生徒の6割が、『先生が性別によって異なる対応をしている』と認識しています」

(問4 a - f P.20~25)

学校生活における様々な場面について、女子と男子に顕著な差が確認できました。

まず、教師からの働きかけについては、『①先生から厳しく注意されたり叱られたりする』は「男子の方が多」が小中学校とも約6割を超えて圧倒的に高く、一方、『②先生からいい言葉で話しかけられる』『③先生からやさしくされる』は「女子の方が多」が高くなっています。ここから、教師の意識がどうであれ、先生が性別によって異なる対応をしていると児童生徒が認識していることがわかります。

次に、教室での日常活動については、『④机やいすを運ぶなどの仕事をたのまれる』については「男子の方が多」が小中学校とも約5割と高くなっています。一方、『⑤花を生けたり机をふくなどの仕事を頼まれる』は「女子の方が多」が小学5年生では約3割ですが、中学3年生では約1割と年代によって差があります。しかし、「重労働は男の仕事、掃除は女の仕事」といった一般社会の慣習が教室の子どもたちの日常にも確認できます。

『⑥名前を呼ぶときに「〇〇さん」と呼ぶこと』については、全体で「女子の方が多」が約4割に対して「男子の方が多」は4.1%と、男子に対しては「〇〇さん」との呼称が使われていないようです。さらに、「女子の方が多」が小学5年生の約3割が中学3年生では約4割に高くなる一方で、「どちらともいえない」「男子の方が多」は低くなり、学年が高い方に呼称についての性別による偏りが強くなっている傾向がみられます。

* 委員会やクラスでのリーダーについて

「学年が上がるにつれ、リーダーシップを取ることに、女子の意識に逆転現象が起きています」

(問5 a - h P.26~33)

学校の行事や委員会、係についても、つぶさにみると性別による偏りが確認できます。

まず小学5年生と中学3年生の全体で、「男子に向いている」が高いのは、順に、『⑦重いものを運ぶこと』が81.8%、『④運動会の応援団長』が65.5%でした。逆に、「女子に向いている」が高いのは、順に、『⑥合奏・合唱の伴奏』が59.6%、『⑧整理整頓や植物の世話』が46.8%、

『⑤合奏・合唱の指揮者』が41.1%でした。ここからは、重労働や運動面においてのリーダーは男性、文化的な行事や身の回りを整えるといったことは女性、という一般社会の通念が児童生徒たちのなかにも存在することが確認できます。学年別にみると、『⑤合奏・合唱の指揮者』において、小学5年生では男女全体の68.1%が「女子に向いている」と答えていたのが、中学3年生になると9.1%に激減し、「どちらでもよい」が69.8%なものの、「男子に向いている」が13.7%と、小学5年生とでは女子と男子が逆転する現象が確認できます。

同様に、女子と男子とで学年が高くなることで逆転現象が確認できるのが、『①児童会・生徒会の会長や委員会の委員長』『③クラスのグループのリーダーや班長』です。まず、『①児童会・生徒会の会長や委員会の委員長』については、小学5年生では男女全体の28.8%が「女子に向いている」と答えていたのが、中学3年生になると4.7%に激減し、「どちらでもよい」が69.4%なものの、「男子に向いている」が17.9%と、小学5年生とでは女子と男子が逆転する現象が確認できます。同じく、『③クラスのグループのリーダーや班長』についても、小学5年生では男女全体の24.5%が「女子に向いている」と答えていたのが、中学3年生になると4.4%に激減し、「どちらでもよい」が81.2%なものの、「男子に向いている」が6.5%と、『①児童会・生徒会の会長や委員会の委員長』にみるほど顕著ではないものの、やはり小学5年生とでは女子と男子が逆転しています。このように、学年が上がり「どちらでもよい」が増加していることを評価すべきではあるものの、急激な逆転が小学5年生から中学3年生の4年間に起きていることを、当事者である児童生徒、ことに女子に焦点を当てて考えてみると、リーダーシップをとるというセルフイメージの急速な減少、さらには自信の喪失といったことも懸念されます。逆に男子には、リーダーシップをとるというセルフイメージや自信を獲得する機会が、女子に比べれば増えているとみられることもできます。

「指揮者」「会長・委員長」「班長」などトップリーダーについては以上のようなのですが、リーダーの補完役である『②児童会・生徒会の副会長や委員会の副委員長』については、『①児童会・生徒会の会長や委員会の委員長』『③クラスのグループのリーダーや班長』のような逆転現象は確認できません。しかし、中学3年生の方が、「どちらでもよい」が全体の74.2%と高いものの、「男子に向いている」が4.1%なのに対して「女子に向いている」が13.5%と、小学5年生よりも男女の格差が大きくなっています。

「いまどきの女子は元気だ」「女子の方がリーダーシップをとっている」などとの言葉が社会から聞こえてくる昨今ですが、意識調査をみる限り、まだまだ「リーダーは男」との通念から子どもたちも自由になっているとはいえません。また、学年によって逆転現象が確認できたことから、長期的視野にたって子どもの育ちを見守る必要があります。

* 性別による認識について

「一般社会の通念とさほど変わりませんが、女子自身が自らの能力を過小評価しています」

(問6 a-h P.34~41)

能力や性格について、小学5年生と中学3年生の全体で「女子」が圧倒的に高いのは、順に『④おしゃれ』『⑧かわいい』で、逆に「男子」が高いのは、順に、『③ケンカが強い』『⑦たくましい』『⑤スポーツが得意』で、性別をめぐる一般社会の通念とさほど変わりはありません。

女子と男子で意識に差が大きいのは『⑤スポーツが得意』で、小学5年生男子の71.9%が「男

子」と答え、「性別とは関係ない」が50.3%である女子と大きな差があり、「スポーツは男」との根強い意識が確認できます。この傾向は中学3年生にもみられますが、小学5年生からすると薄らいでいます。一方、『①やさしい』『⑧かわいい』は小学5年生女子が「女子」と答えている割合が高くなっています。

しかし、学年別の変化として、女子と男子に逆転現象が確認できるのが、『②クラスのまとめ役』で、小学5年生も中学3年生も「性別とは関係ない」が多いものの、小学5年生では「女子」が全体の28.8%だったのが中学3年生では6.8%に激減し、逆に、小学5年生では「男子」が全体の11.6%だったのが中学3年生では18.6%と増加し、問5の「指揮者」「会長・委員長」「班長」などトップリーダーについてと同様の結果でした。

『⑥頭がいい』については、「性別とは関係ない」がすべてで最も高いですが、小学5年生全体では「女子」が18.2%に対して「男子」が12.4%とほぼ同率だったのが、中学3年生全体になると「女子」が12.8%に対して「男子」が4.1%と、男子が頭がいいとの認識が薄くなっています。ことに中学3年生男子については、「女子」が頭がいいと答えているのが19.7%であるのに対し、同年の女子は6.3%で、男女の認識の差が小学5年生より広がっています。男子が女子の方が優れていると答えているにもかかわらず、女子自身が自らの能力を過小評価しているともみることができ、知らず知らずのうちに男性優位の考えを植え付けられているといえます。

学校や家庭だけでなく、マスメディアなどの影響が子どもたちに性別役割意識を再生産していると思われ、その点に大人たちが敏感になるためにも、教員研修やPTAなどで親が学ぶ場を継続して開催することが大切です。また、女子のエンパワーメントを支える社会全般にわたる施策が必要です。

●家のことについて

* 家のことについて

「7割を超える家族が、共働きであることがわかりました」

(問7、8 a - b P. 42~44)

3世代同居の割合は、小学5年生で19.7%、中学3年生で22.5%でした。同居家族については、「お母さん」「お父さん」「姉妹兄弟」がいずれも8割を超えています。

また、お母さんの仕事の状況をみると、全体で74.9%が「仕事をしている」状況で、「仕事をしないで、家の仕事だけやっている」は18.7%となり、多くの家族が共働きであることがわかります。

* 家庭での役割について

「母親の役割分担の現状は『仕事も家事も』となっています」

(問9 a - k P. 45~55)

家事等の担当について、『⑩いっしょに出かけたり、あそびに連れていってくれる』『⑪悪いことをしたらしかる』については、「お母さん、お父さんがどちらも同じくらいやっている」が高くなっています。しかし、『①食事のしたく』『②夕食の後片付け』『③家の中の掃除』『④庭や玄関

の掃除』『⑤風呂やトイレの掃除』『⑥せんたくものを干す』『⑦せんたくものの取り入れやたたむこと』『⑧ごみを出す』『⑨買い物』については、「お母さん」が最も高くなっています。以上から、ほとんどの家事等について、母親がやっていることがうかがえます。問7から、多くの家族が共働きであることがわかりましたが、母親の役割分担の現状は「仕事も家事も」となっているといえます。

* 子どものお手伝いについて

「『夕食のしたく』は女子が多く、女子の方がより多くお手伝いしていることがわかります」

(問 10 P. 56)

お手伝いについては、最も高いものでも50%程度で、全体にあまりしているとはいえません。

そのなかでも性別については顕著な差が確認でき、小学5年生も中学3年生も、「風呂やトイレの掃除」「ごみを出す」を除くすべてにおいて、女子の方がより多くお手伝いしていることがわかります。なかでも「夕食のしたく」は小学5年生も中学3年生も女子に高く、男子との差が大きくなっています。また、学年別に男女の差をみると、「夕食の後片付け」「せんたくものを干す」「せんたくものの取り入れやたたむこと」「買い物」において、小学5年生より中学3年生で、女子と男子の差が拡大しています。

問9において、家庭内での家事分担が母親である女性に偏っていることがわかりました。このような家庭における性別による役割の固定化が、子どもたちのお手伝いにも性別による差をもたらしているといえるでしょう。

* 家事の役割分担について

「まだ1/4の児童生徒が『家事は女の役割』という意識を持っており、女子と男子に認識の差があります」

(問 11 P. 57)

食事や掃除、せんたくのような家事はだれがやるのがよいと思うかについては、小学5年生、中学3年生いずれも「女の人と男の人が協力してやるのがよい」が高くなっています。しかし、「女の人が主にやるのがよい」が全体で26.8%であるのに対し、「男の人が主にやるのがよい」は0.7%と「家事は女の役割」との意識を、いまだ1/4の児童生徒が持っていることもわかります。中学3年生では、「女の人と男の人が協力してやるのがよい」がさらに高くなり、特に女子では7割を超えています。一方で「女の人が主にやるのがよい」が中学3年生女子の15.9%、男子では27.1%あり、ことに男子の意識については小学5年生とほぼ変化がなく、女子との意識の差が広がっています。

一般社会においても、性別分業や結婚をめぐる男性と女性の意識の差から、男性の意識改革の必要性がいわれていますが、子どもたちについても、女子以上に男子の意識改革が必要といえるのかもしれませんが。

* 家庭での言葉がけについて

「児童生徒たちは、性別によって違う言葉がけを受けながら育っているといえます」

(問 12 P. 58)

家の人からいわれたことについては、小学5年生、中学3年生ともに、「勉強しなさい」「部屋をかたづけなさい」「行儀や言葉づかいに気をつけなさい」が高くなっています。

性別については、「人に迷惑をかけないようにしなさい」「勉強しなさい」が男子に高いことを除いて、後のすべての項目において女子の方が家の人からいわれていることが高くなっています。なかでも、「手伝いをしなさい」については、中学3年生で男子と女子の差が最も大きくなっています。続いて、「行儀や言葉づかいに気をつけなさい」が女子で高くなっています。

まだまだ家庭のなかで、「女の子だから」「男の子だから」と、子どもたちは性によって違う言葉がけを受けながら育っているといえます。

親や祖父母の日常の在り方は、子どもたちにとって最も身近なロールモデルです。大人たちこそが固定的な性別分業を見直し、意識を変革していく必要があります。

●経験や考えについて

* 性別への肯定感・否定感について

「女子と比べて男子で性別への肯定感・否定感は微妙に分かれます」

(問 13、14 P. 59~60)

女に生まれて、男に生まれてよかったと思うことについては、小学5年生では男女いずれも「ある」が高くなっていますが、中学3年生では男女とも「ある」と答える割合が減少しています。なかでも中学3年生の女子が「ある」が減って「ときどきある」が高くなっているのに対し、男子が「ある」が高く、性別で差がみられます。また、男子の方が「全然ない」と答える割合が女子より高くなっており、女子に比べて自らの性への肯定感も高い一方で、否定感も高いです。

自由記述をみると、女に生まれて、男に生まれてよかったと思うときの場面については、「ある」「ときどきある」と回答した女子では「おしゃれができる」、男子では「スポーツができる」が比較的多くなっています。また「あまりない」「全然ない」と回答した男子では「どちらも変わらない」「人間は同じだから」が比較的多いのに対して、女子は「女はめんどろなことが多い」「友だち関係が面倒」「女は色々大変」など、漠然とした不安や生き辛さを感じているように思われます。

* 自尊感情について

「男子に比べて女子が自己肯定できない傾向が確認できます」

(問 15 P. 61)

自分のことが好きかについては、小学5年生、中学3年生いずれも「どちらともいえない」が高くなっています。中学3年生においては、小学5年生と比べて「あまり好きではない」「きらい」が高くなり、逆に「とても好き」「まあまあ好き」は大幅に低くなっています。ことに中学3年生の女子は「とても好き」「まあまあ好き」が合わせて男子が23.7%であるのに対して15.0%しかなく、逆に「あまり好きではない」「きらい」が合わせて男子が17.0%であるのに対し、女子は36.2%と2倍以上あり、女子が自らの性を肯定できない傾向が確認できます。

さらに、問 13、14の結果と比較すると、小学5年生、中学3年生とも男子に、男に生まれて

よかったことが「全然ない」が高くなっていましたが、問 15 では自分のことを「あまり好きではない」「きれい」と答える男子は女子ほどには多くはありません。

この調査結果は、見過ごすことのできない問題を語っていると思われます。女子が自らの性を肯定できない背景にある社会全体の問題を解消するという大きな取組みとともに、自尊感情を持ってないままに深刻な状況にいる子どもたちへのカウンセリングなど、個別の取組みも必要です。

* 「女の子だから」「男の子だから」といわれることについて

「家庭で、7割の女子が『女の子だから』『女の子のくせに』といわれています」

(問 16、17、18 P. 62~64)

「女の子だから」「女の子のくせに」「男の子だから」「男の子のくせに」といわれた経験の有無については、小学5年生、中学3年生の女子で、ともに「よくいわれる」「たまにいわれる」を合わせた『いわれる』が約7割を占めています。またいわれた相手が「お母さん」が最も高く、次いで「お父さん」となっていますが、女子では「おばあさん」も約3割を占めています。

「女の子だから、男の子だから」と区別する言葉を母親の方が多く口にしている背景には、母親自身がかつて「女の子」として「女の子だから」「女の子のくせに」といわれて厳しく躰けられて来たからとも考えられます。また、子どもと接する時間が母親の方が多くとも考えられます。

「いわれたときの気持ち」については、小学5年生では「そのとおりだと思った」が高いのに対して、中学3年生では「何も思わなかった」が高くなっていきます。その中で、中学3年生の女子は「いやな気持ちでした」が高くなっており、男子との意識の差が確認できます。性別による扱いの違いに対する疑問を、中学3年生の女子が抱いたという点を、大切に育んでいきたいものです。まず疑問を持つことが気づきにつながり、自らを、そして社会を変えていく第一歩となるのではないのでしょうか。

* ライフスタイルの考え方について

「児童生徒たちも4割が、固定的役割分担意識を持っているということがうかがえますが、性別分業について女子の方に違和感を持っている人が多いことがわかります」

(問 19、20 P. 65~66)

「女性は家庭で家の仕事や子どもを育て、男性は外で仕事をして収入を得る」という考え方については、小学5年生の男女、中学3年生の男子では「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』が高くなっており、固定的な性別役割分担意識を持っている人が多いことがうかがえます。しかし、中学3年生の女子のみ「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『そう思わない』が高くなっており、また小学5年生においても、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えたのは女子の方が高くなっていきます。一般社会における意識調査結果と同様、性別分業について女子の方に違和感を持っている人が多いことがわかります。

また「女は女らしく」「男は男らしく」という考え方については、「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』が高くなっていきます。しかし、「あまりそう思わない」「そう思わない」は、小学5年生も中学3年生も女子に高く、なかでも中学3年生の女子は合わせて41.0%と男子の26.6%と大きな開きを確認でき、「女は女らしく」に否定的な意識を持つ人も多

いことがわかります。

●将来のことについて

* 将来どんな人になりたいかについて

「中学3年生は男女とも『やさしい人』が高くなっています」

(問 21 P. 67)

将来どんな人になりたいかについては、小学5年生の女子と中学3年生の女子はいずれも「やさしい人」が高くなっていますが、小学5年生の男子が「運動のできる人」が高くなっているのに対し、中学3年生の男子では、女子の回答と同じ「やさしい人」が高くなっています。

※中学3年生のみへの質問

* ワーク・ライフ・バランスと女性の生き方について

「男女ともに『仕事と家庭のバランスのとれた生活』スタイルを希望していますが、女子の意識が二極化しています」

(問 22、23 P. 69～70)

将来の仕事とそれ以外の生活をどのようにしたいかという問いについては、男女ともに「仕事と家庭のバランスのとれた生活」が高くなっています。また「仕事は生活のできる程度にして、家庭を重視した生活」については、男子よりも女子の方が若干高くなっており、さらに「仕事は持たず家事を中心とした生活」についても約5%の女子が希望しており、女子の方が自分の将来のライフスタイルとして家庭を重要視している傾向がうかがえます。

一方、一般論としての望ましい女性の生き方については、「結婚して子どもができれば仕事をやめて、子どもが大きくなったら再び仕事をする生き方」が高くなっています。しかし、「結婚や出産をしても、仕事を継続していく生き方」については、男子よりも女子の方が2倍も高くなっており、ここにも男女の意識の差が確認できます。この点から、ことに男子の男女共同参画の意識を高めるような働きかけが必要といえます。

しかし、「結婚して子どもができれば仕事をやめて、子どもが大きくなったら再び仕事をする生き方」も「結婚や出産をしても、仕事を継続していく生き方」も、ともに男子より高く、女子の二極化が懸念されます。今も続くM字型労働から脱した新たなライフコースのイメージを、まだ多くの女子が描ききれずにいるといえます。

●自由意見について

(P. 80～85)

自由意見の傾向として、男女平等、男女の固定的観念については「男女が平等になればよい」や「男らしく、女らしくという考えはよくない」といった男女平等への肯定的な意見が多くみられます。

しかし、「平等」「差別」「区別」という基本的な言葉が様々に解釈されて使われており、「女子

に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」(女子差別撤廃条約)に明記されているこれらの意味をきちんと教える必要があります。

また、数は少ないものの「男に生まれたかった」とか「男がやっていることをやってみたい」などと回答した女子がいた一方で、「女に生まれたかった」「女がやっていることをやってみたい」と答えた男子は皆無でした。

<監修：可児市男女共同参画推進審議会 会長 中島美幸>

【参考：日本の男女平等教育について】

* 女子差別撤廃条約にうたわれた「平等」

1979年に国連が採択し、1985年に日本が批准した「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」（女子差別撤廃条約）の第1条には、「この条約の適用上、「女子に対する差別」とは、性に基づく区別、排除又は制限であって、政治的、経済的、社会的、文化的、市民的その他のいかなる分野においても、女子（婚姻をしているかいないかを問わない。）が男女の平等を基礎として人権及び基本的自由を認識し、享有し又は行使することを害し又は無効にする効果又は目的を有するものをいう。」とあります。具体的に説明すると次のようです。

- ①性に基づく「排除」「制限」だけでなく、「区別」も「差別」になる。
- ②女性が人権や基本的自由を「享有」「行使」することだけでなく「認識」することを妨げる行為も「差別」→男女が同じ人権や自由を持っていることを知ることを妨げる男女の区別は差別になる。
- ③人権や自由を害したり無効にする「目的」を持つ行為だけでなく、そのような「効果」を持つ行為も「差別」つまり、意味もなく男女で分けたり、男女が同等に扱われる権利があることを認識させないことも差別にあたると定義しています。

* 国際社会から見た日本の男女平等教育

国の男女共同参画社会に関する世論調査（平成21年10月）では、それぞれの分野で男女の地位は平等になっていると思うかとの設問に、「平等」と答えた者の割合が最も高いのが「学校教育の場」で68.1%でした。このように「学校は平等」と思っている大人たちが多いのですが、今回の調査から分かったように、実際に児童生徒の意識を調査してみると男女に大きな意識の差があることがわかりました。

①女子差別撤廃委員会からの勧告

国連の女子差別撤廃委員会は、2009年に日本政府に勧告をしました。以下に、教育および男女平等に関する箇所を抜粋します。（女性差別撤廃委員会勧告（仮訳） 2009年7月23日）

- 意識啓発や教育プログラムによる固定的性別役割分担意識の解消
教職、カウンセリングスタッフへの教育及び現職研修を強化する。
あらゆる教科書及び教材の見直しを速やかに完了させること。
- 教育分野における男女共同参画の更なる推進
女性が引き続き伝統的な学問分野に集中している。
学生や教職員として、特に教授レベルで学界における女性の参画が低調であること。
女兒や女性が伝統的に進出してこなかった分野における教育や研修を受けることを奨励する。

②ジェンダー・ギャップ指数にみる日本の男女平等教育

ジェンダー・ギャップ指数（Gender Gap Index）とは、世界経済フォーラムが、各国内の男女間の格差を数値化しランク付けしたもので、経済分野、教育分野、政治分野及び保健分野のデータから算出したものであり、性別による格差を明確に提示されています。

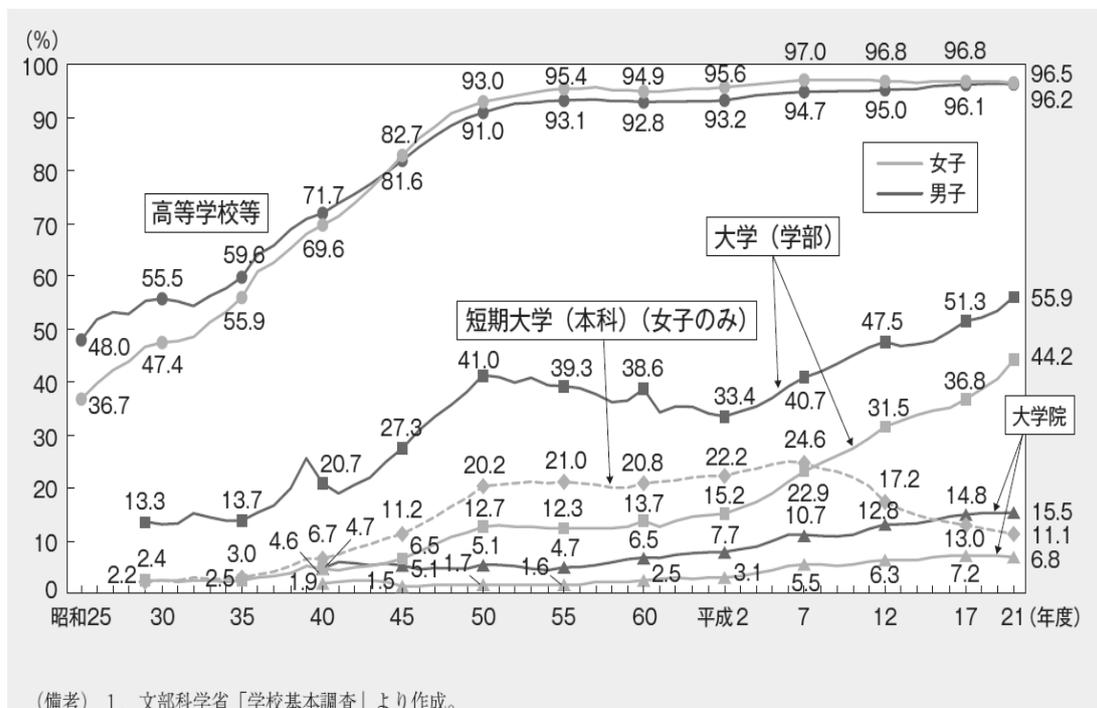
日本は、2010年の結果では、134カ国中94位と、極めて男女の格差の大きい国であるといえます。経済、政治への女性の進出が遅れていることが順位が低迷している大きな要因ですが、教育分野だけの比較でも82位と見落とせない課題があります。

教育分野の調査対象は識字率、初等教育在学率、中等教育在学率、高等教育在学率の4項目です。そのうちの識字率、初等教育在学率、中等教育在学率はともに1位と、世界で最も男女格差が少ないのですが、短大・大学の在学率を示す高等教育在学率については97位と、先進国ばかりが開発途上国よりも見劣りする現状です。ちなみに、先進国においては、現在は男女同等数、あるいは少し女子の方が高等教育の在学率は高いです。

実際に、平成21年度の学校基本調査に大学進学率を確認してみると、男子が55.9%であるのに対し、女子は44.2%と、その差が11.7%もある。調査開始の昭和29年以来、一度として女子の高等教育在学率が男子を上回ったことはありません。

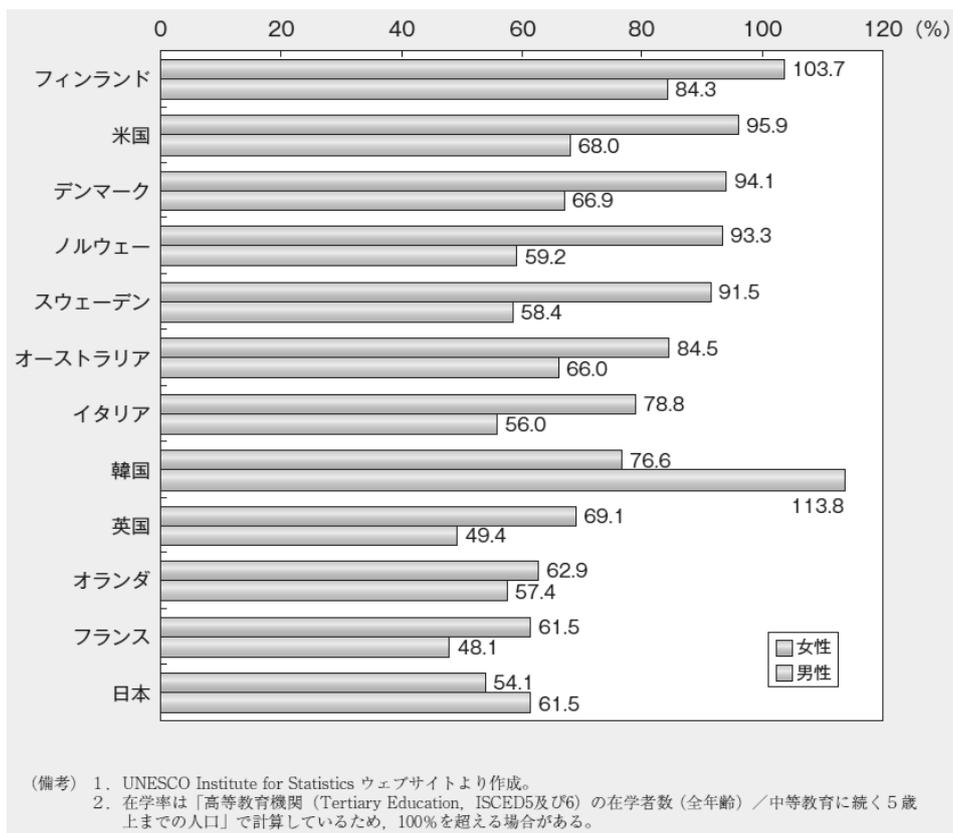
これは、当事者の女子にとって、男性と同等の教育を受ける機会を確保されていないという点で大変な問題であることは言うまでもなく、日本社会全体にとっても、女子も持っているであろう有能な能力・才能を伸ばすチャンスを奪っているという点で、大変な損失であるといえます。

学校種類別進学率の推移



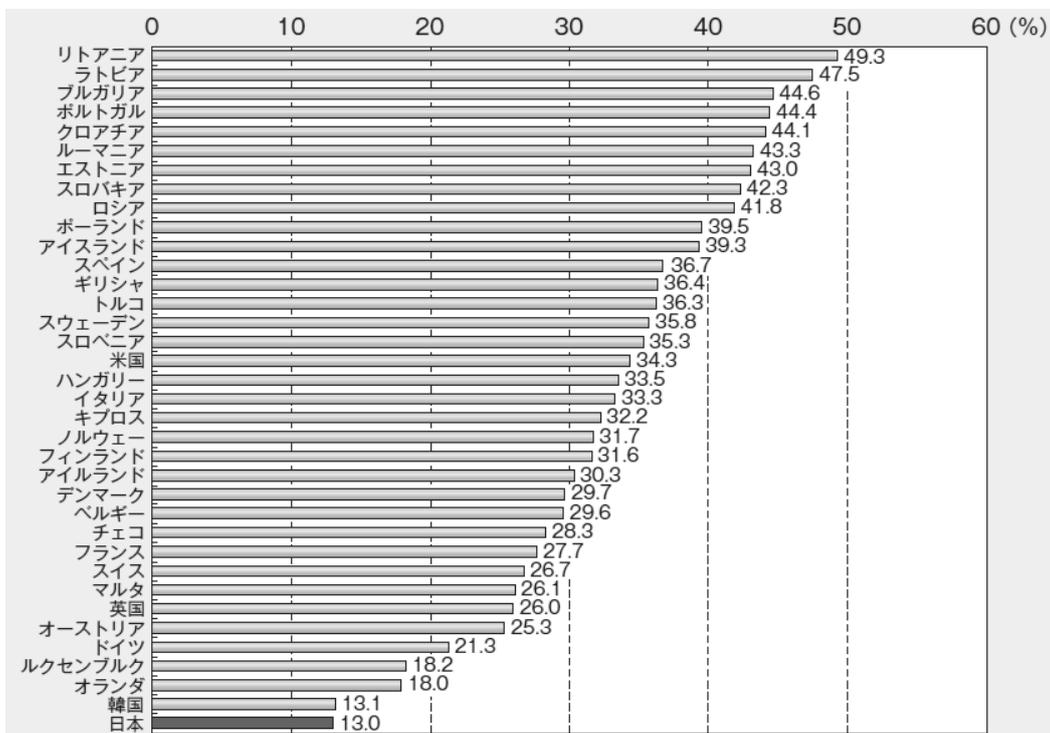
資料：平成22年版 男女共同参画白書

高等教育の在学率の国際比較



資料：平成 22 年版 男女共同参画白書

研究者に占める女性割合の国際比較



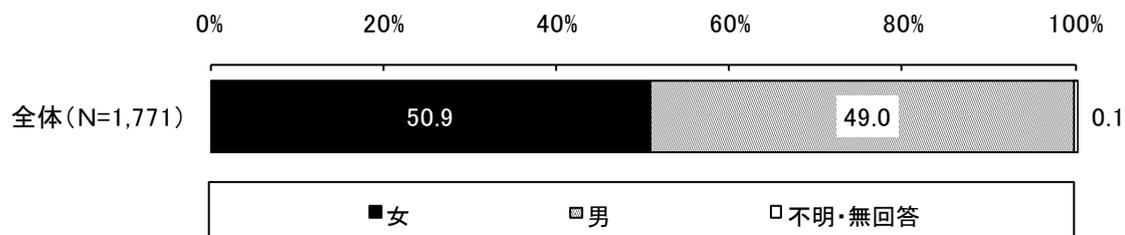
資料：平成 22 年版 男女共同参画白書

Ⅲ アンケート 調査結果

1 回答者について

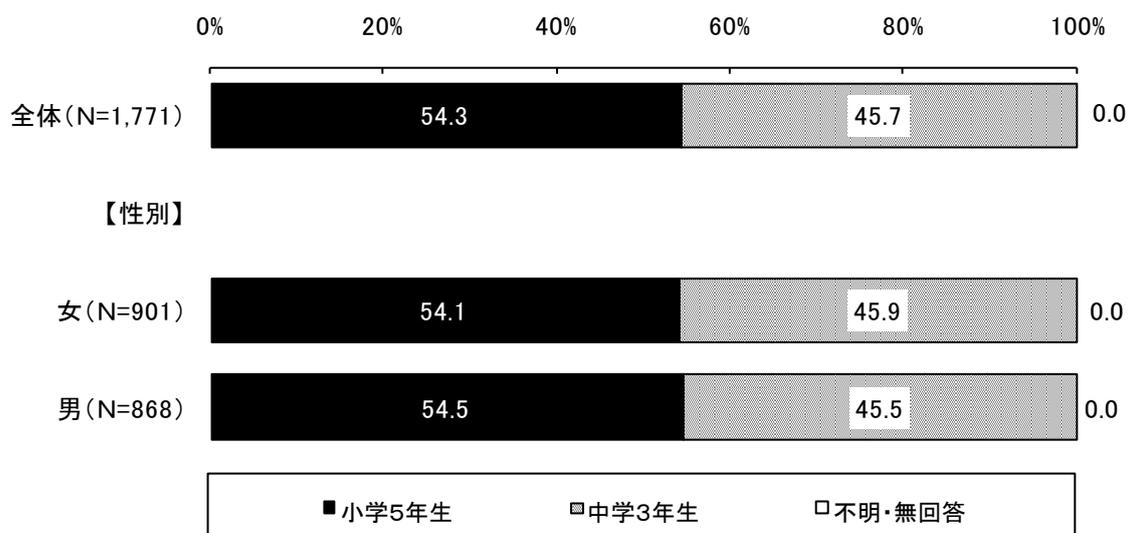
(1) あなたの性別はどちらですか。

【問1】(単数回答)



(2) あなたの学年はどちらですか。

【問2】(単数回答)

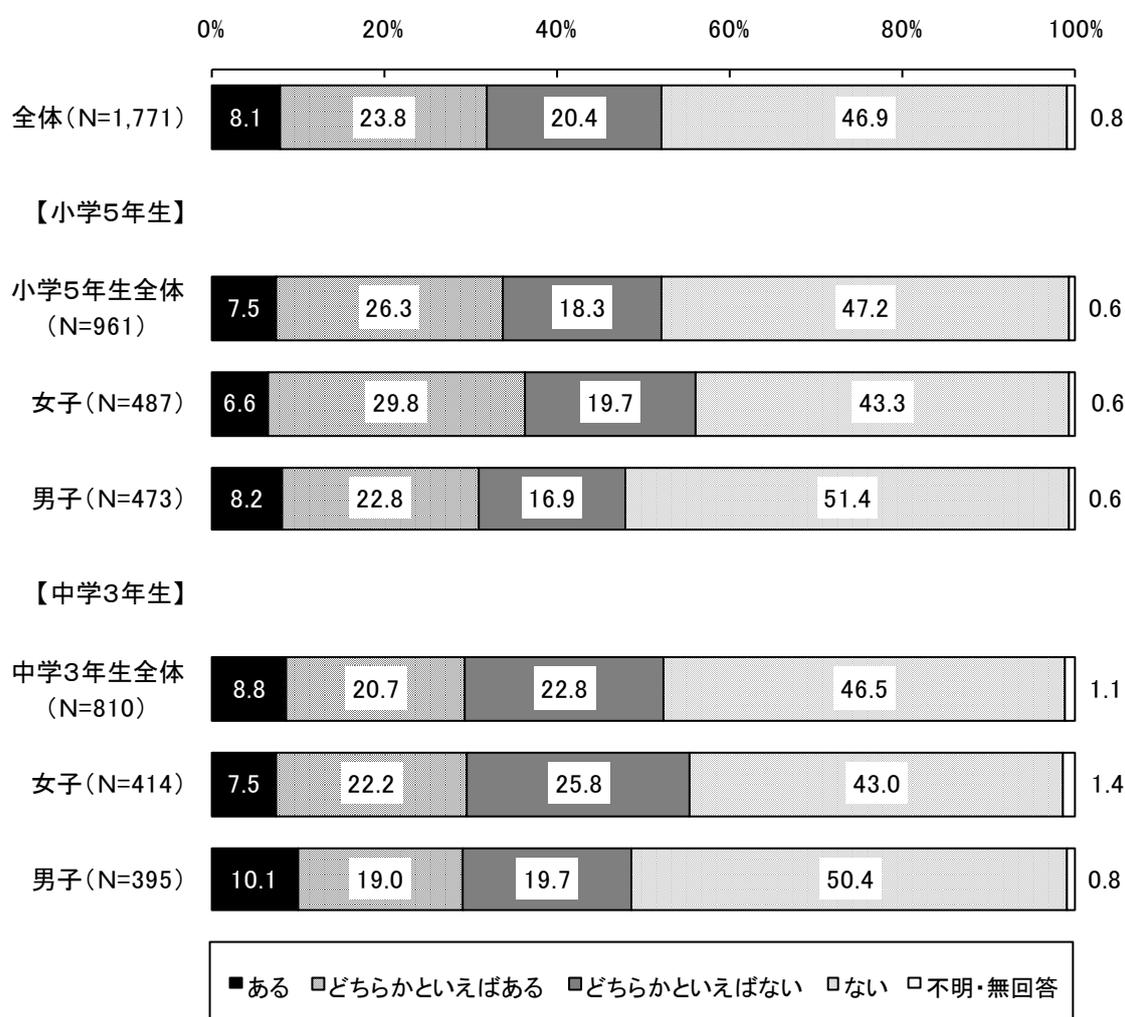


2 学校生活について

(1) あなたのクラスでは、係の仕事の役割が、なんとなく女子の係・男子の係と決まっているものがありますか。

係の仕事の役割が、なんとなく女子の係・男子の係と決まっているものがあるかについてみると、全体では、「ない」が46.9%と最も高く、次いで、「どちらかといえばある」が23.8%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「どちらかといえばある」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『男子』で「ない」が高くなっています。

【問3】(単数回答)

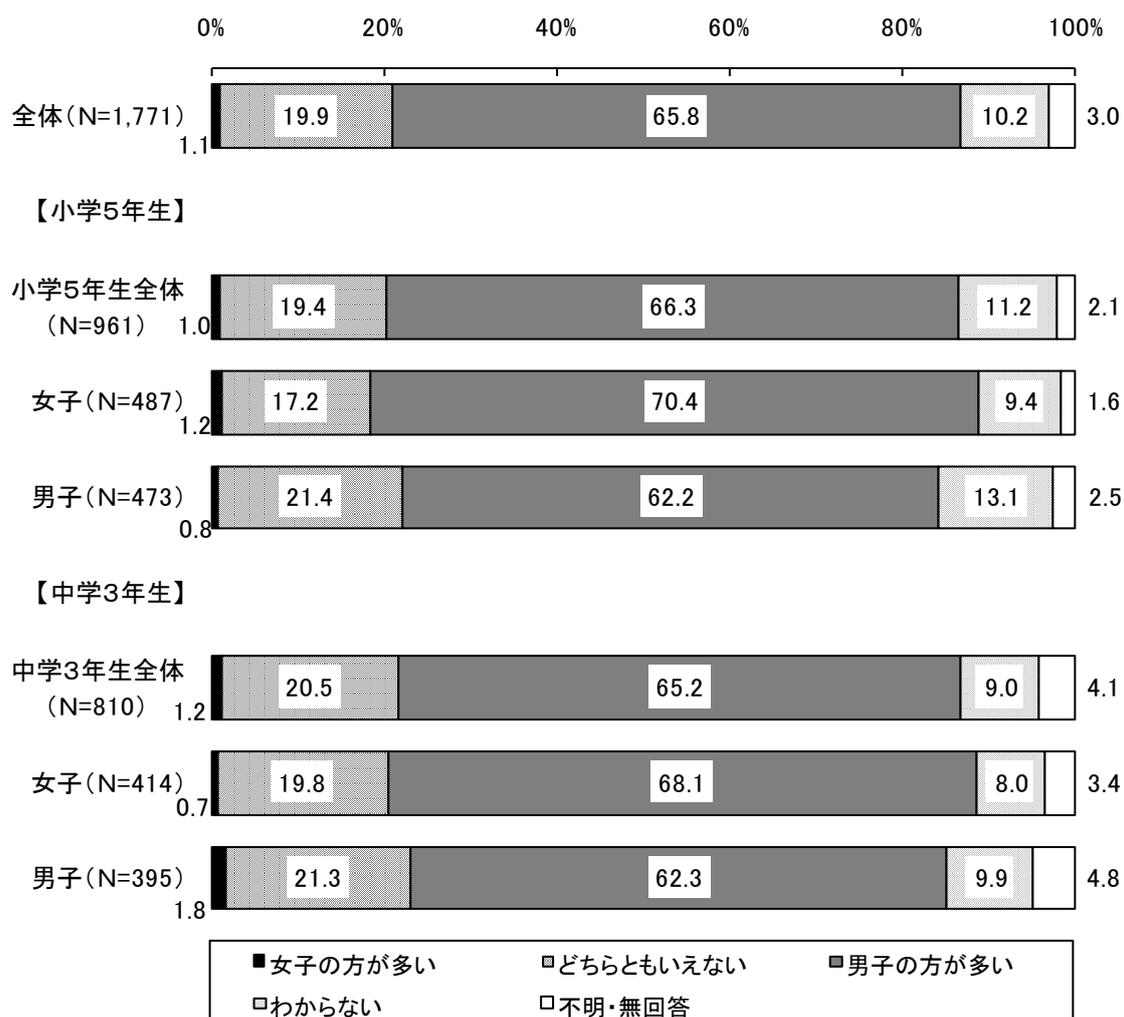


(2) あなたはクラスで次のようなとき、女子と男子のどちらが多いと思いますか。

①先生から厳しく注意されたり叱られたりする

先生から厳しく注意されたり叱られたりするについてみると、全体では、「男子の方が多い」が65.8%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が19.9%となっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「男子の方が多い」が高くなっています。

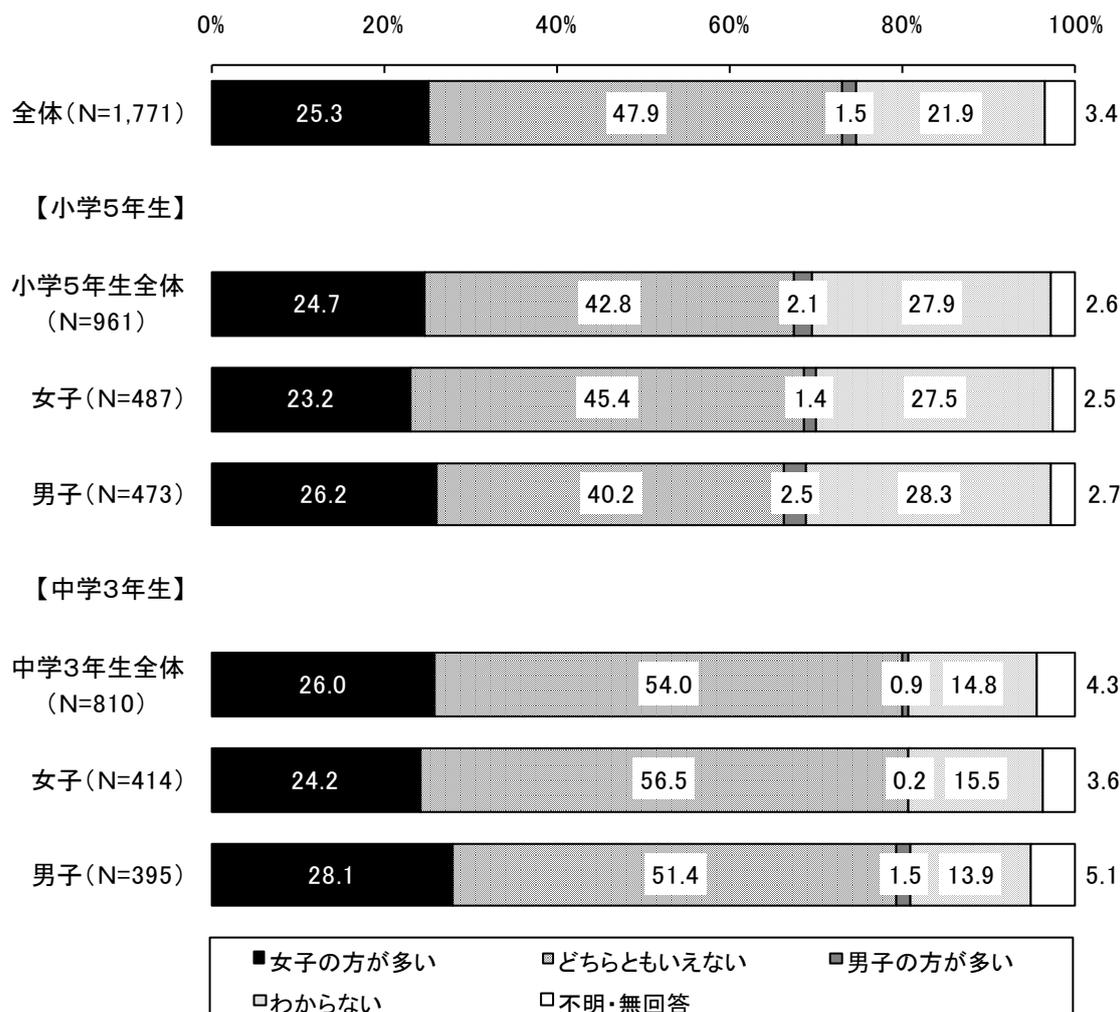
【問4-a】(単数回答)



②先生からていねいな言葉で話しかけられる

先生からていねいな言葉で話しかけられることについてみると、全体では、「どちらともいえない」が47.9%と最も高く、次いで、「女子の方が多い」が25.3%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「どちらともいえない」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「どちらともいえない」が高くなっています。

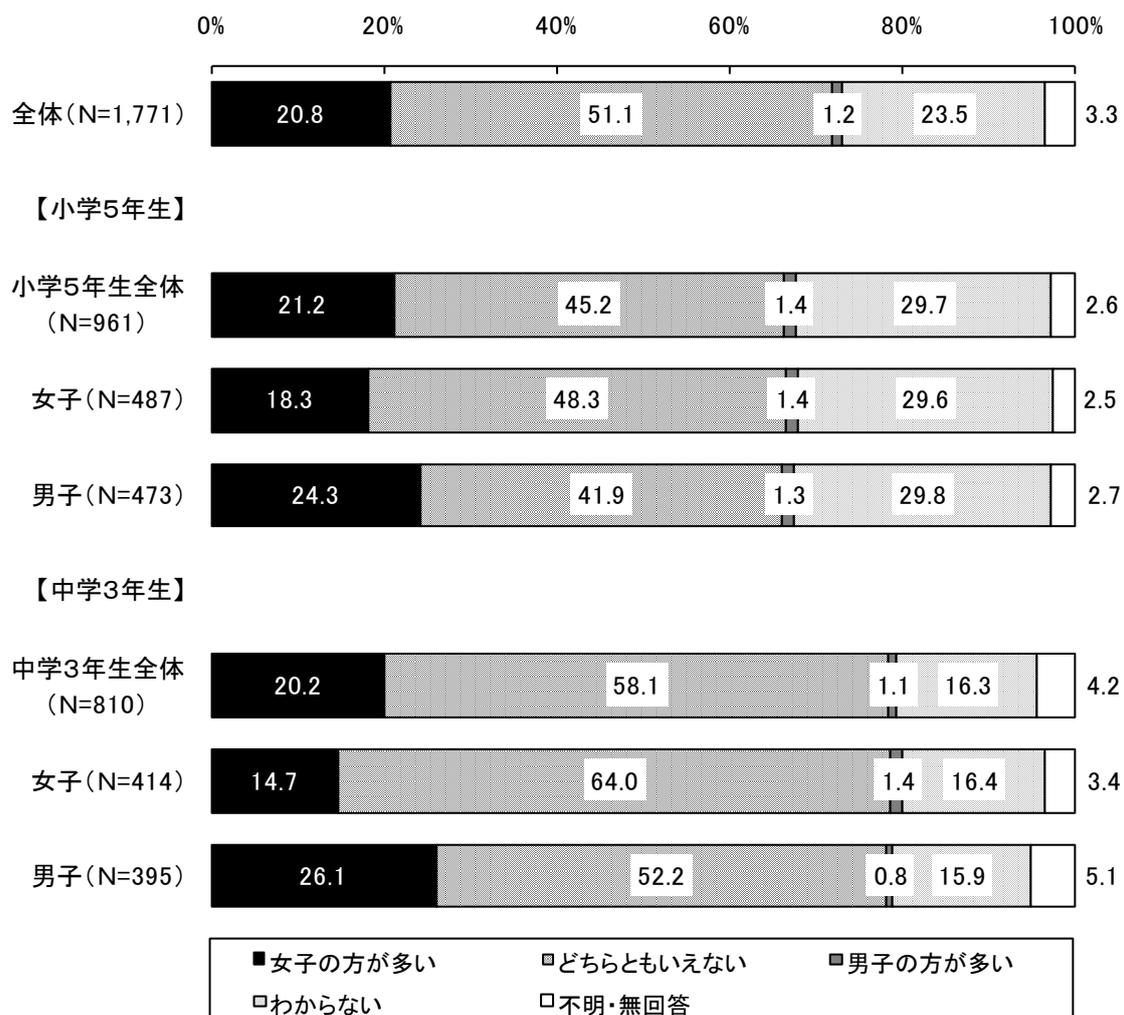
【問4－b】（単数回答）



③先生からやさしくされる

先生からやさしくされることについてみると、全体では、「どちらともいえない」が51.1%と最も高く、次いで、「わからない」が23.5%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「どちらともいえない」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「どちらともいえない」、『男子』で「女子の方が多い」が高くなっています。

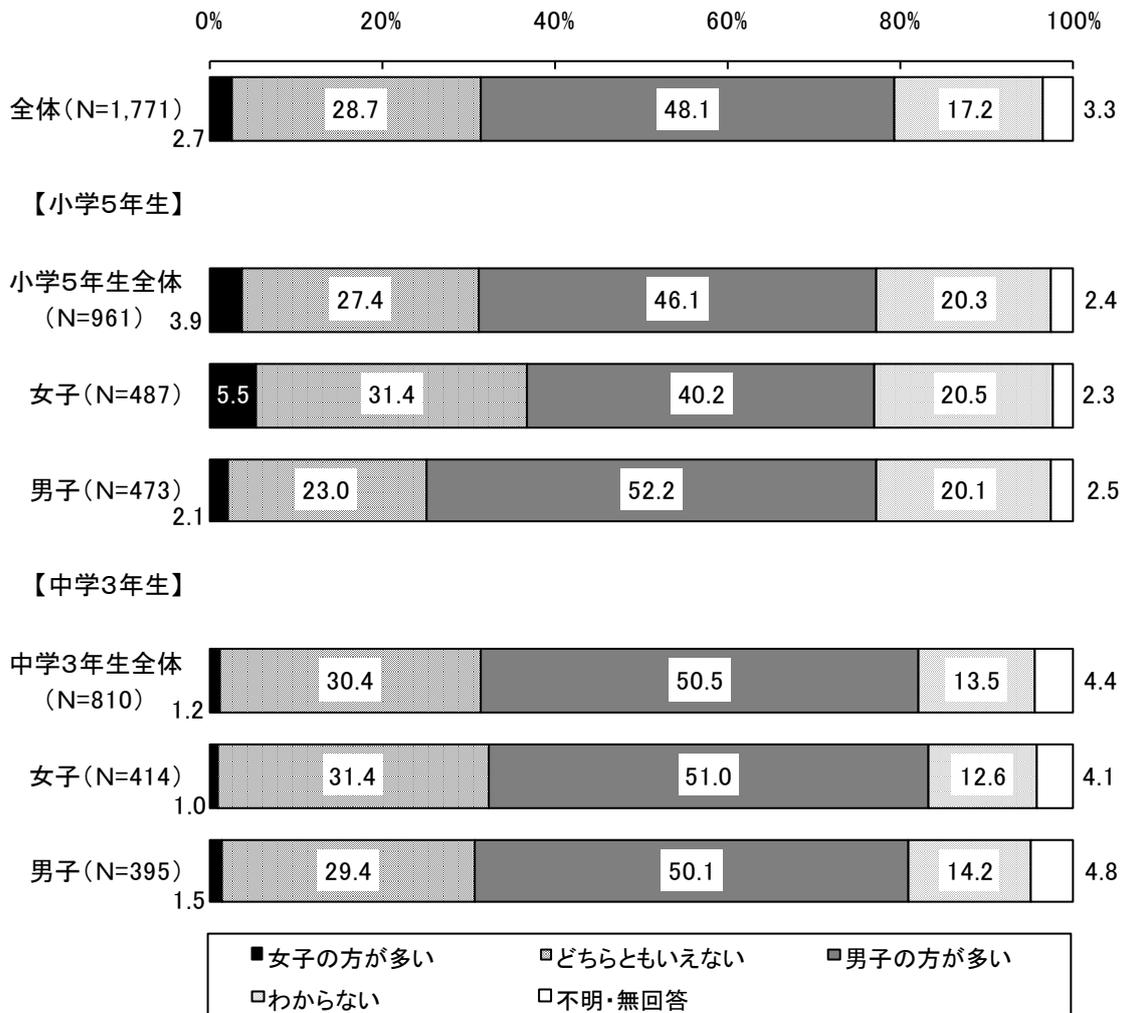
【問4-c】(単数回答)



④机やいすを運ぶなどの仕事をたのまれる

机やいすを運ぶなどの仕事をたのまれることについてみると、全体では、「男子の方が多い」が48.1%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が28.7%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「男子の方が多い」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』の『男子』で、「男子の方が多い」が高くなっています。

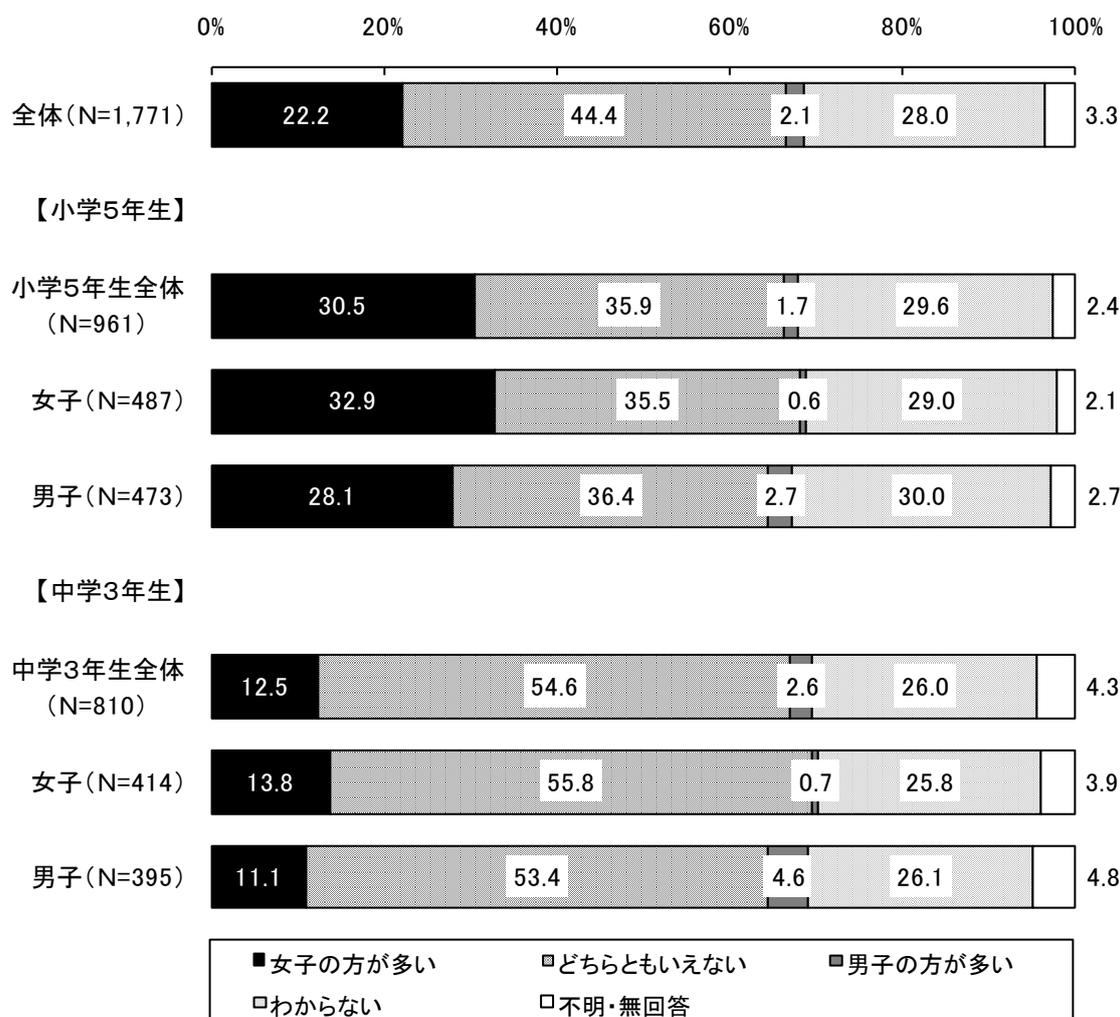
【問4-d】(単数回答)



⑤花を生けたり机をふくなどの仕事をたのまれる

花を生けたり机をふくなどの仕事をたのまれることについてみると、全体では、「どちらともいえない」が44.4%と最も高く、次いで、「わからない」が28.0%となっています。学年で見ると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子の方が多い」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』の『女子』で、「女子の方が多い」が高くなっています。

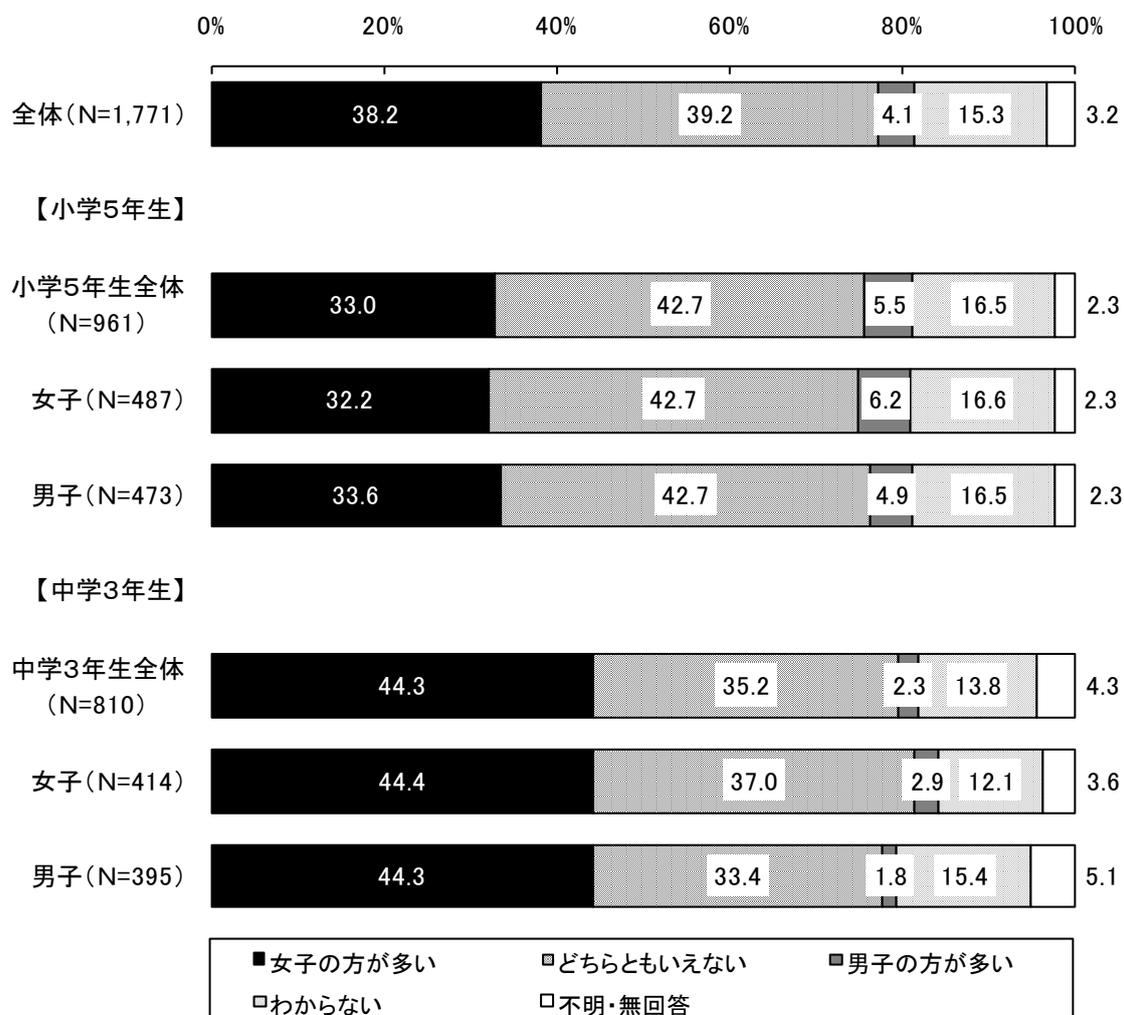
【問4-e】(単数回答)



⑥名前を呼ぶときに「〇〇さん」と呼ぶこと

名前を呼ぶときに「〇〇さん」と呼ぶことについてみると、全体では、「どちらともいえない」が39.2%と最も高く、次いで、「女子の方が多い」が38.2%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「女子の方が多い」が高くなっています。

【問4-f】（単数回答）

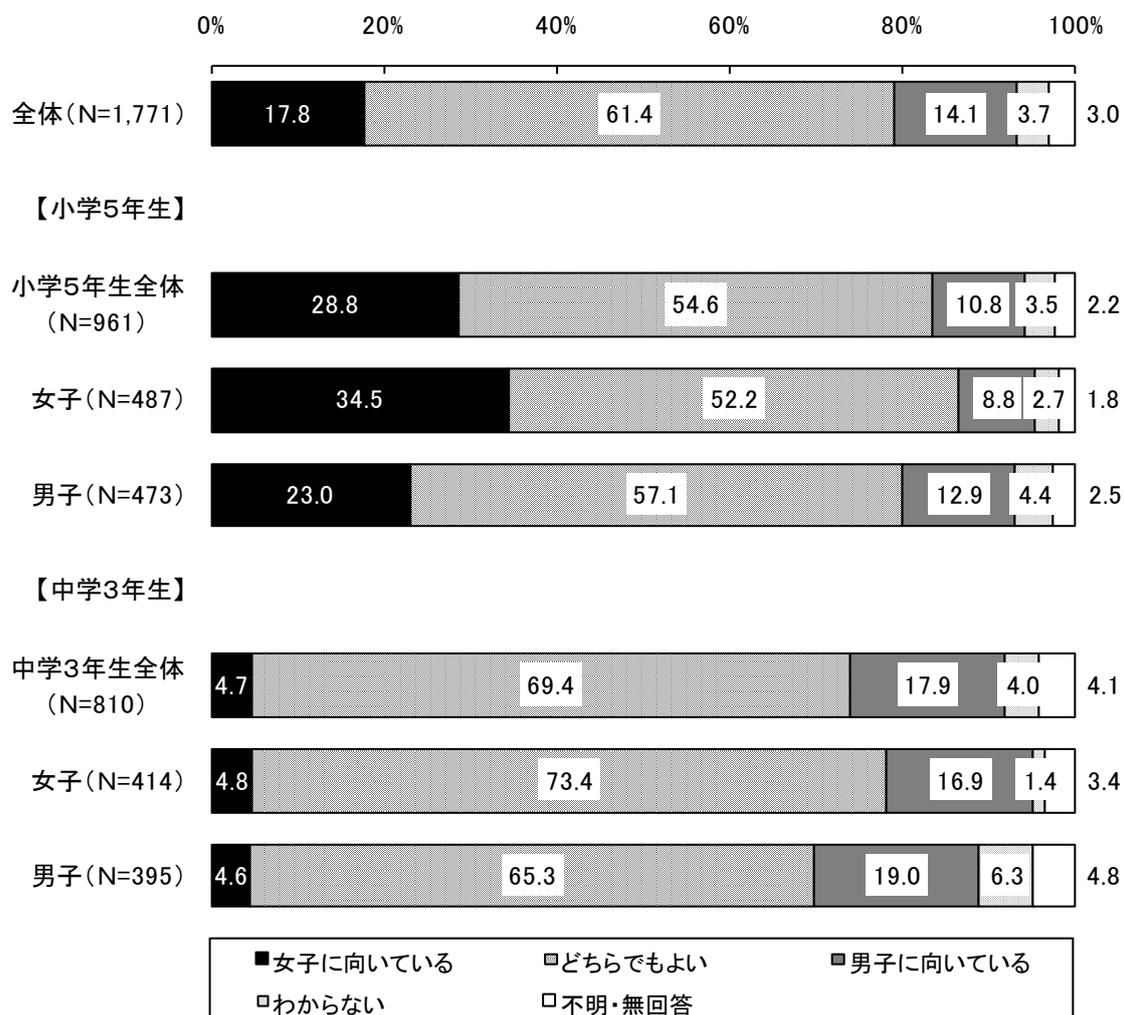


(3) 学校の行事や委員会、クラスの係で次のものは女子と男子のどちらに向けていると思いますか。

①児童会・生徒会の会長や委員会の委員長

児童会・生徒会の会長や委員会の委員長についてみると、全体では、「どちらでもよい」が61.4%と最も高く、次いで、「女子に向いている」が17.8%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子に向いている」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』の『女子』で、「女子に向いている」が高くなっています。

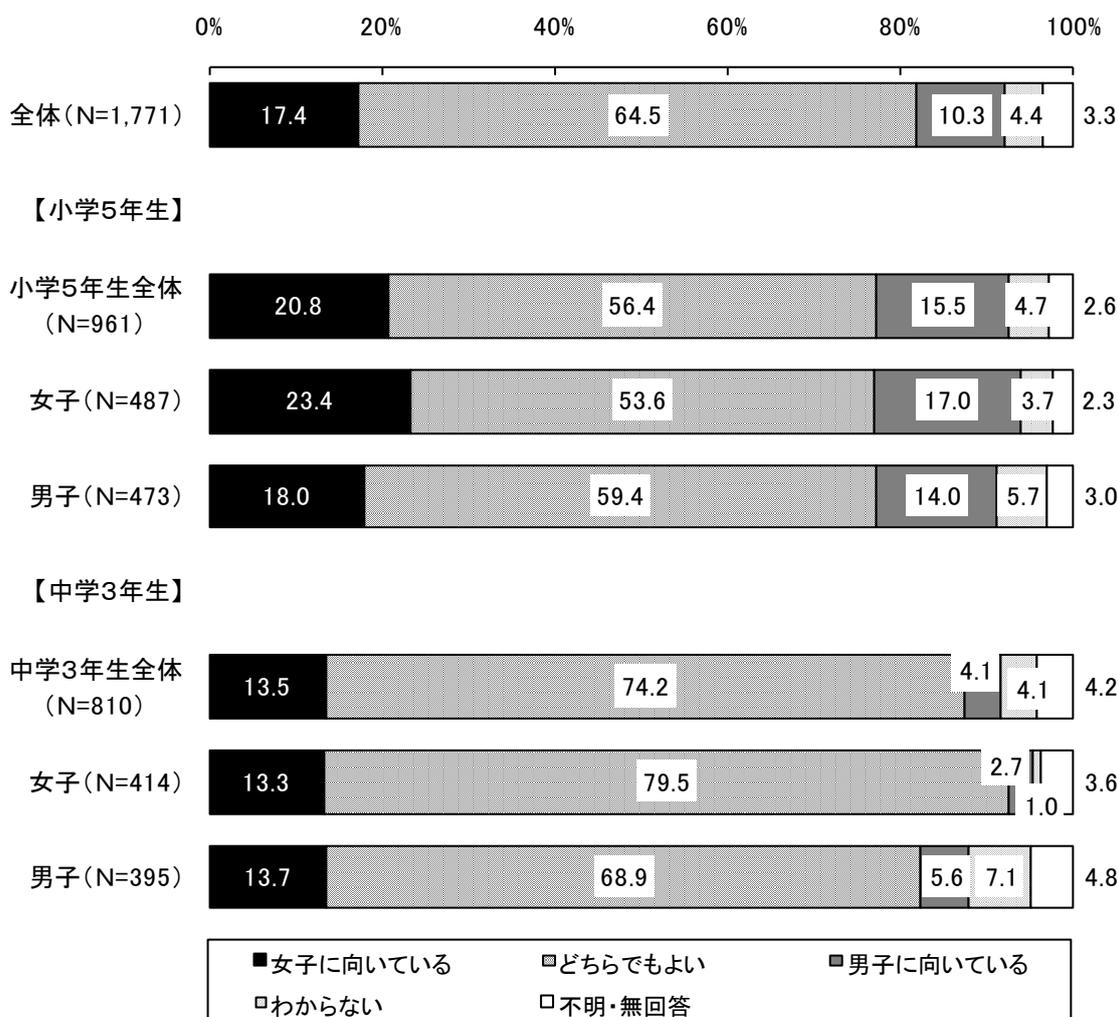
【問5-a】(単数回答)



②児童会・生徒会の副会長や委員会の副委員長

児童会・生徒会の副会長や委員会の副委員長についてみると、全体では、「どちらでもよい」が64.5%と最も高く、次いで、「女子に向いている」が17.4%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「どちらでもよい」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『中学3年生』の『女子』で、「どちらでもよい」が高くなっています。

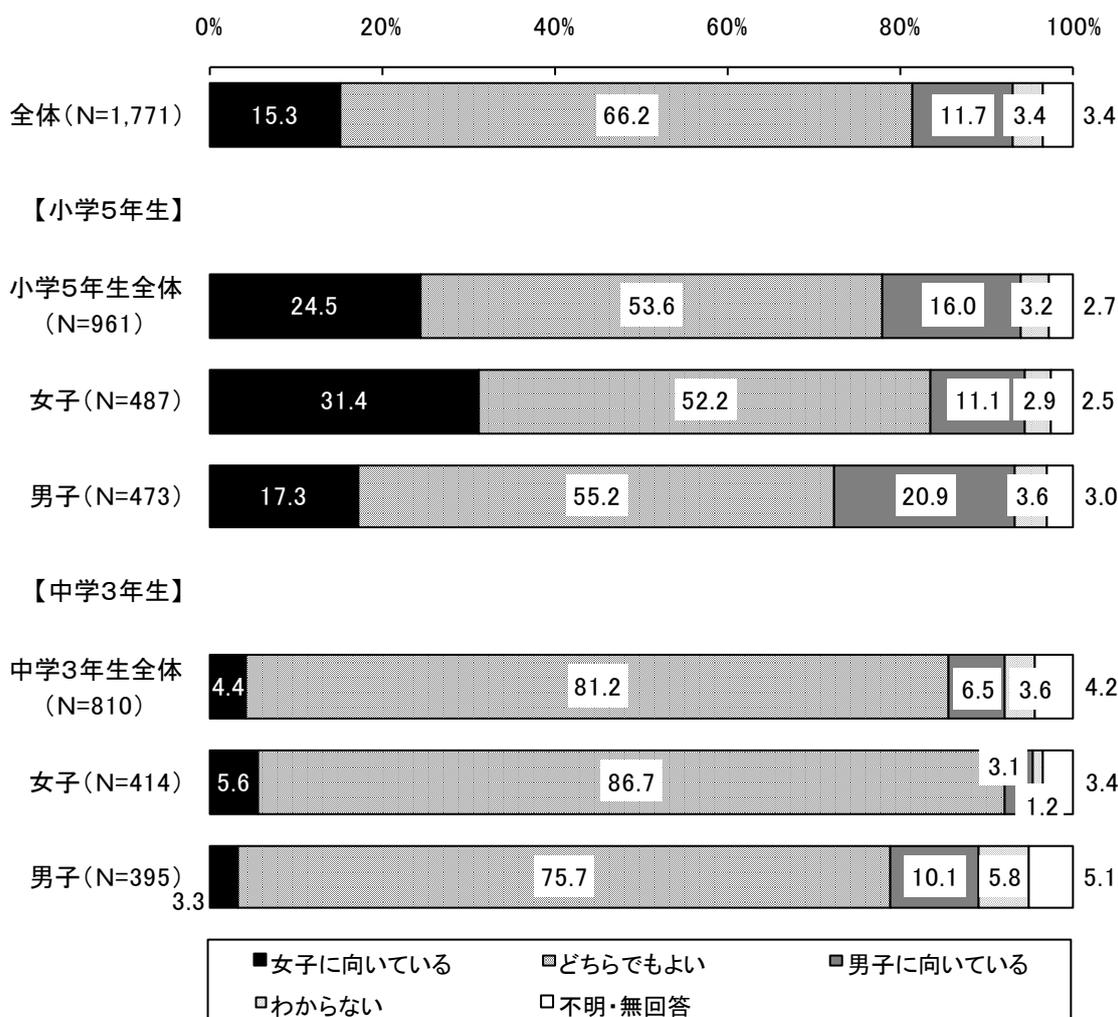
【問5－b】（単数回答）



③クラスのグループのリーダーや班長

クラスのグループのリーダーや班長についてみると、全体では、「どちらでもよい」が66.2%と最も高く、次いで、「女子に向いている」が15.3%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子に向いている」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』の『女子』で、「女子に向いている」が高くなっています。

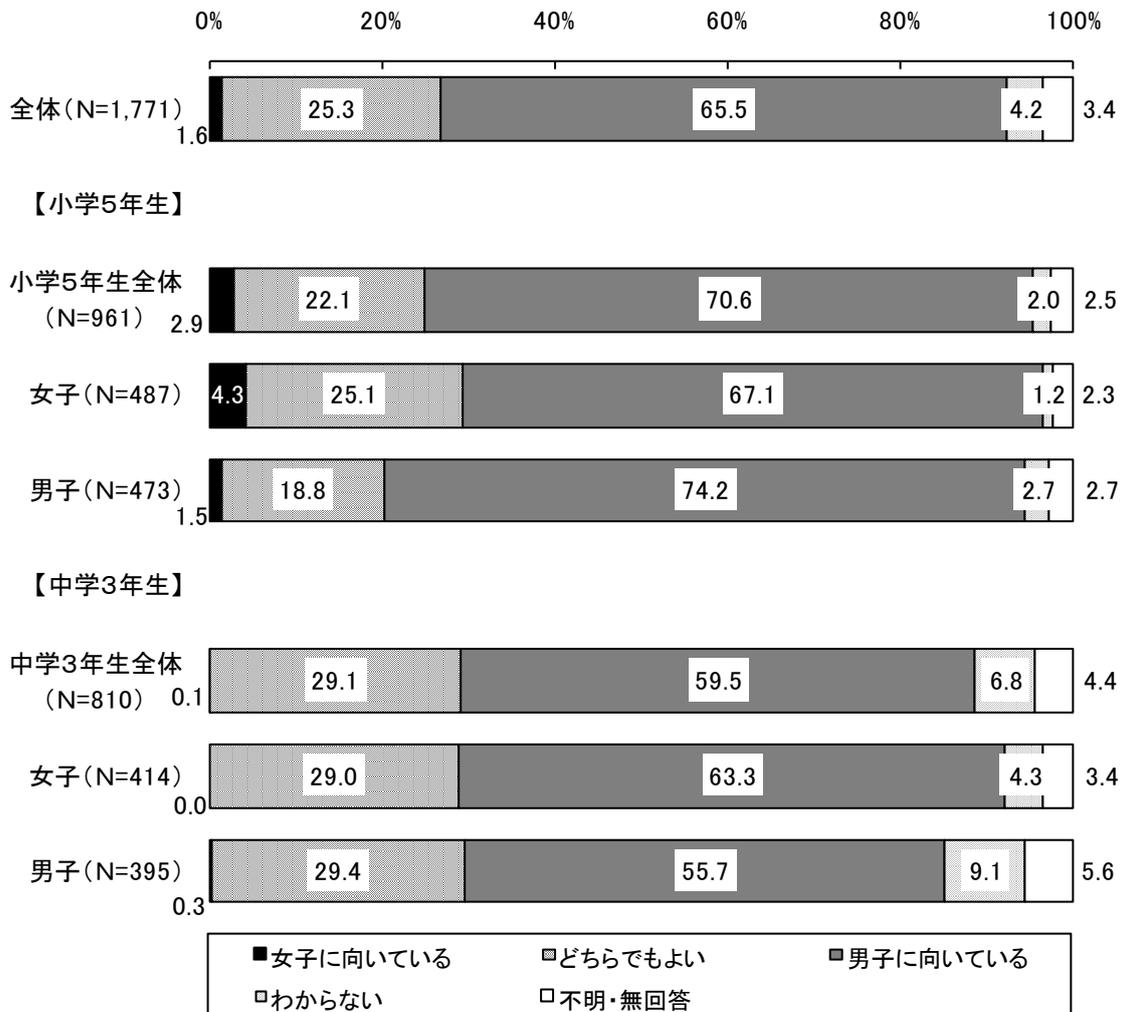
【問5-c】(単数回答)



④運動会の応援団長

運動会の応援団長についてみると、全体では、「男子に向いている」が65.5%と最も高く、次いで、「どちらでもよい」が25.3%となっています。学年で見ると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「男子に向いている」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』では『男子』、『中学3年生』では『女子』で、「男子に向いている」が高くなっています。

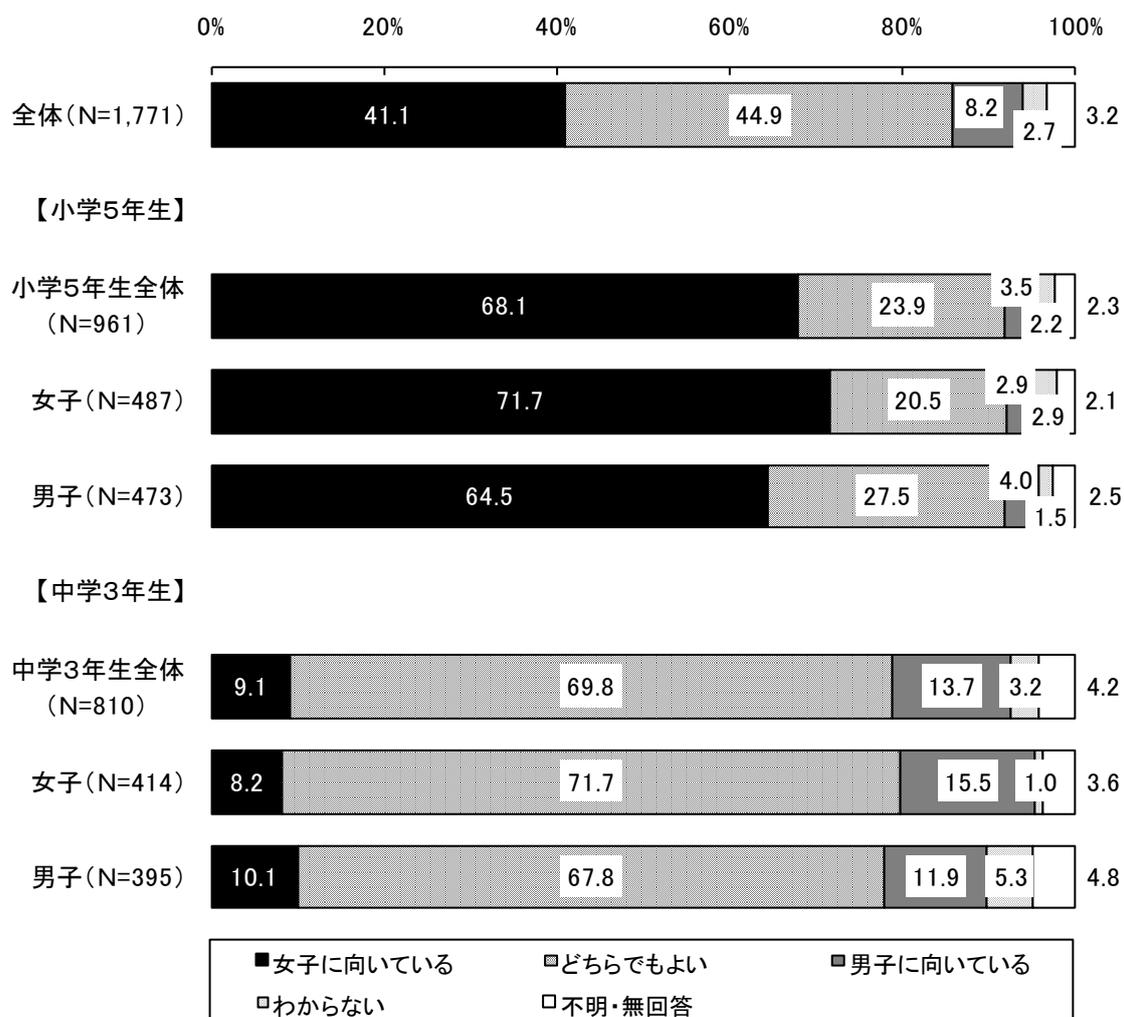
【問5-d】（単数回答）



⑤合奏・合唱の指揮者

合奏・合唱の指揮者についてみると、全体では、「どちらでもよい」が44.9%と最も高く、次いで、「女子に向いている」が41.1%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子に向いている」が大幅に高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』の『女子』で、「女子に向いている」が高くなっています。

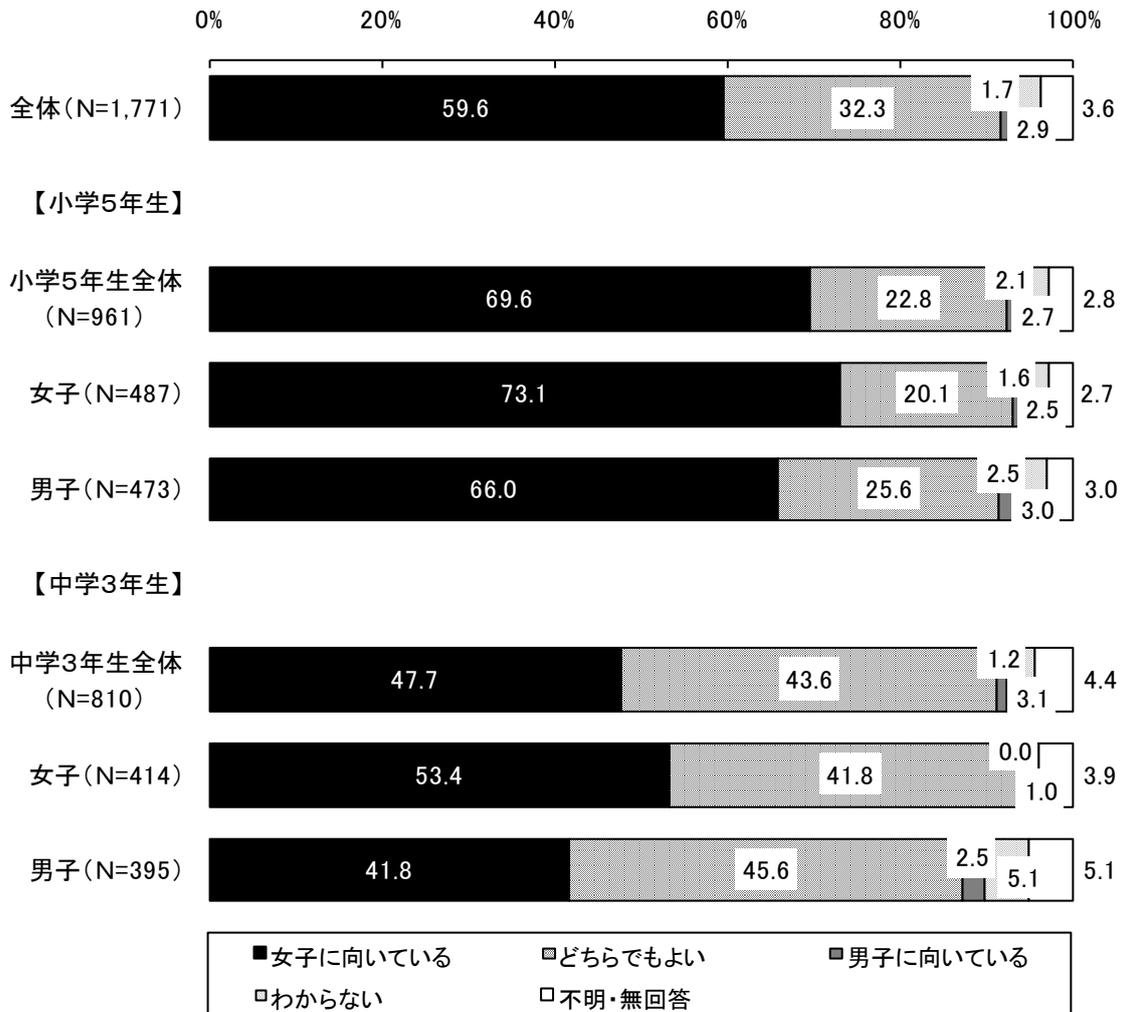
【問5-e】(単数回答)



⑥合奏・合唱の伴奏

合奏・合唱の伴奏についてみると、全体では、「女子に向いている」が59.6%と最も高く、次いで、「どちらでもよい」が32.3%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『小学3年生』で、「女子に向いている」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『小学3年生』ともに、『男子』より『女子』で「女子に向いている」が高くなっています。

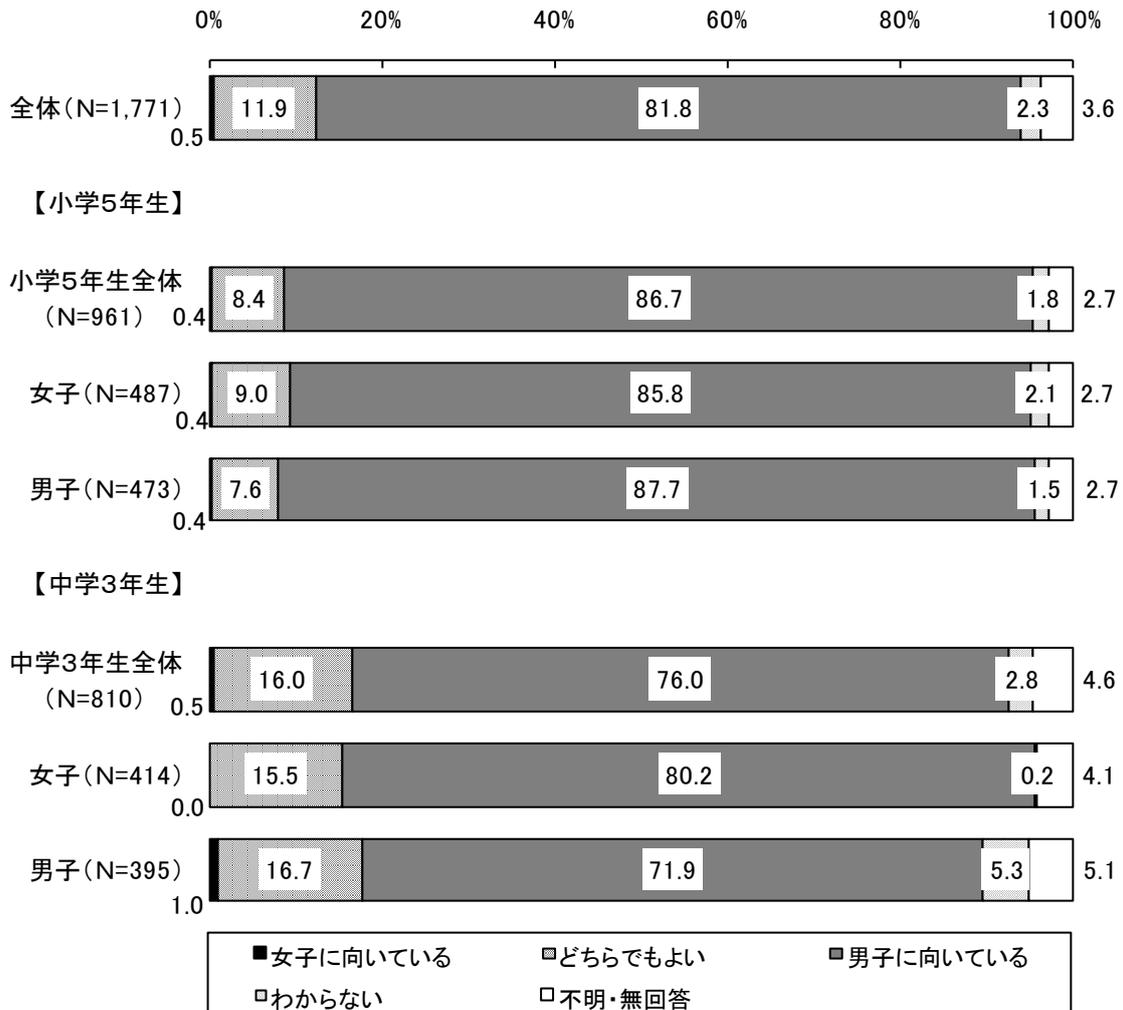
【問5-f】(単数回答)



⑦重いものを運ぶこと

重いものを運ぶことについてみると、全体では、「男子に向いている」が81.8%と最も高く、次いで、「どちらでもよい」が11.9%となっています。学年で見ると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「男子に向いている」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『中学3年生』の『女子』で、「男子に向いている」が高くなっています。

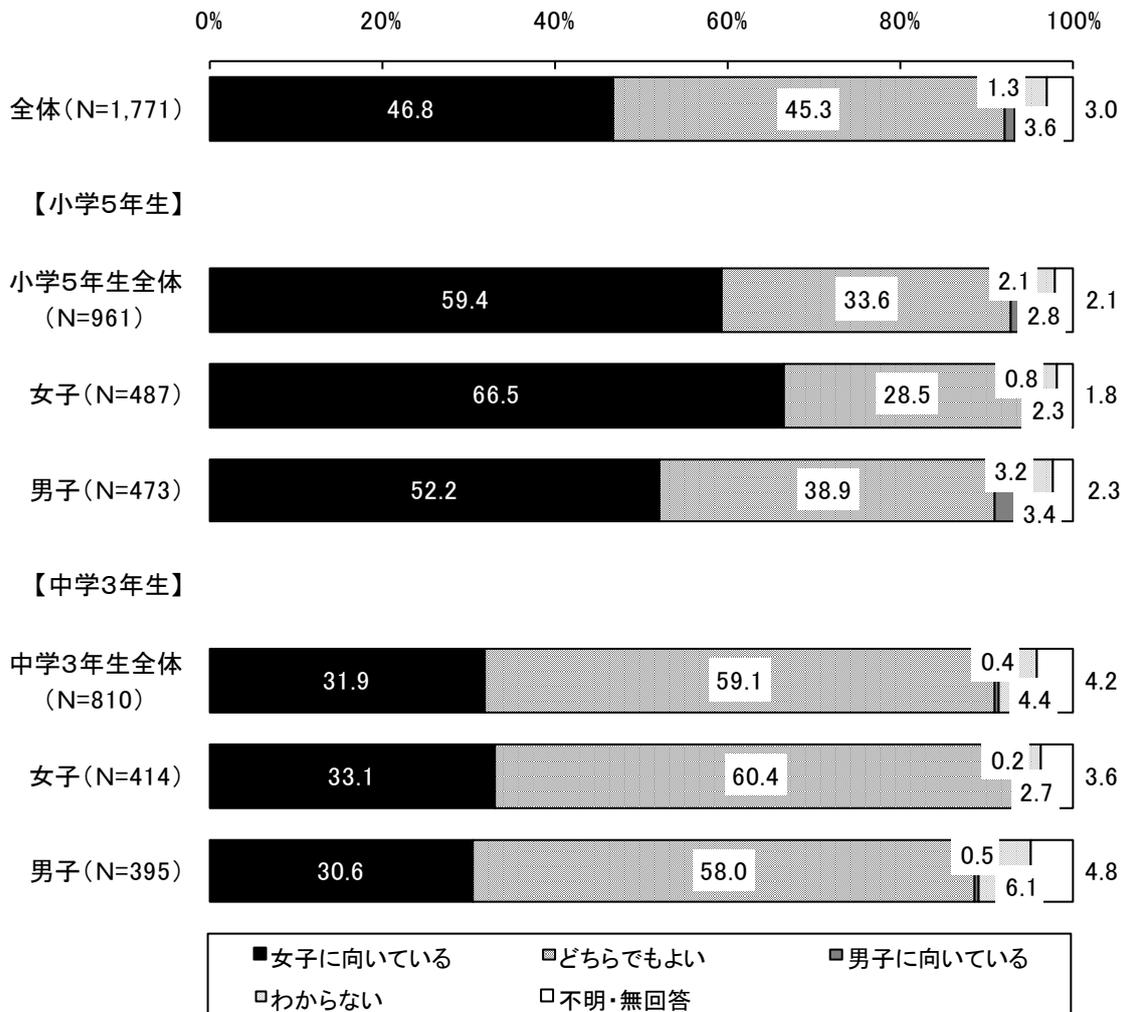
【問5-g】(単数回答)



⑧整理整頓や植物の世話

整理整頓や植物の世話についてみると、全体では、「女子に向いている」が46.8%と最も高く、次いで、「どちらでもよい」が45.3%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子に向いている」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』の『女子』で、「女子に向いている」が高くなっています。

【問5-h】(単数回答)

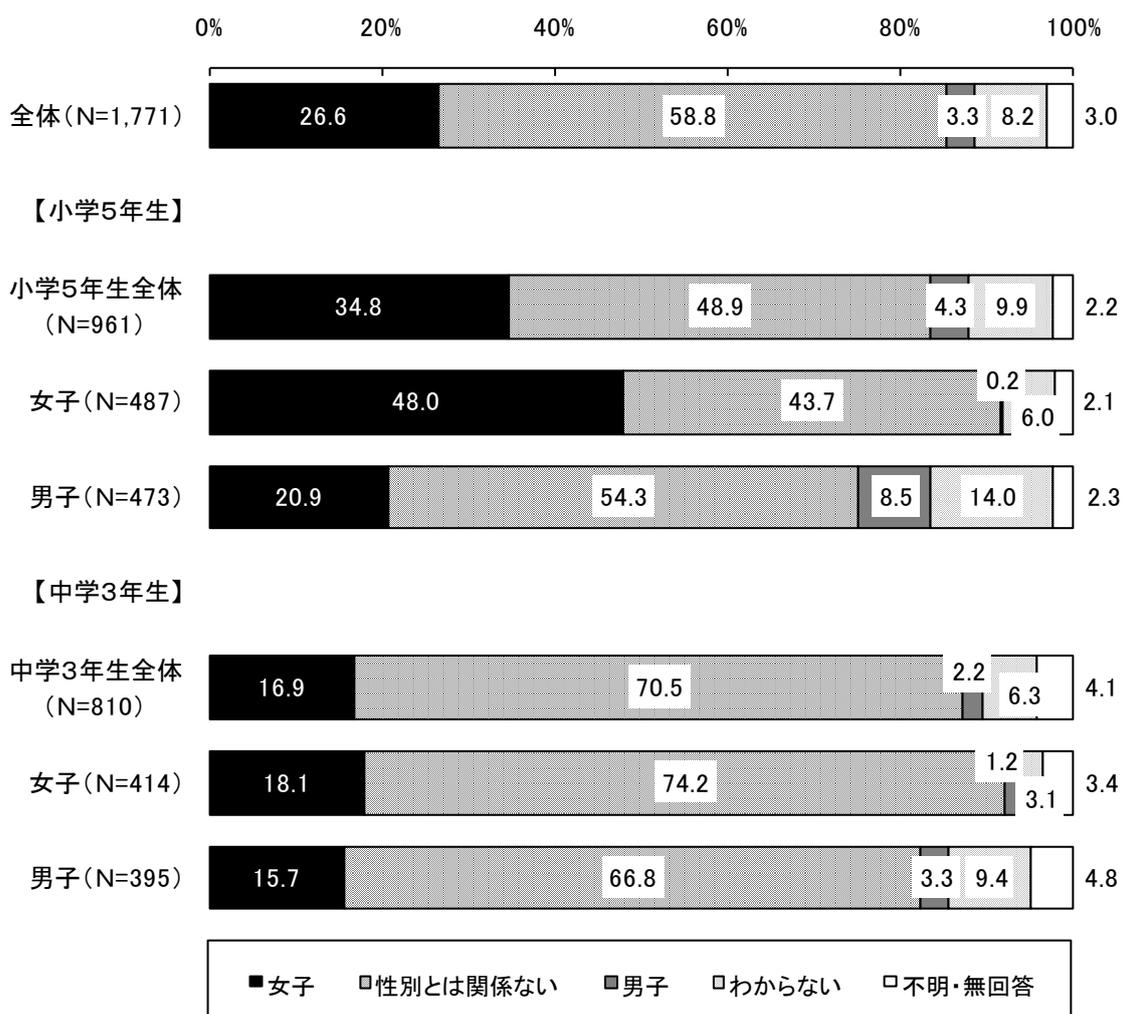


(4) あなたは次のことにあてはまるのは女子と男子のどちらだと思いますか。

①やさしい

やさしいについてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「性別とは関係ない」が58.8%と最も高く、次いで、「女子」が26.6%となっています。学年でみると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「性別とは関係ない」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』の『女子』で、「女子」が高くなっています。

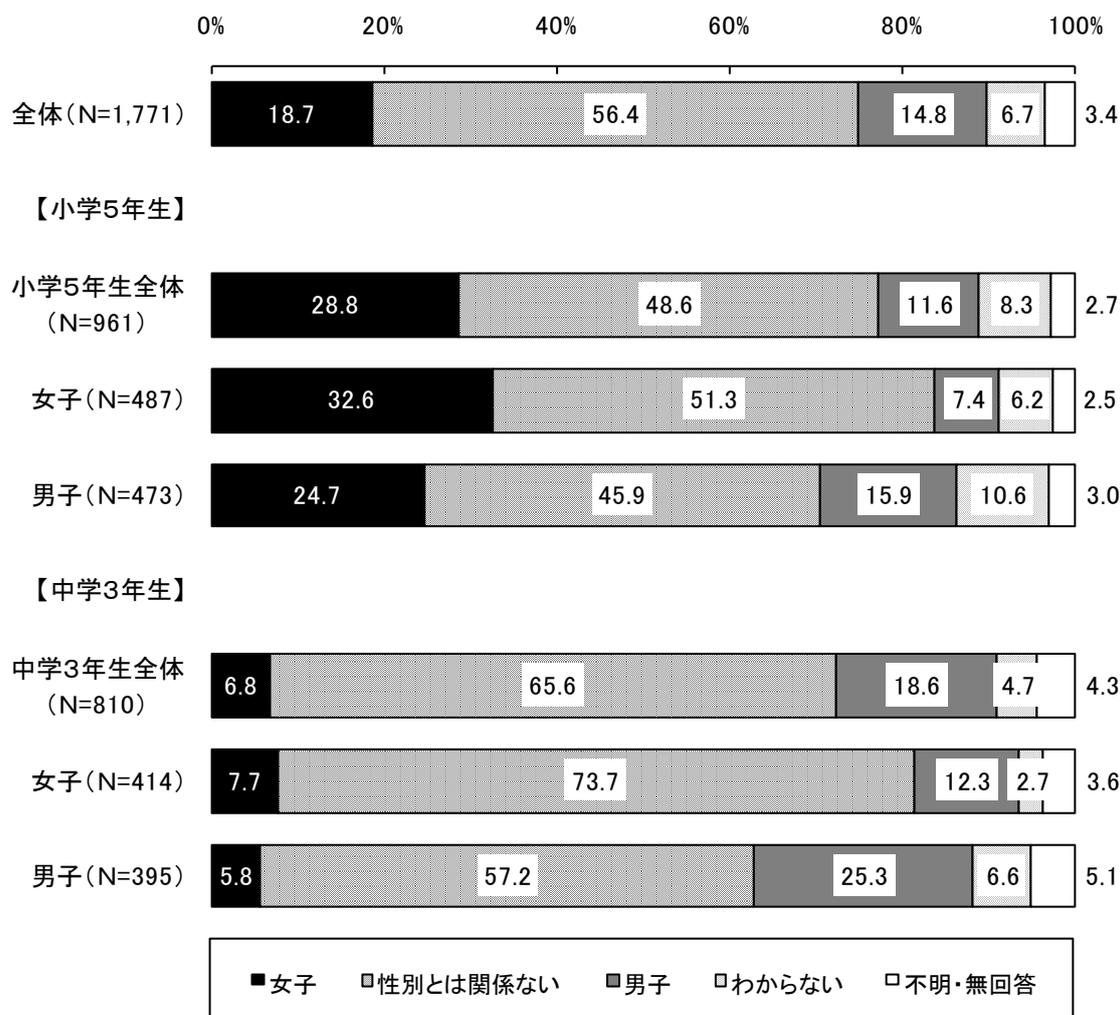
【問6-a】(単数回答)



②クラスのまとめ役

クラスのまとめ役についてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「性別とは関係ない」が56.4%と最も高く、次いで、「女子」が18.7%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「性別とは関係ない」、『男子』で「男子」が高くなっています。

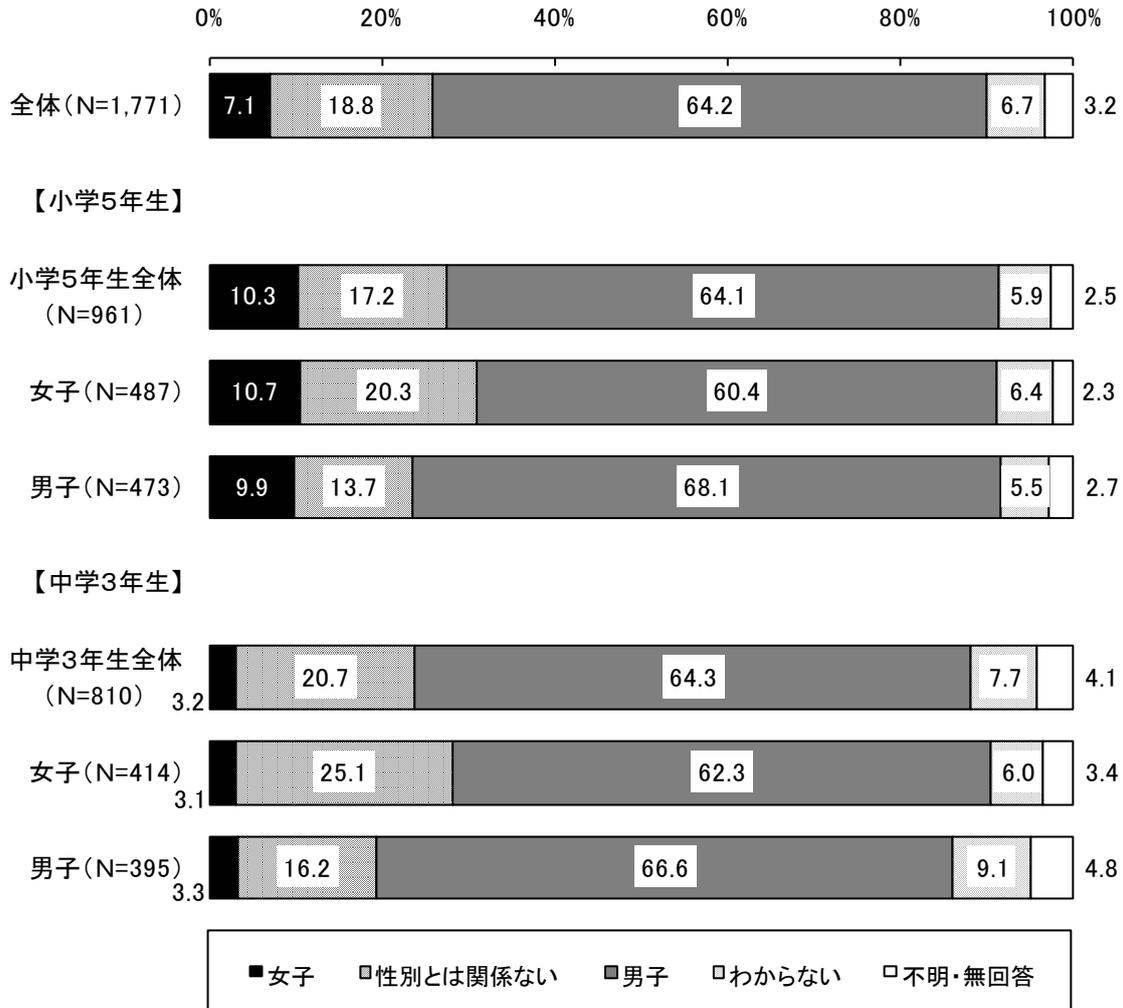
【問6-b】(単数回答)



③ケンカが強い

ケンカが強いについてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「男子」が64.2%と最も高く、次いで、「性別とは関係ない」が18.8%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「女子」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「性別とは関係ない」、『男子』で「男子」が高くなっています。

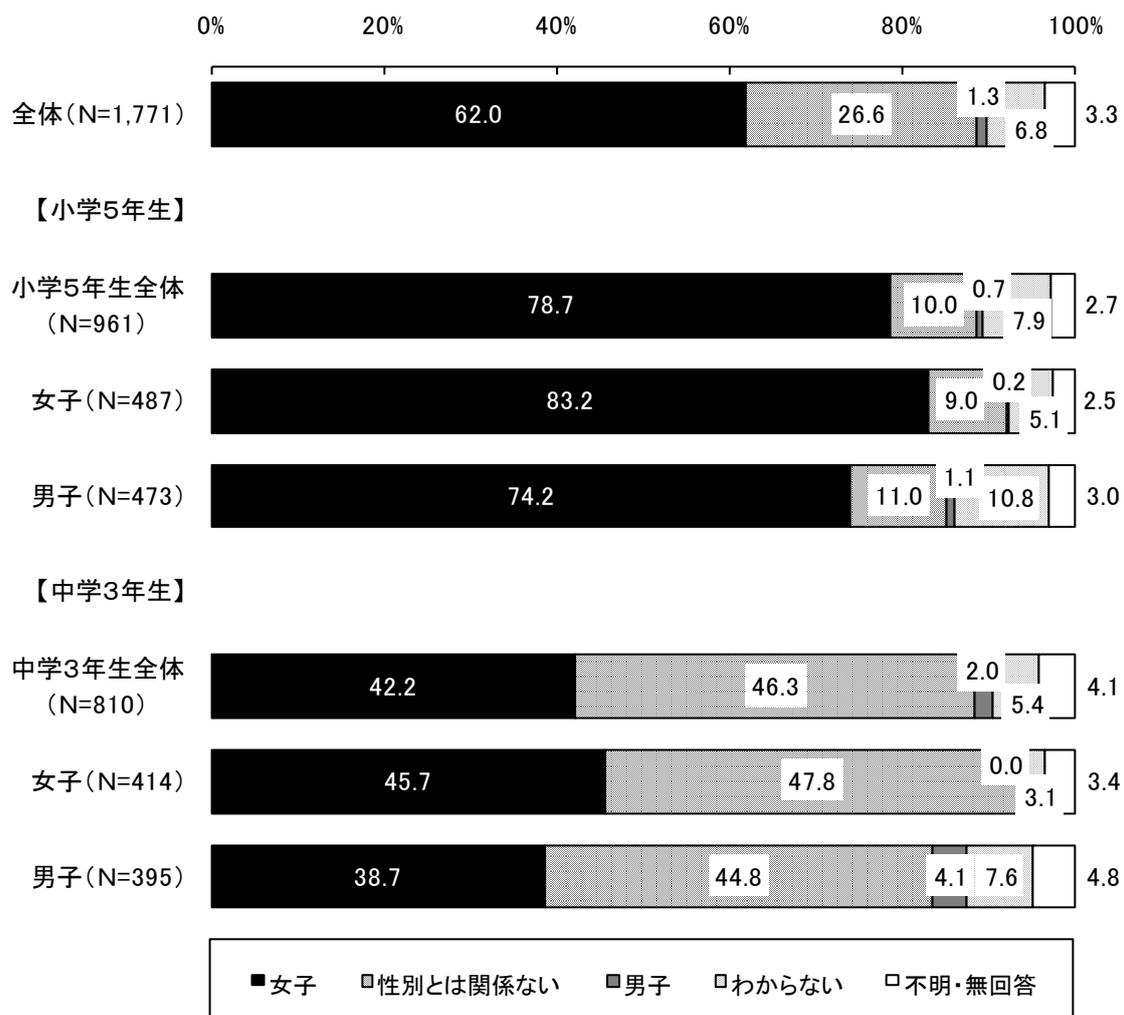
【問6-c】(単数回答)



④おしゃれ

おしゃれについてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「女子」が62.0%と最も高く、次いで、「性別とは関係ない」が26.6%となっています。学年で見ると、『小学5年生』で「女子」、『中学3年生』で「性別とは関係ない」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『男子』より『女子』で「女子」が高くなっており、特に『小学5年生』においては全体、性別いずれも7割～8割を占めています。

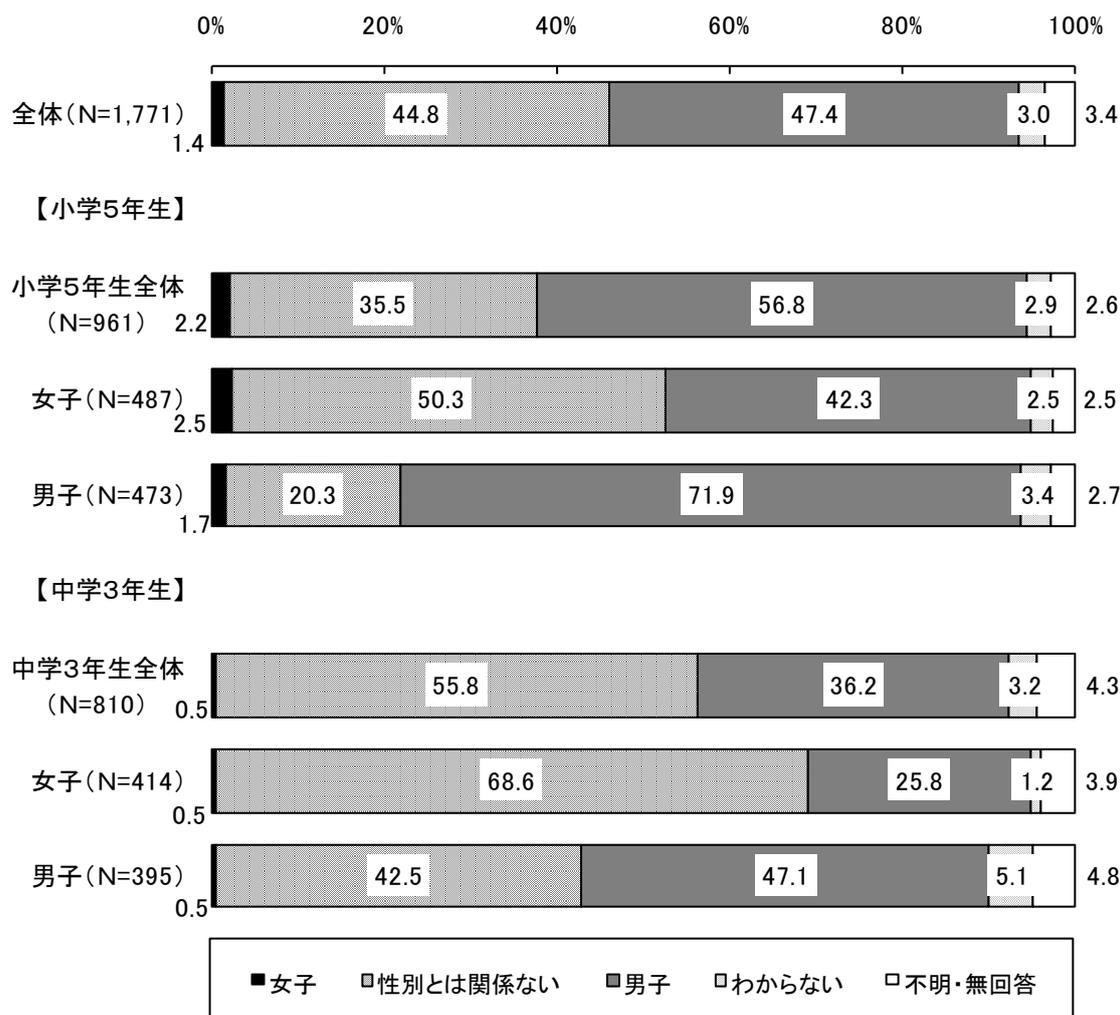
【問6-d】（単数回答）



⑤スポーツが得意

スポーツが得意についてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「男子」が47.4%と最も高く、次いで、「性別とは関係ない」が44.8%となっています。学年でみると、『小学5年生』で「男子」、『中学3年生』で「性別とは関係ない」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「性別とは関係ない」、『男子』で「男子」が高くなっています。

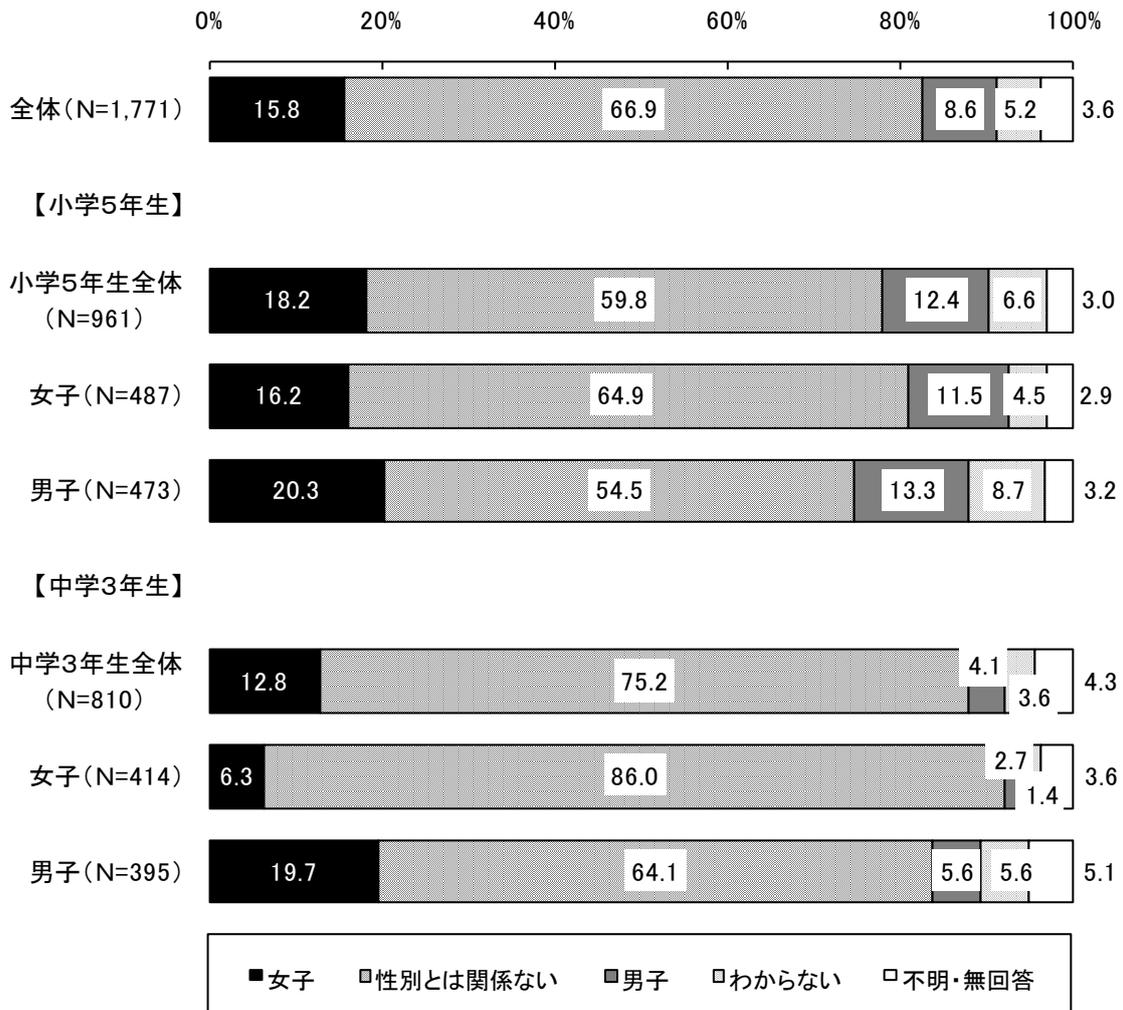
【問6-e】（単数回答）



⑥頭がいい

頭がいいについてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「性別とは関係ない」が66.9%と最も高く、次いで、「女子」が15.8%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「性別とは関係ない」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「性別とは関係ない」、『男子』で「女子」が高くなっています。

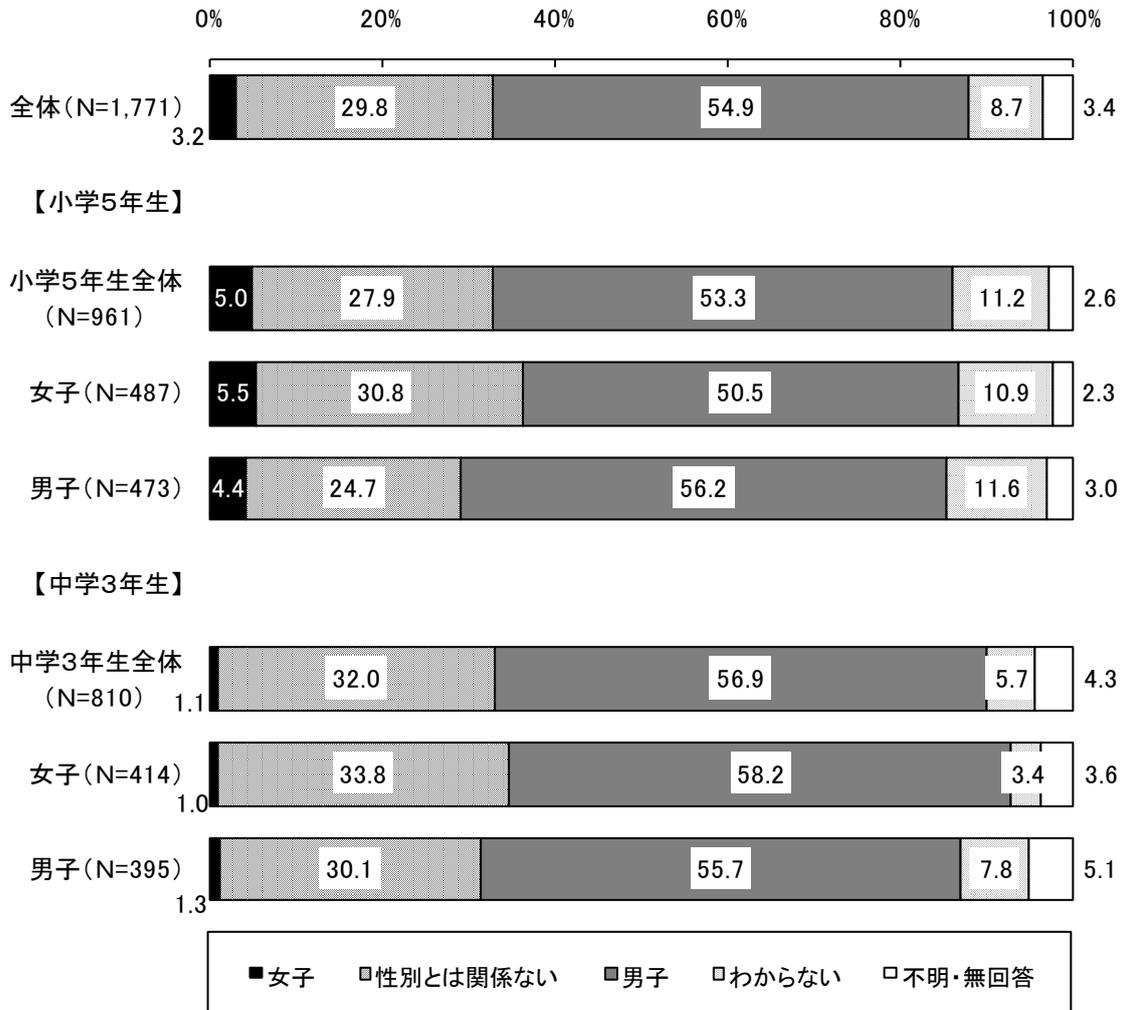
【問6-f】(単数回答)



⑦たくましい

たくましいについてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「男子」が54.9%と最も高く、次いで、「性別とは関係ない」が29.8%となっています。学年で見ると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「性別とは関係ない」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『男子』より『女子』で「性別とは関係ない」が高くなっています。

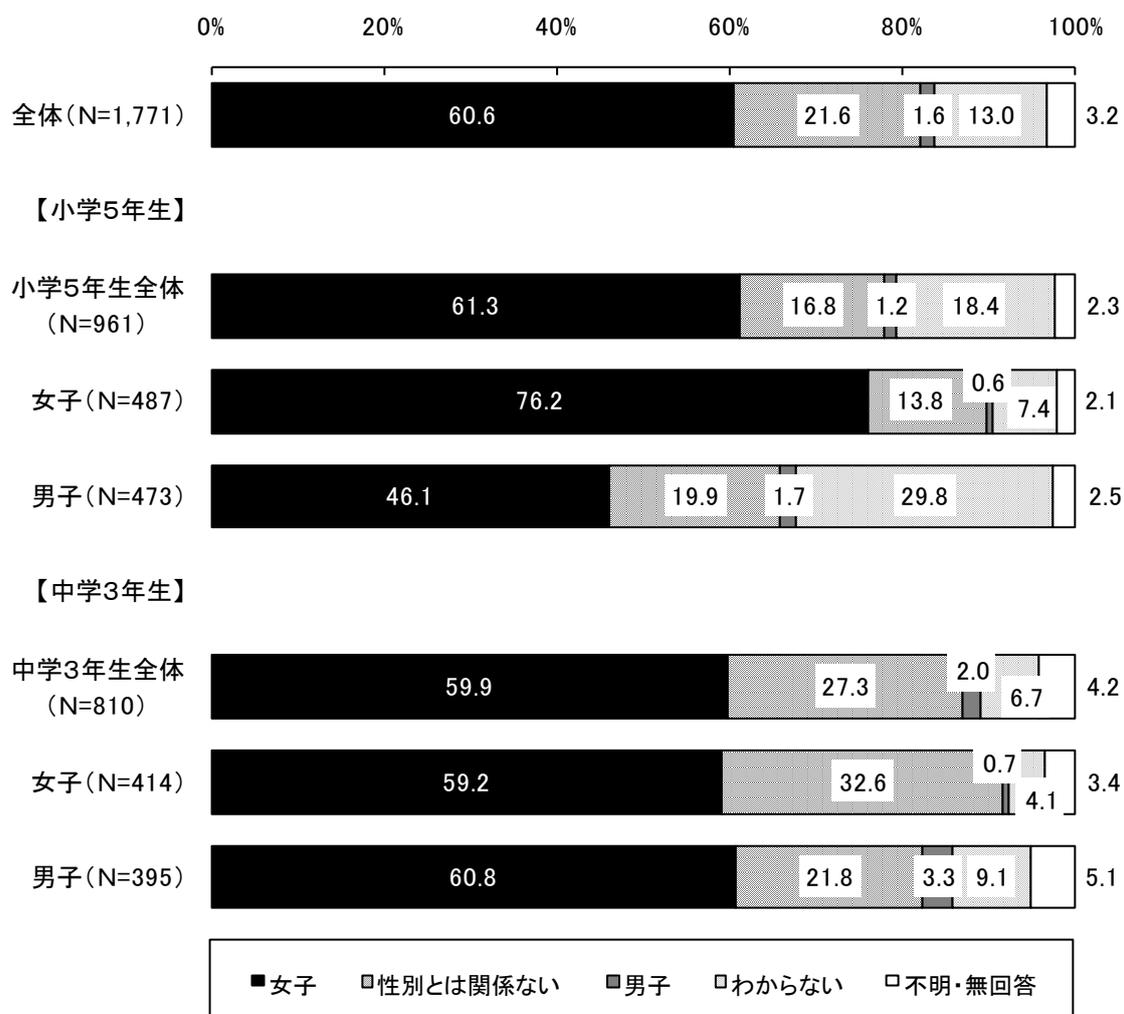
【問6-g】(単数回答)



⑧かわいい

かわいいについてあてはまると思う性別についてみると、全体では、「女子」が60.6%と最も高く、次いで、「性別とは関係ない」が21.6%となっています。学年でみると、『小学5年生』より『中学3年生』で、「性別とは関係ない」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』の『女子』で、「女子」が大幅に高くなっています。

【問6-h】（単数回答）

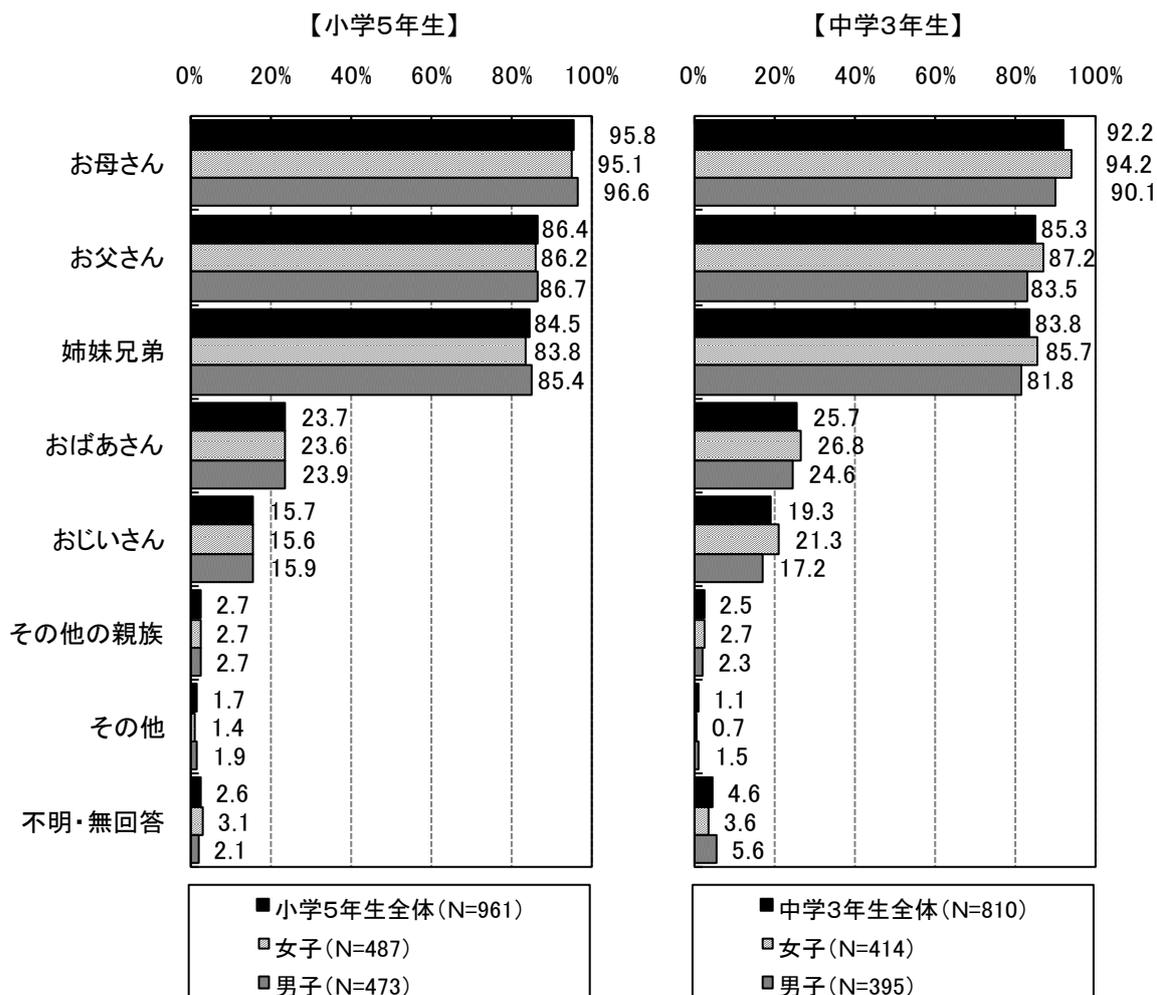


3 家のことについて

(1) あなたが同居している家族はだれですか。

同居している家族についてみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、「お母さん」が最も高く、次いで、「お父さん」「姉妹兄弟」となっています。

【問7】(複数回答)



上位3つ

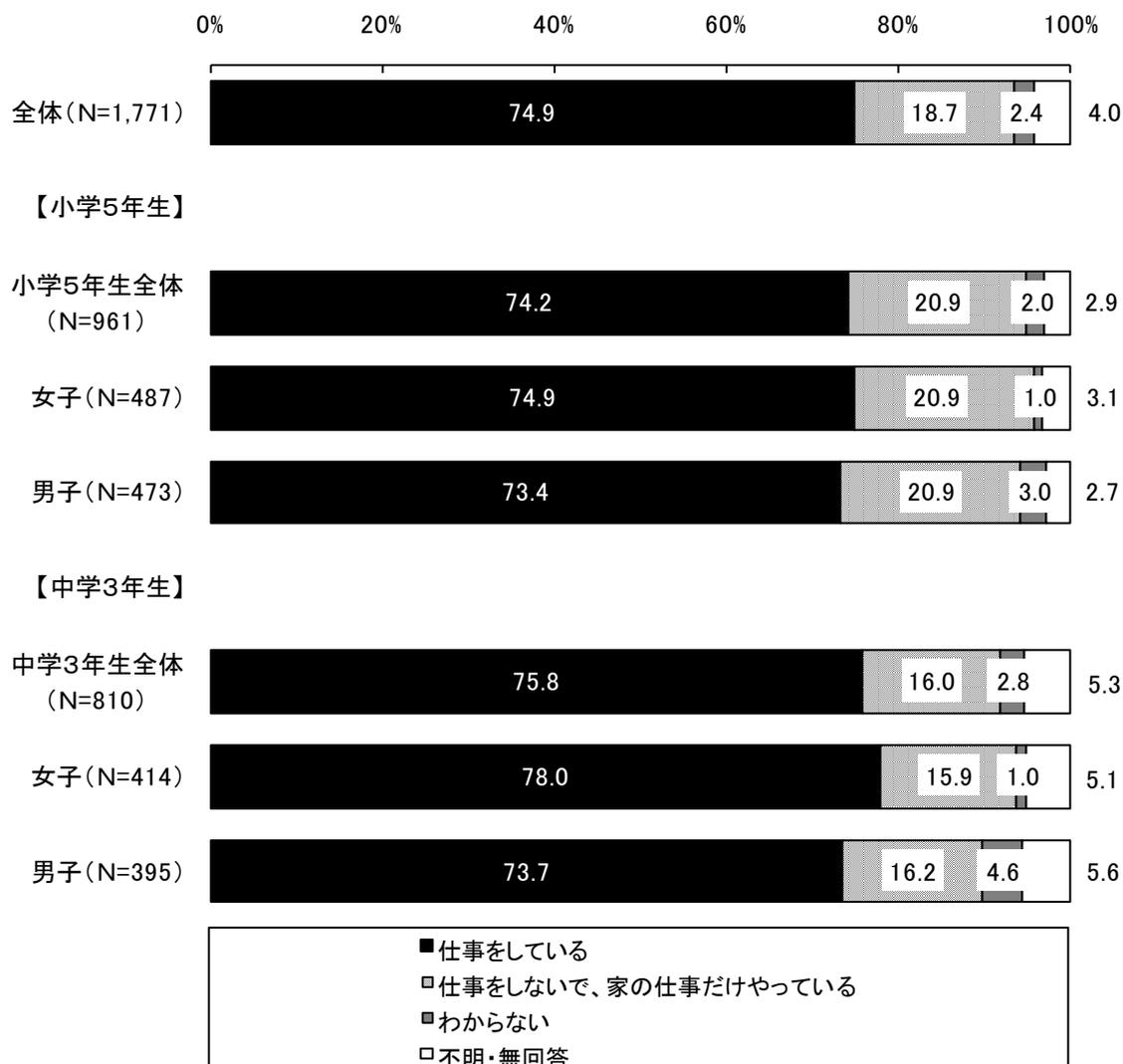
	小学5年生		中学3年生	
	女子	男子	女子	男子
1位	お母さん	お母さん	お母さん	お母さん
2位	お父さん	お父さん	お父さん	お父さん
3位	姉妹兄弟	姉妹兄弟	姉妹兄弟	姉妹兄弟

(2) あなたのお母さん、お父さんは仕事をしていますか。

①お母さん

お母さんについてみると、全体では、「仕事をしている」が74.9%と最も高く、次いで、「仕事をしないで、家の仕事だけやっている」が18.7%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「仕事をしないで、家の仕事だけやっている」が高くなっています。

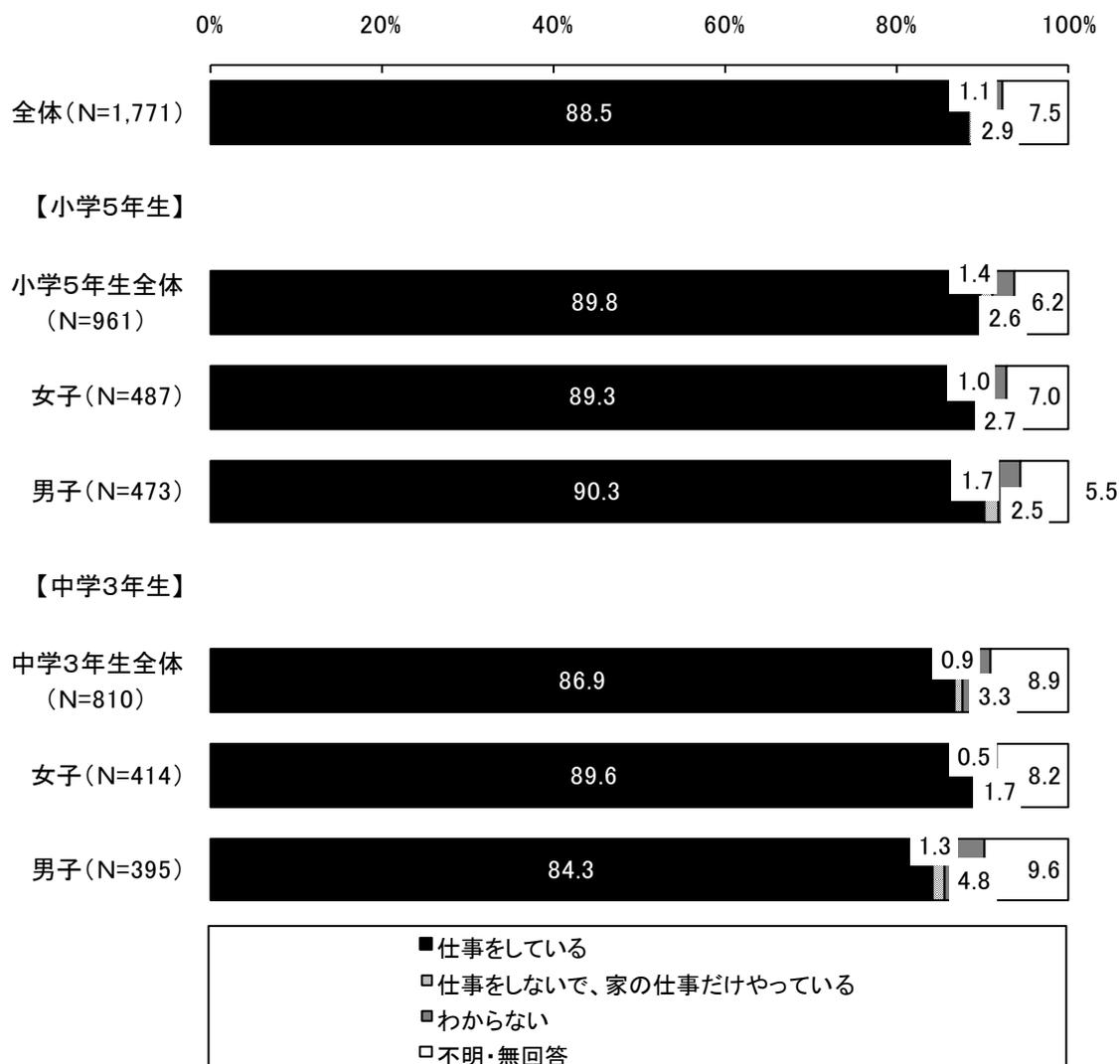
【問8-a】(単数回答)



②お父さん

お父さんについてみると、全体では、「仕事をしている」が88.5%と最も高く、次いで、「わからない」が2.9%となっています。学年でみても、いずれも「仕事をしている」が最も高くなっています。

【問8－b】（単数回答）

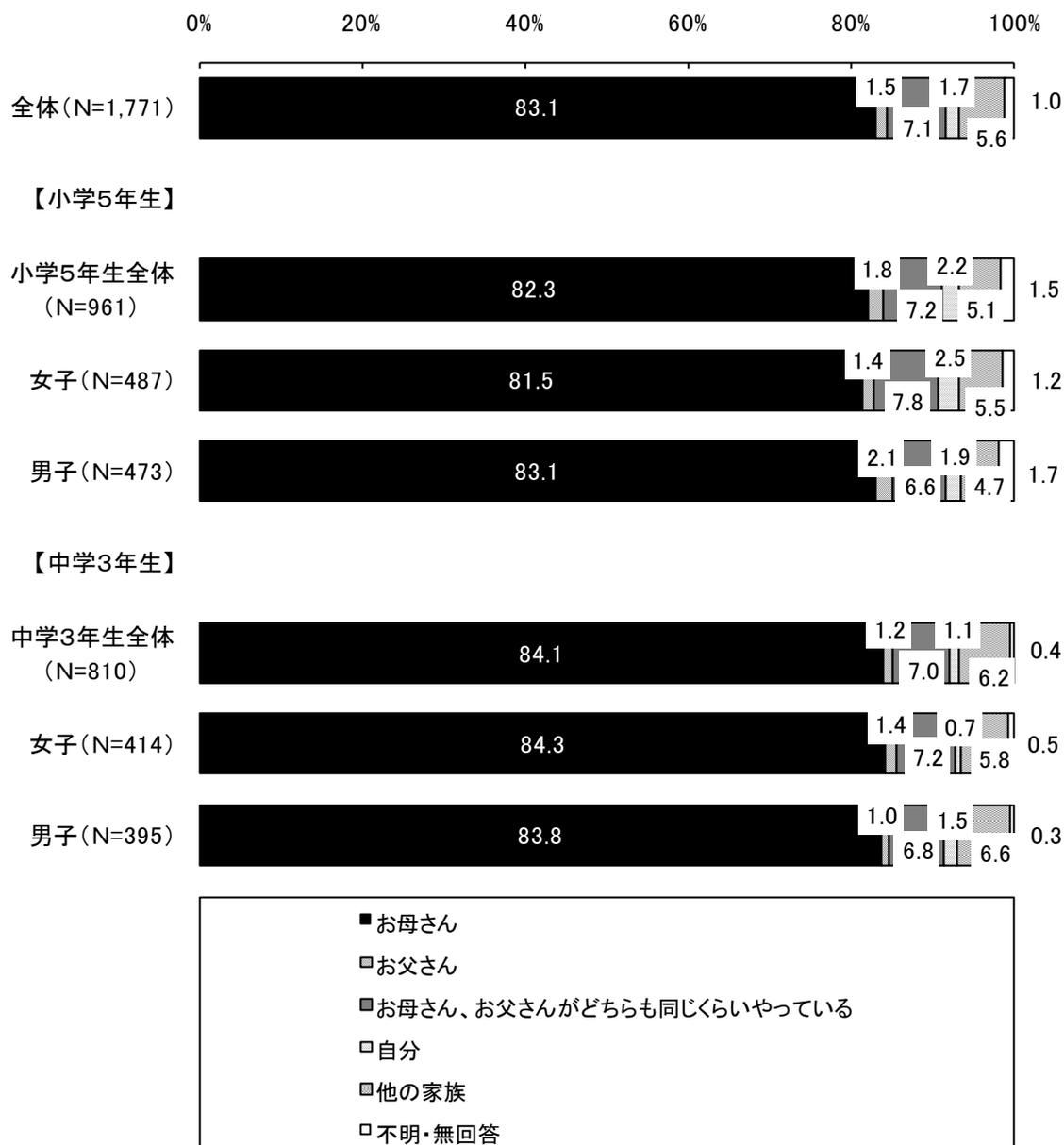


(3) あなたの家では、次のことは主にだれがやっていますか。

①夕食のしたく

夕食のしたくについてみると、全体では、「お母さん」が83.1%と最も高く、次いで、「お母さん、お父さんがどちらも同じくらいやっている」が7.1%となっています。学年で見ると、『小学5年生』『中学3年生』の全体、性別いずれも、「お母さん」が最も高くなっています。

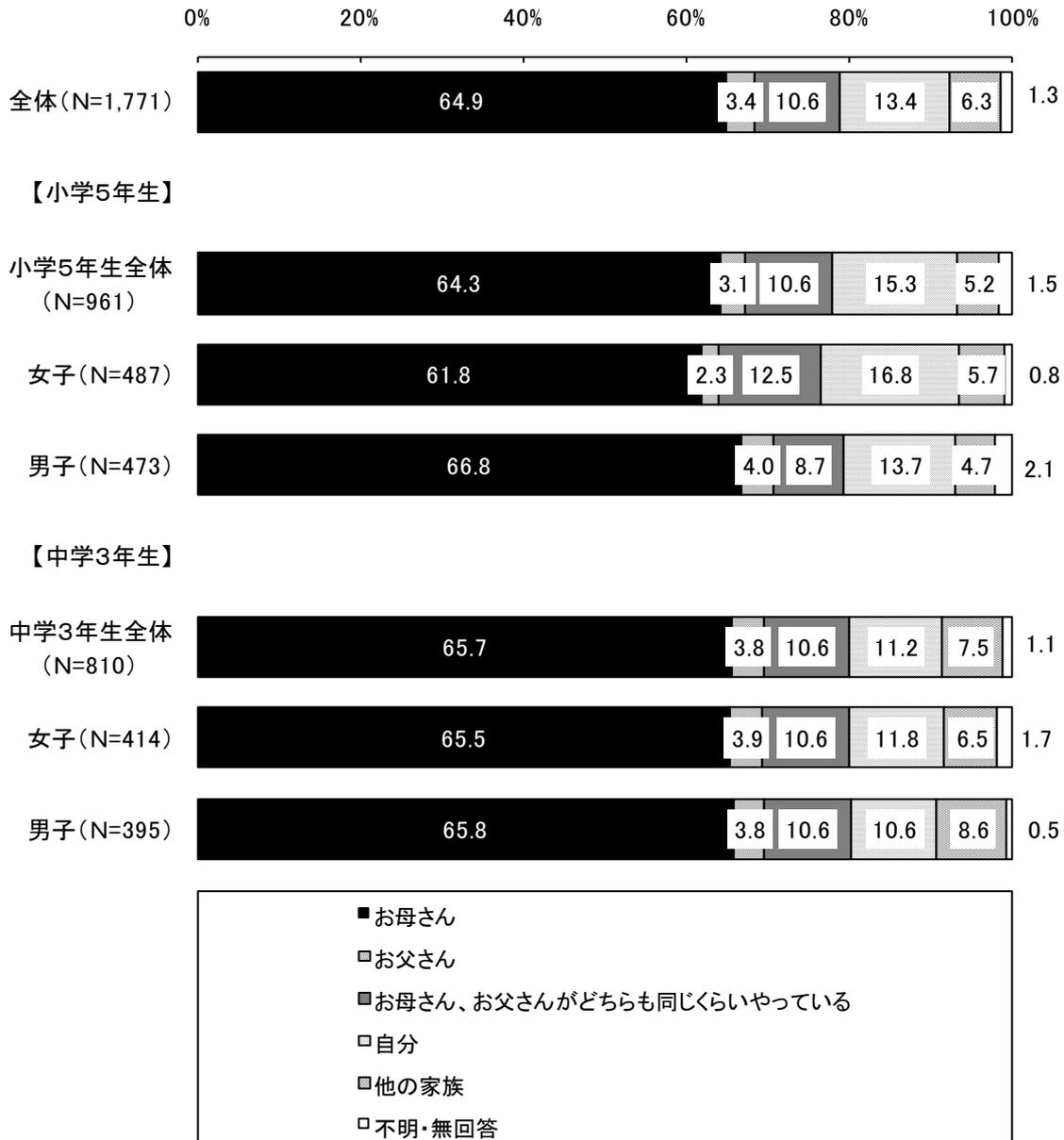
【問9-a】(単数回答)



②夕食の後片付け

夕食の後片付けについてみると、全体では、「お母さん」が64.9%と最も高く、次いで、「自分」が13.4%となっています。学年で見ると、『小学5年生』『中学3年生』の全体、性別いずれも、「お母さん」が最も高くなっています。

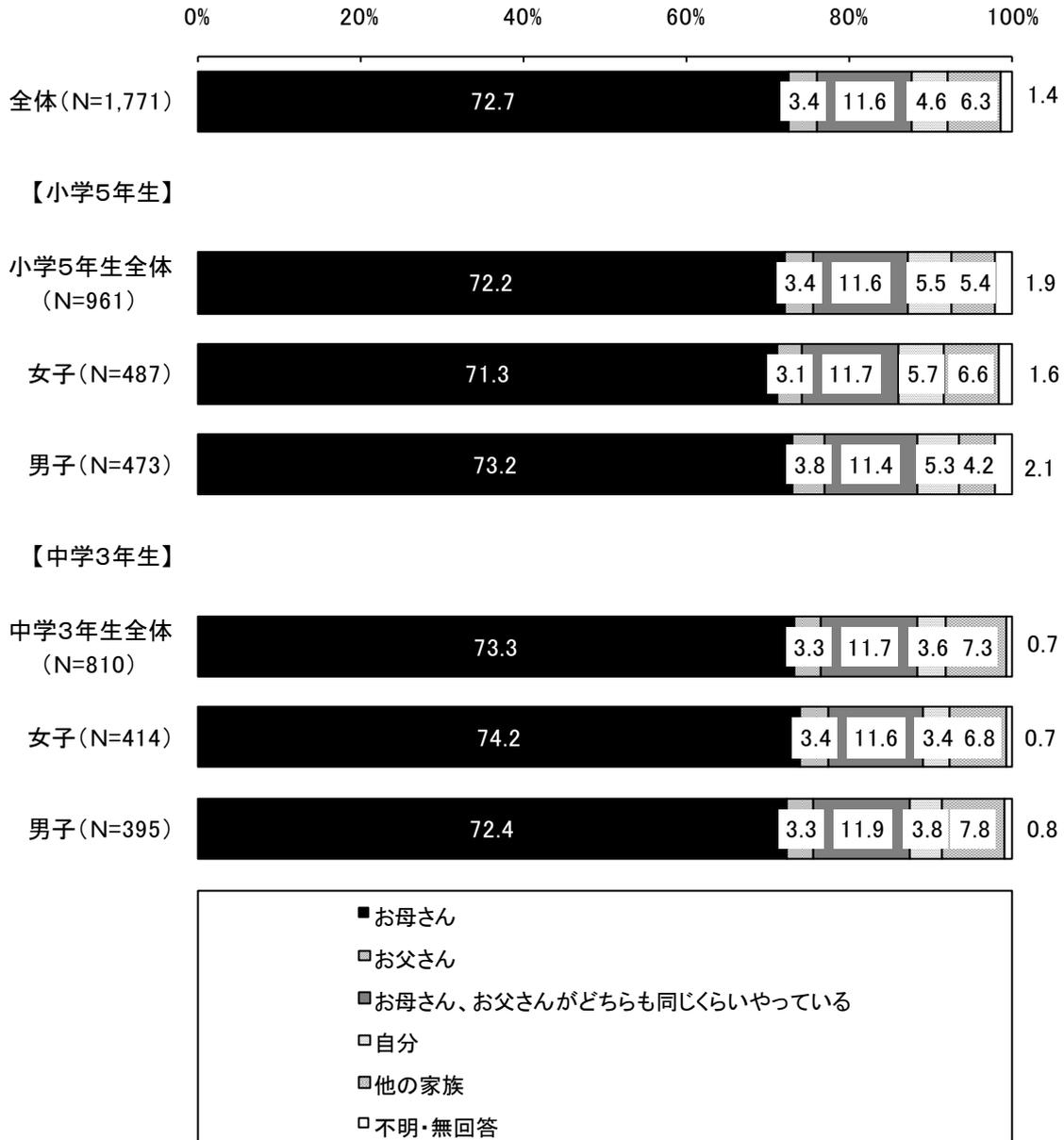
【問9 - b】（単数回答）



③家の中の掃除

家の中の掃除についてみると、全体では、「お母さん」が72.7%と最も高く、次いで、「お母さん、お父さんがどちらも同じくらいやっている」が11.6%となっています。学年でみると、『小学5年生』『中学3年生』の全体、性別いずれも、「お母さん」が最も高くなっています。

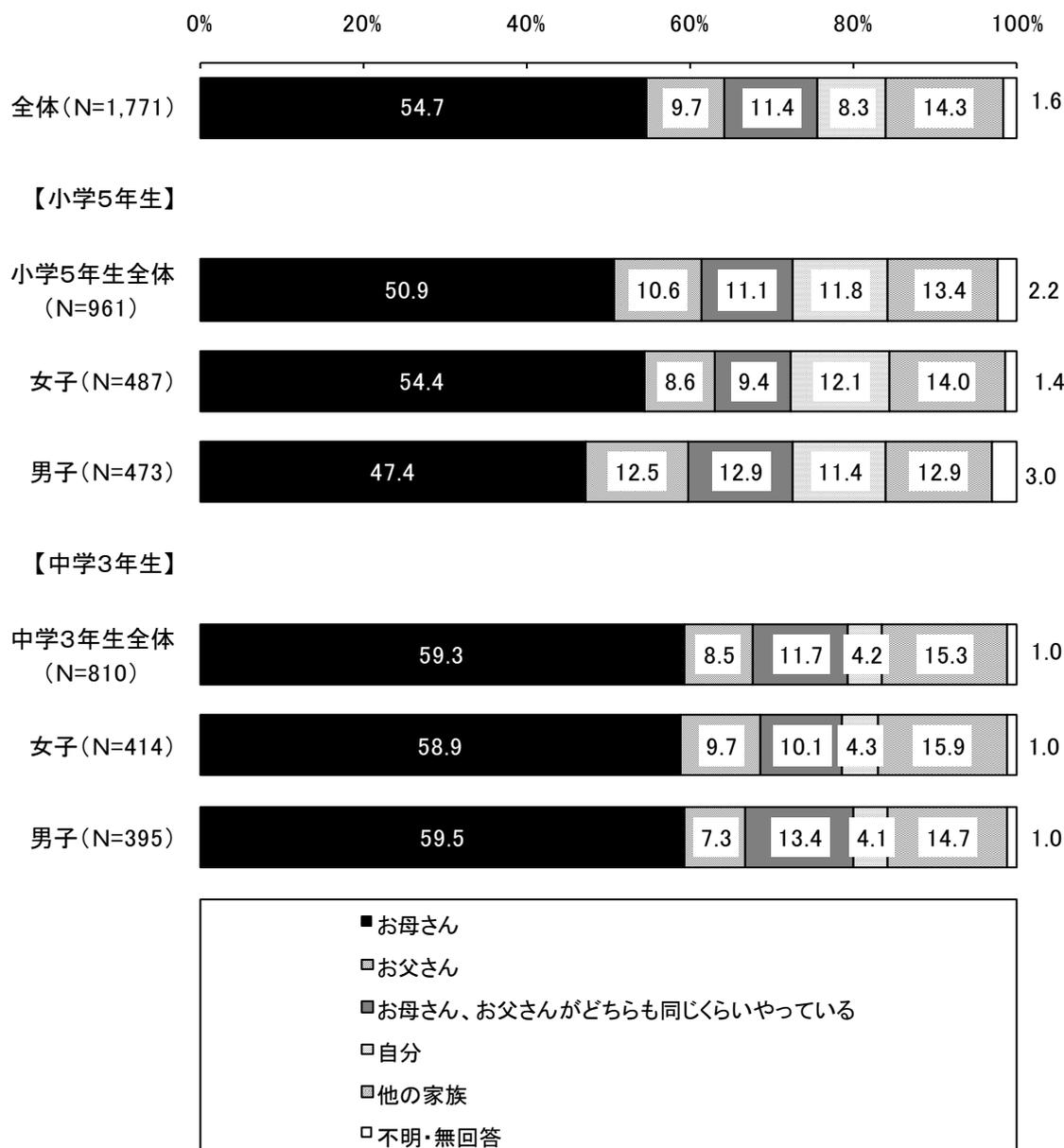
【問9 - c】（単数回答）



④庭や玄関の掃除

庭や玄関の掃除についてみると、全体では、「お母さん」が54.7%と最も高く、次いで、「他の家族」が14.3%となっています。学年で見ると、『小学5年生』で「自分」、『中学3年生』で「お母さん」が高くなっています。

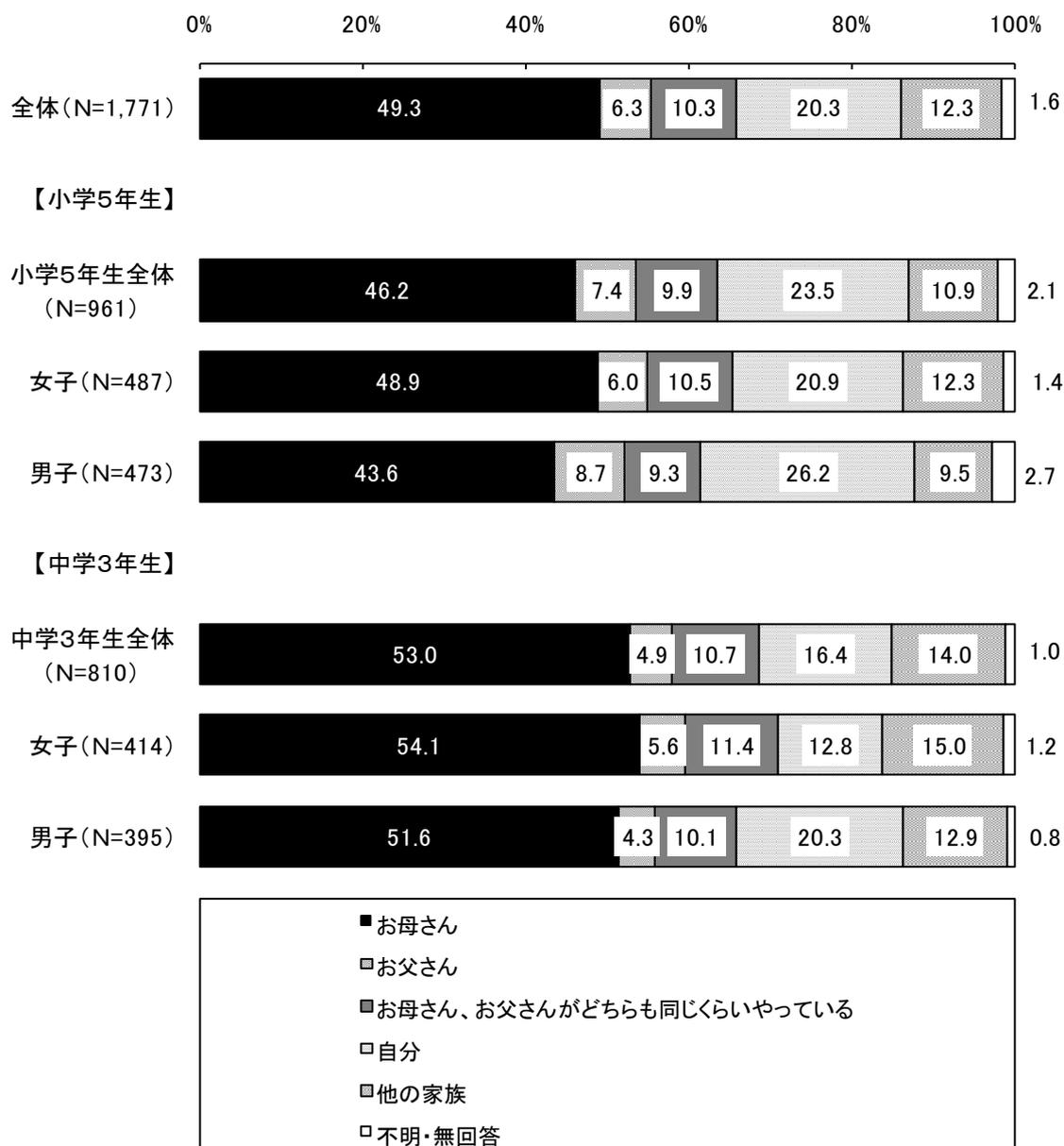
【問9-d】（単数回答）



⑤風呂やトイレの掃除

風呂やトイレの掃除についてみると、全体では、「お母さん」が49.3%と最も高く、次いで、「自分」が20.3%となっています。学年でみると、『小学5年生』で「自分」、『中学3年生』で「お母さん」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』より『男子』で「自分」が高くなっています。

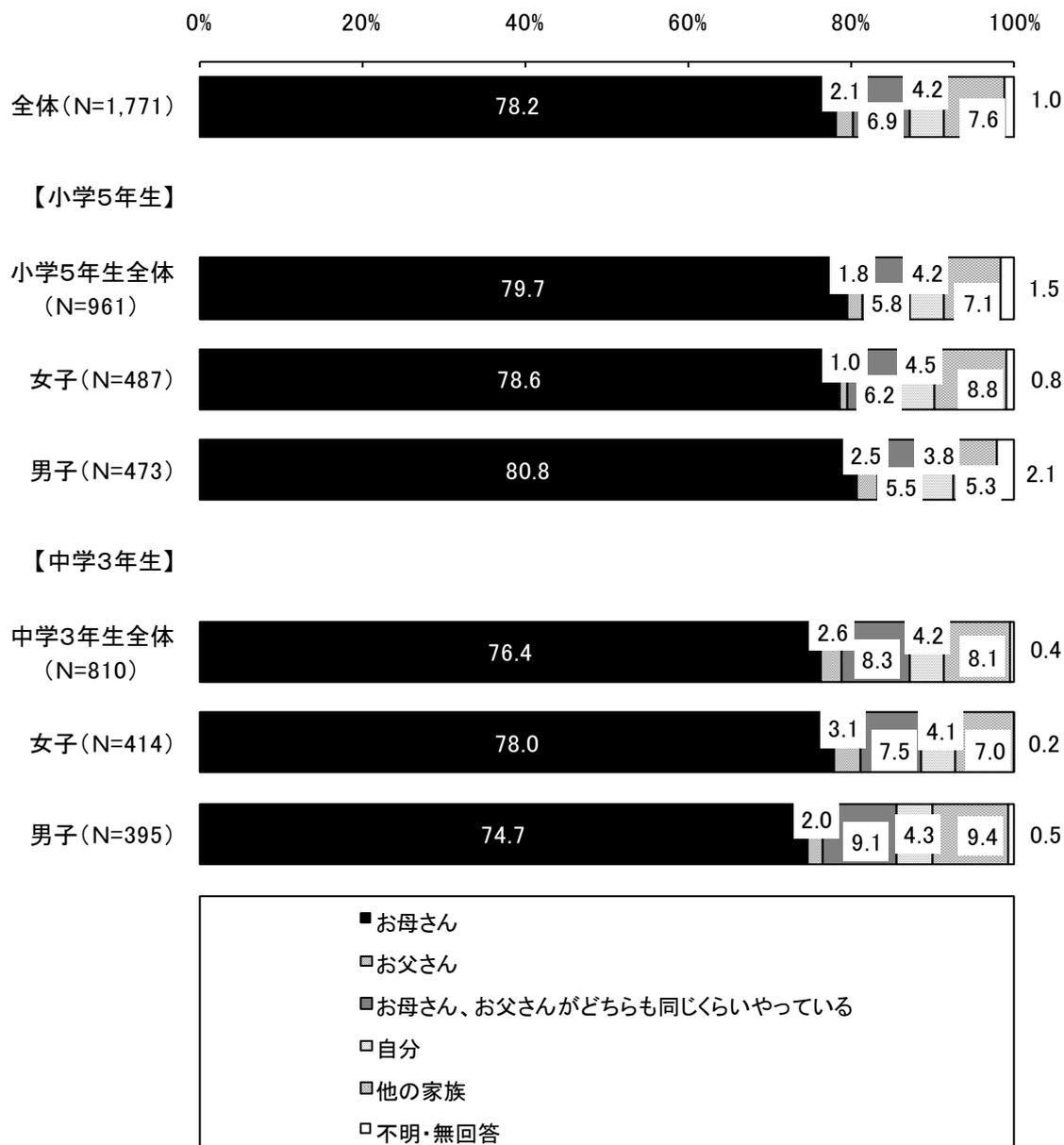
【問9-e】(単数回答)



⑥せんとくものを干す

せんとくものを干すことについてみると、全体では、「お母さん」が78.2%と最も高く、次いで、「他の家族」が7.6%となっています。学年で見ると、『小学5年生』『中学3年生』の全体、性別いずれも、「お母さん」が最も高くなっています。

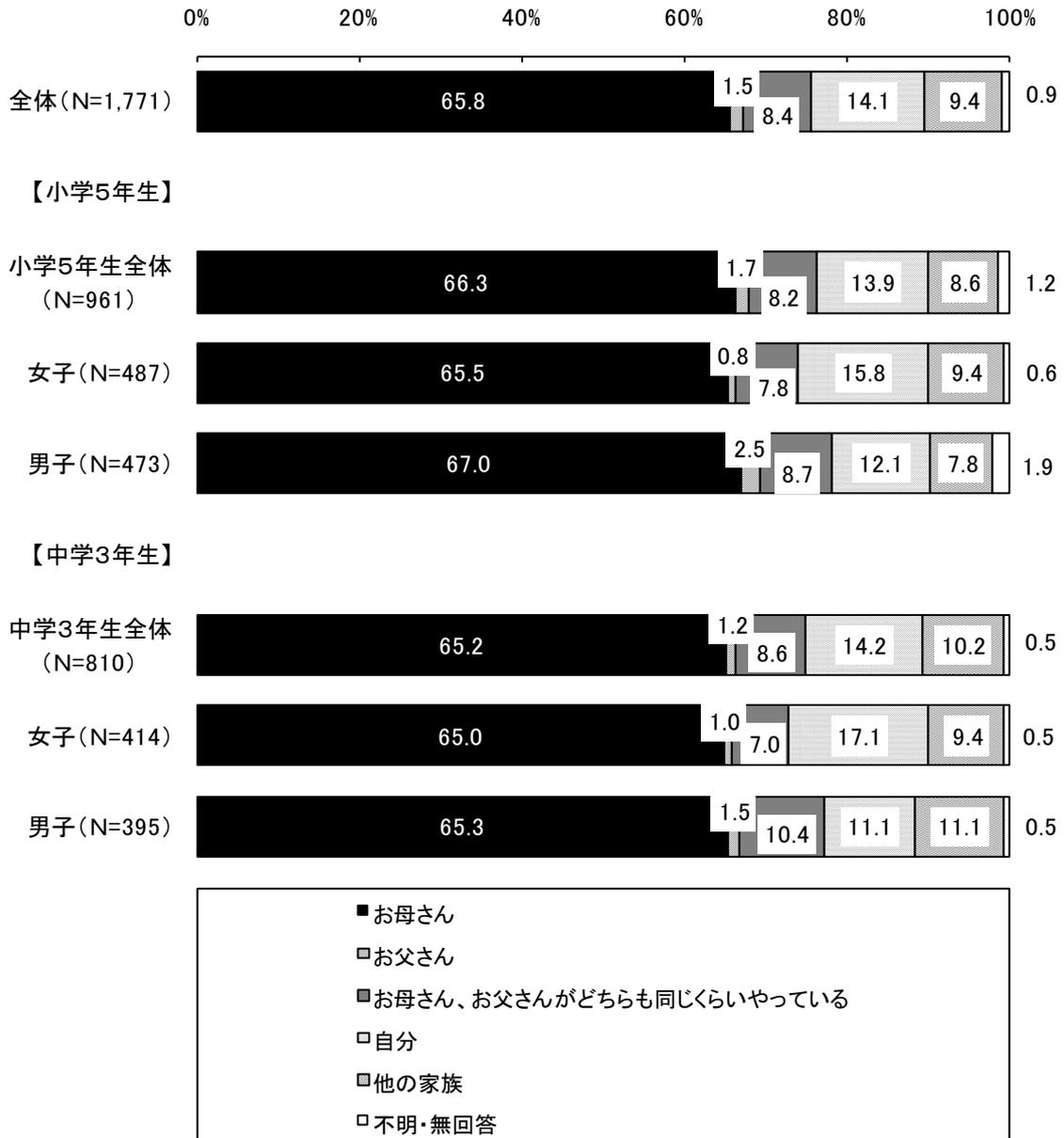
【問9-f】(単数回答)



⑦せんとくものの取り入れやたたむこと

せんとくものの取り入れやたたむことについてみると、全体では、「お母さん」が65.8%と最も高く、次いで、「自分」が14.1%となっています。学年で見ると、『小学5年生』『中学3年生』の全体、性別いずれも、「お母さん」が最も高くなっています。

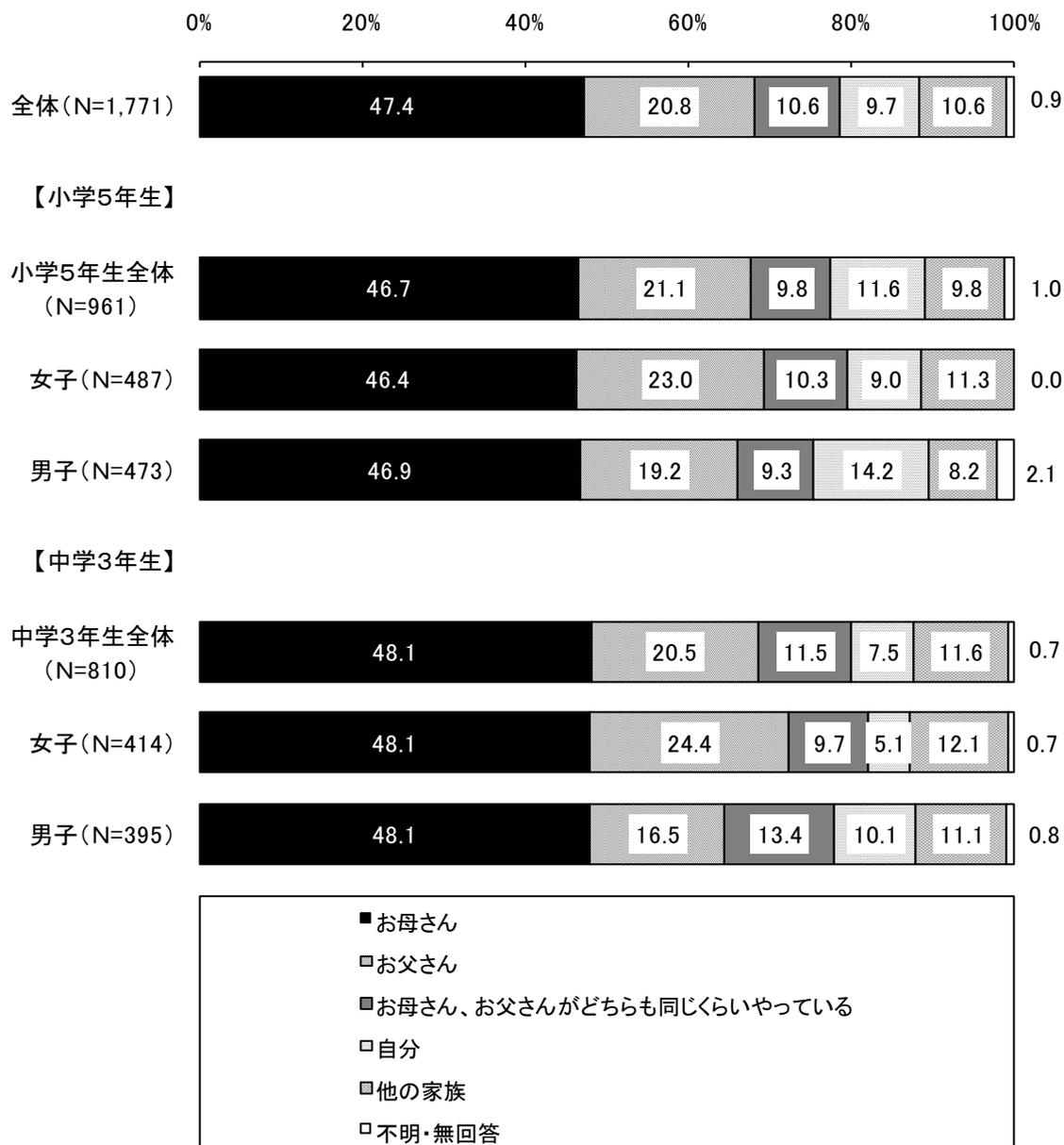
【問9-g】(単数回答)



⑧ごみを出す

ごみを出すことについてみると、全体では、「お母さん」が47.4%と最も高く、次いで、「お父さん」が20.8%となっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』より『男子』で「自分」が高くなっています。

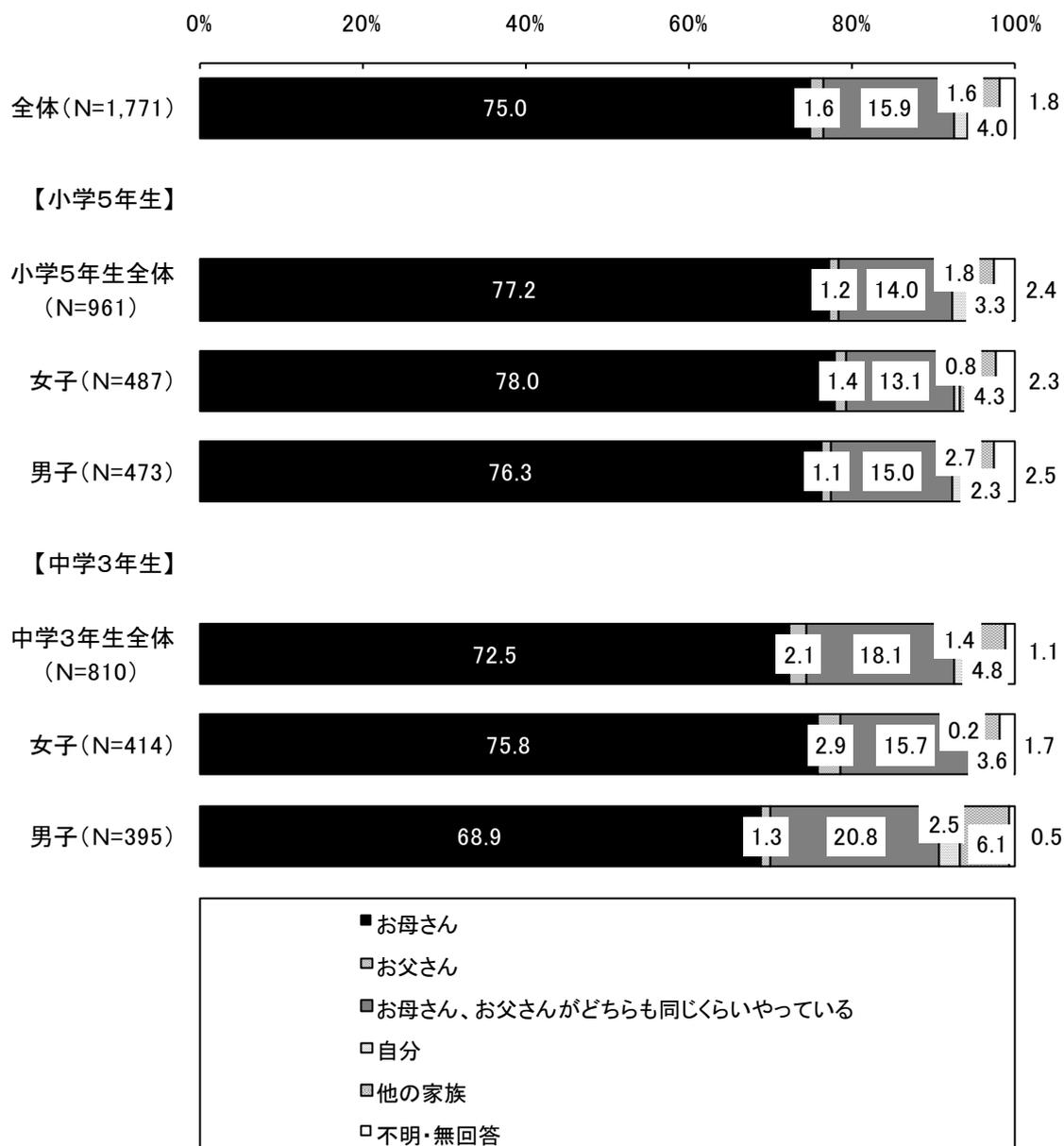
【問9-h】(単数回答)



⑨買い物

買い物についてみると、全体では、「お母さん」が75.0%と最も高く、次いで、「お母さん、お父さんがどちらも同じくらいやっている」が15.9%となっています。学年で見ると、『小学5年生』『中学3年生』の全体、性別いずれも、「お母さん」が最も高くなっています。

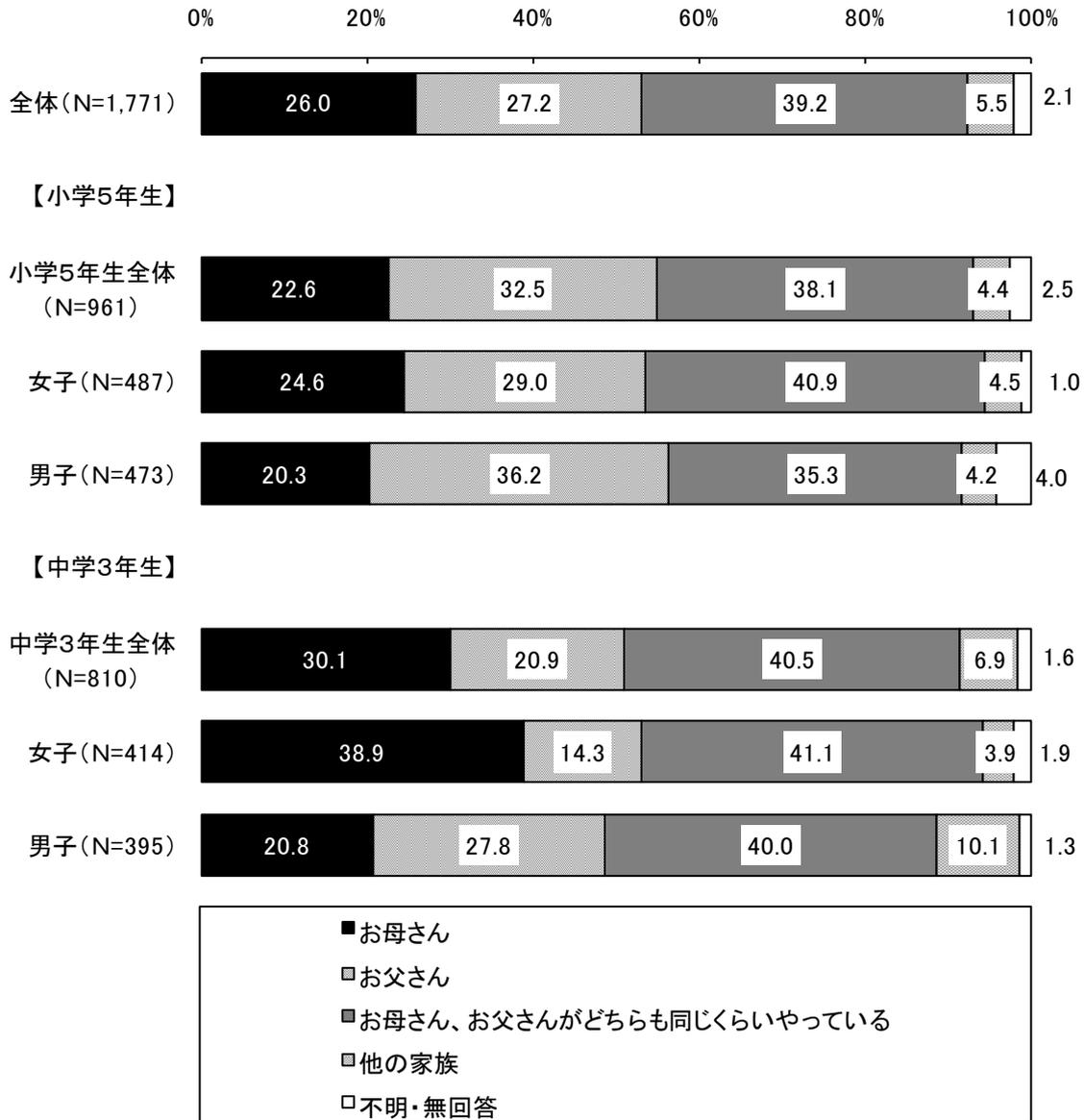
【問9-i】(単数回答)



⑩いっしょに出かけたり、あそびに連れていってくれる

いっしょに出かけたり、あそびに連れていってくれることについてみると、全体では、「お母さん、お父さんがどちらも同じくらいやっている」が39.2%と最も高く、次いで、「お父さん」が27.2%となっています。学年で見ると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「お父さん」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「お母さん」、『男子』で「お父さん」が高くなっています。

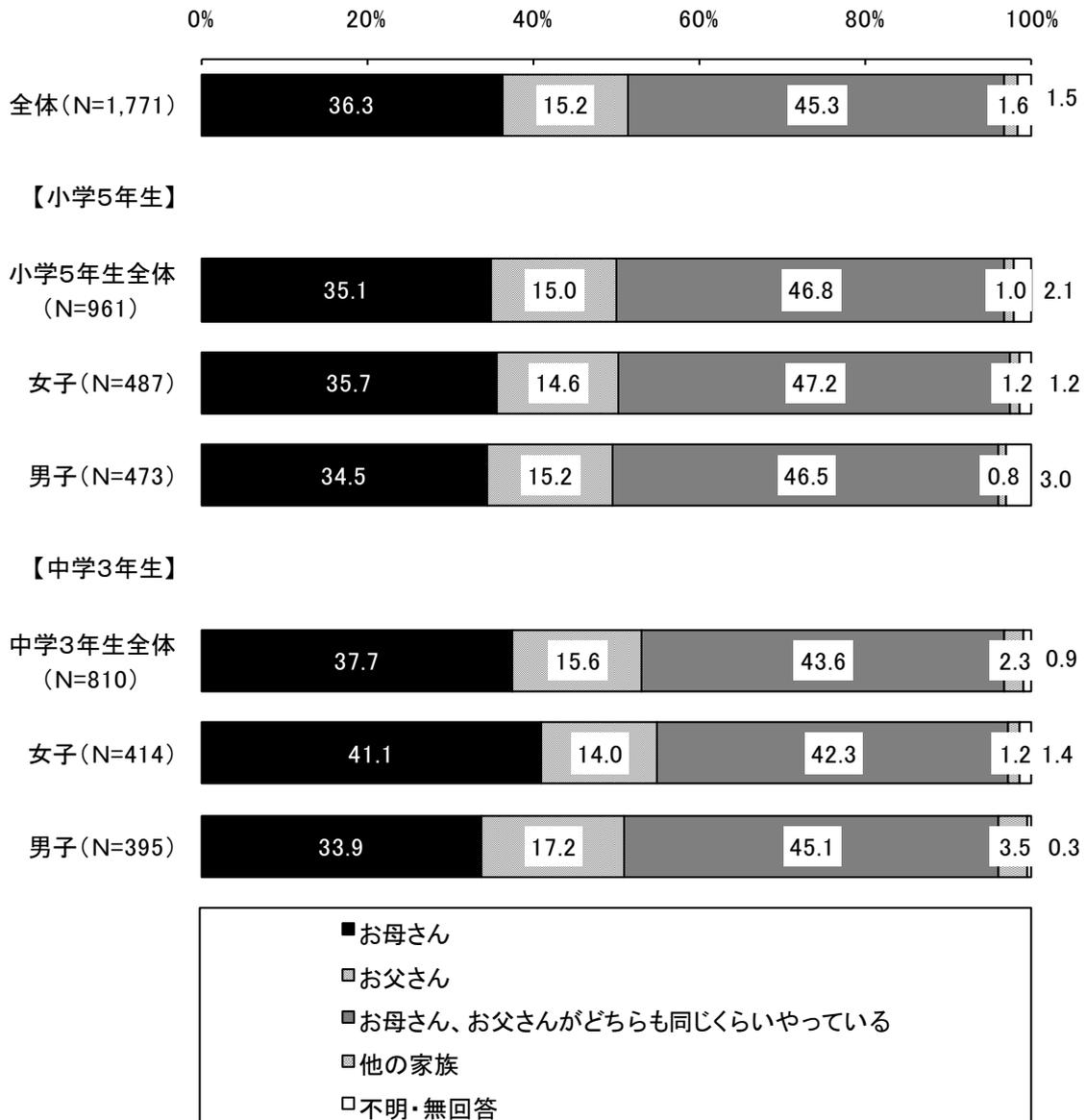
【問9-j】（単数回答）



⑪悪いことをしたらしかる

悪いことをしたらしかることについてみると、全体では、「お母さん、お父さんがどちらも同じくらいやっている」が45.3%と最も高く、次いで、「お母さん」が36.3%となっています。学年ごとに性別でみると、『中学3年生』の『女子』で、「お母さん」が高くなっています。

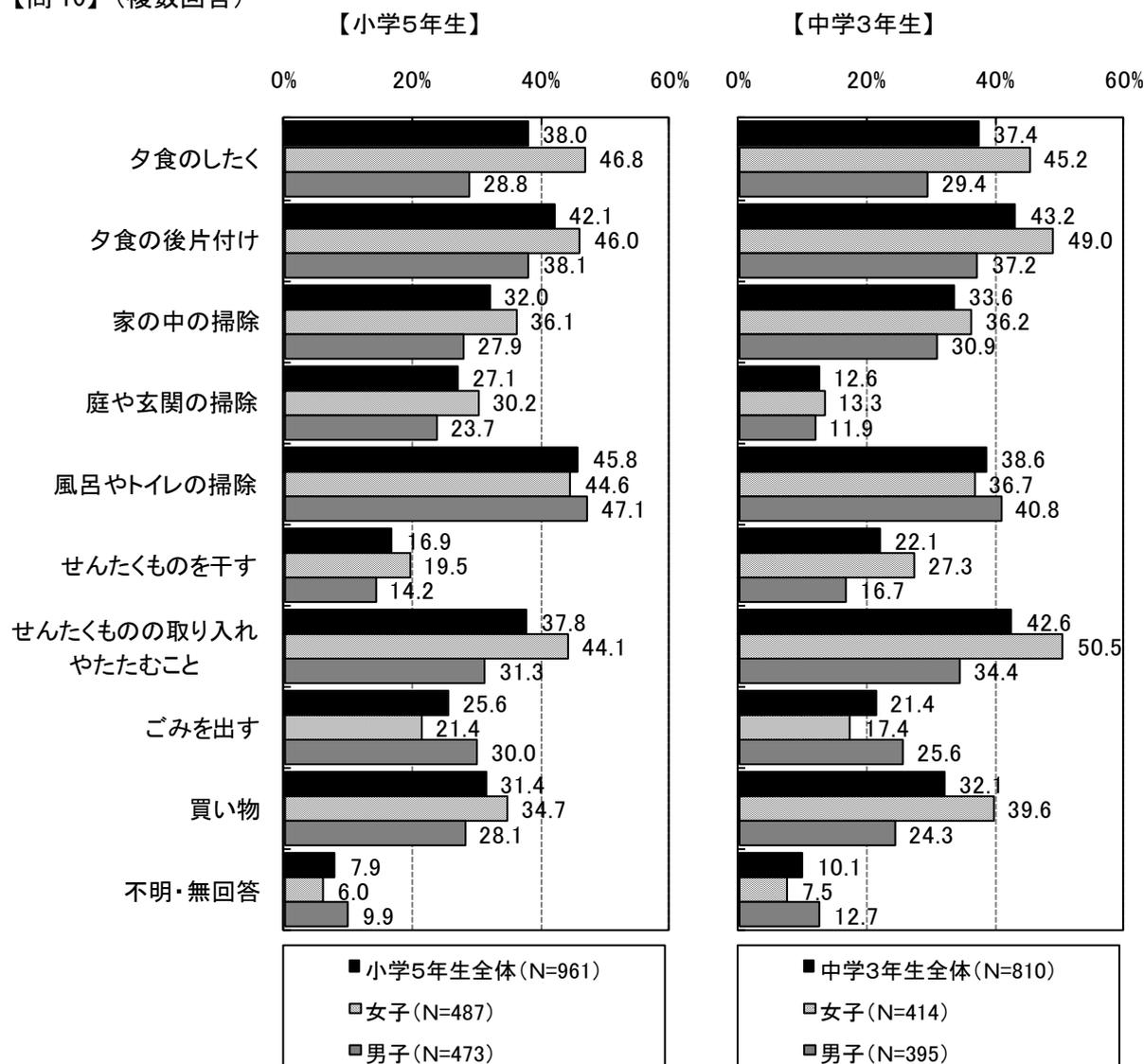
【問9-k】(単数回答)



(4) あなたが家でお手伝いしていることはどれですか。

家でお手伝いしていることについてみると、『小学5年生』では、「風呂やトイレの掃除」が45.8%と最も高く、次いで、「夕食の後片付け」が42.1%となっています。『中学3年生』では、「夕食の後片付け」が43.2%と最も高く、次いで、「せんとくものの取り入れやたたむこと」が42.6%となっています。また、それぞれ性別でみると、いずれも「夕食のしたく」「せんとくものの取り入れやたたむこと」について、男女で差がみられます。

【問10】(複数回答)



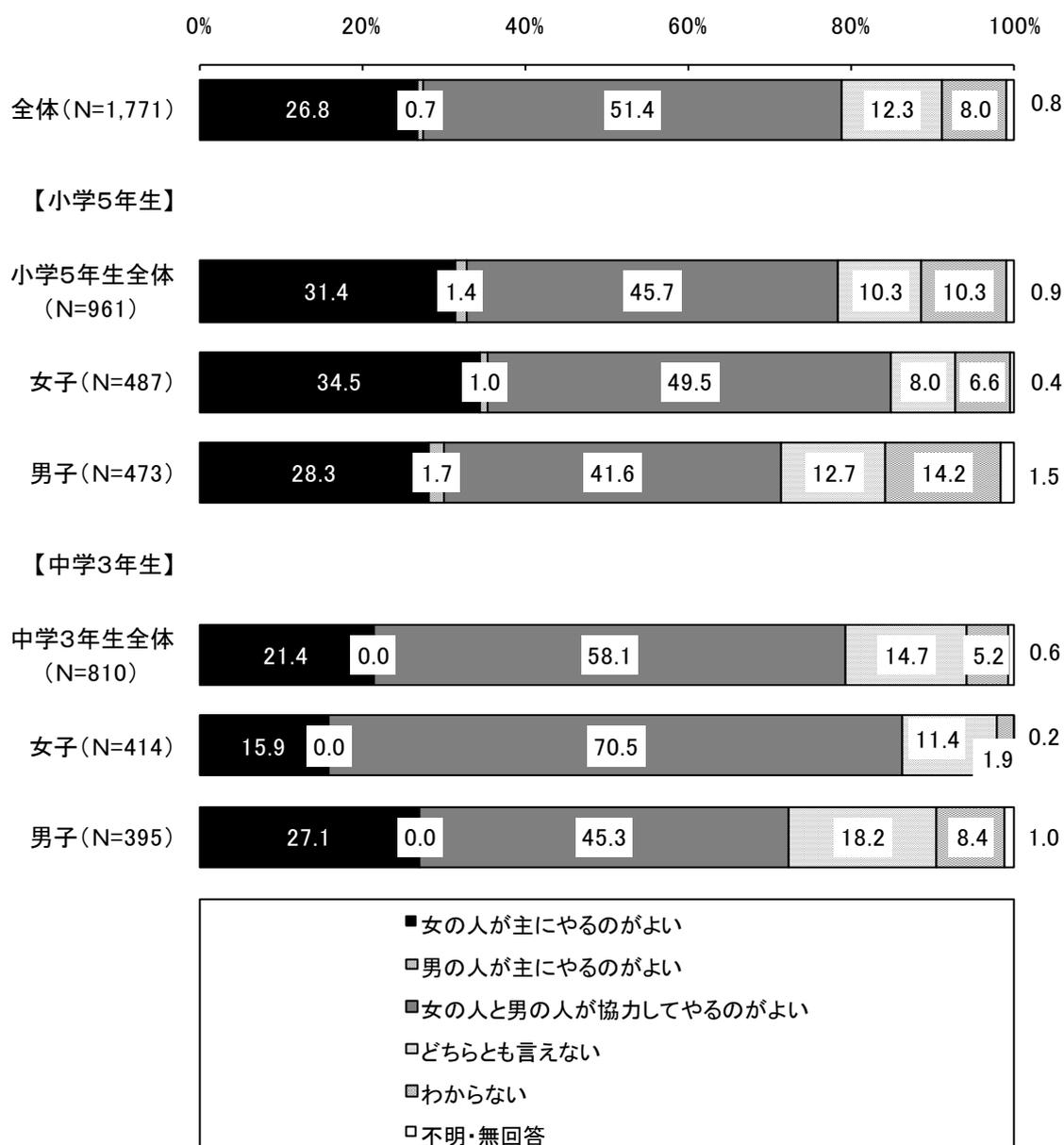
上位3つ

	小学5年生		中学3年生	
	女子	男子	女子	男子
1位	夕食のしたく	風呂やトイレの掃除	せんとくものの取り入れやたたむこと	風呂やトイレの掃除
2位	夕食の後片付け	夕食の後片付け	夕食の後片付け	夕食の後片付け
3位	風呂やトイレの掃除	せんとくものの取り入れやたたむこと	夕食のしたく	せんとくものの取り入れやたたむこと

(5) あなたは家の食事のしたくや掃除、せんたくのような家事はだれがやるのが一番よいと思いますか。

家事はだれがやるのが一番よいと思うかについてみると、全体では、「女の人と男の人が協力してやるのがよい」が51.4%と最も高く、次いで、「女の人が主にやるのがよい」が26.8%となっています。学年でみると、『小学5年生』で「女の人が主にやるのがよい」、『中学3年生』で「女の人と男の人が協力してやるのがよい」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『中学3年生』の『女子』で、「女の人と男の人が協力してやるのがよい」が高くなっています。

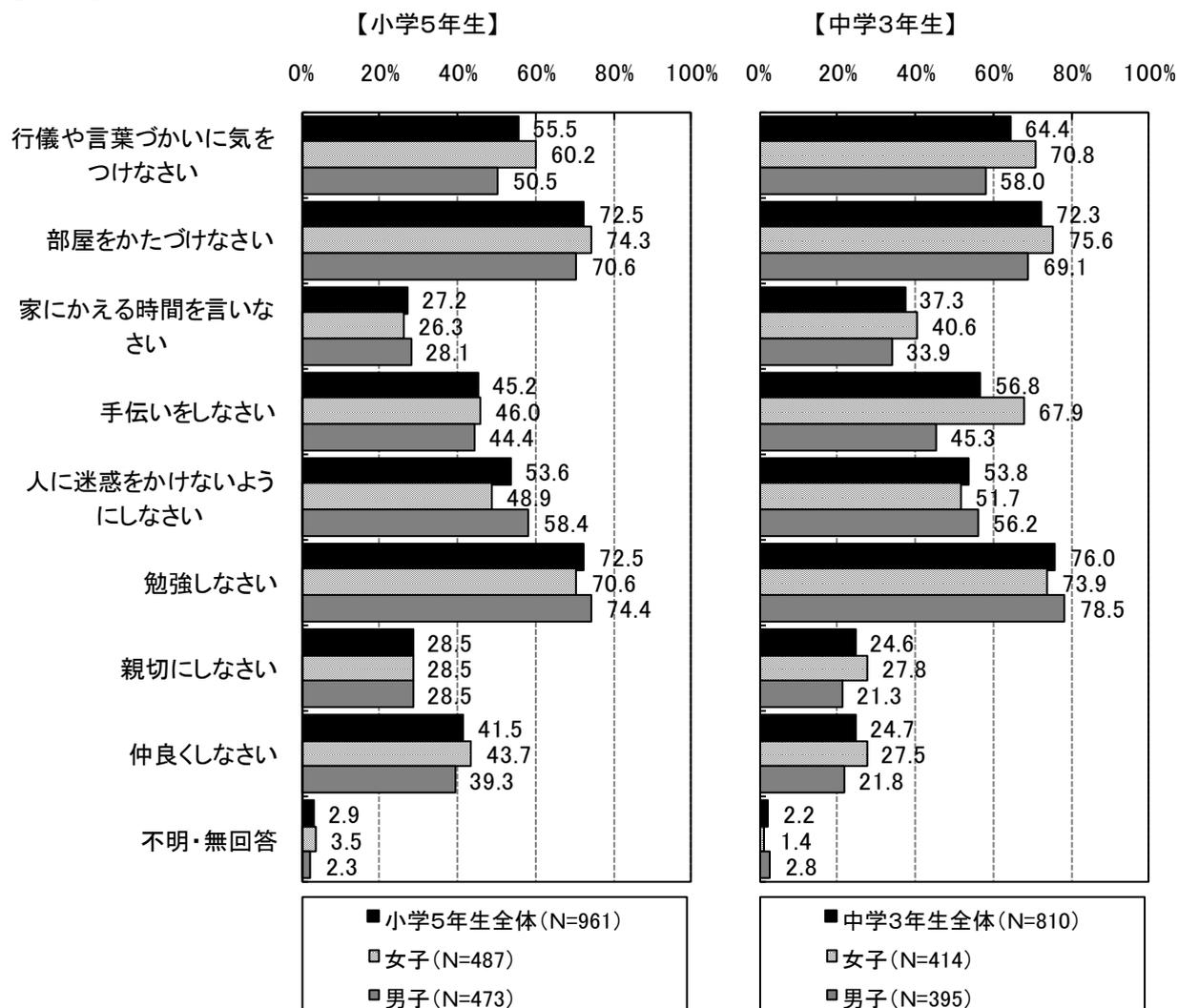
【問 11】（単数回答）



(6) あなたは家の人から次のようなことをいわれたことがありますか。

家の人からいわれたことがあることについてみると、『小学5年生』では、「部屋をかたづけなさい」「勉強しなさい」が72.5%と最も高く、次いで、「行儀や言葉づかいに気をつけなさい」が55.5%となっています。『中学3年生』では、「勉強しなさい」が76.0%と最も高く、次いで、「部屋をかたづけなさい」が72.3%となっています。また、中学3年生について性別でみると、「行儀や言葉に気をつけなさい」「手伝いをしなさい」について、男女で差がみられます。

【問 12】(複数回答)



上位3つ

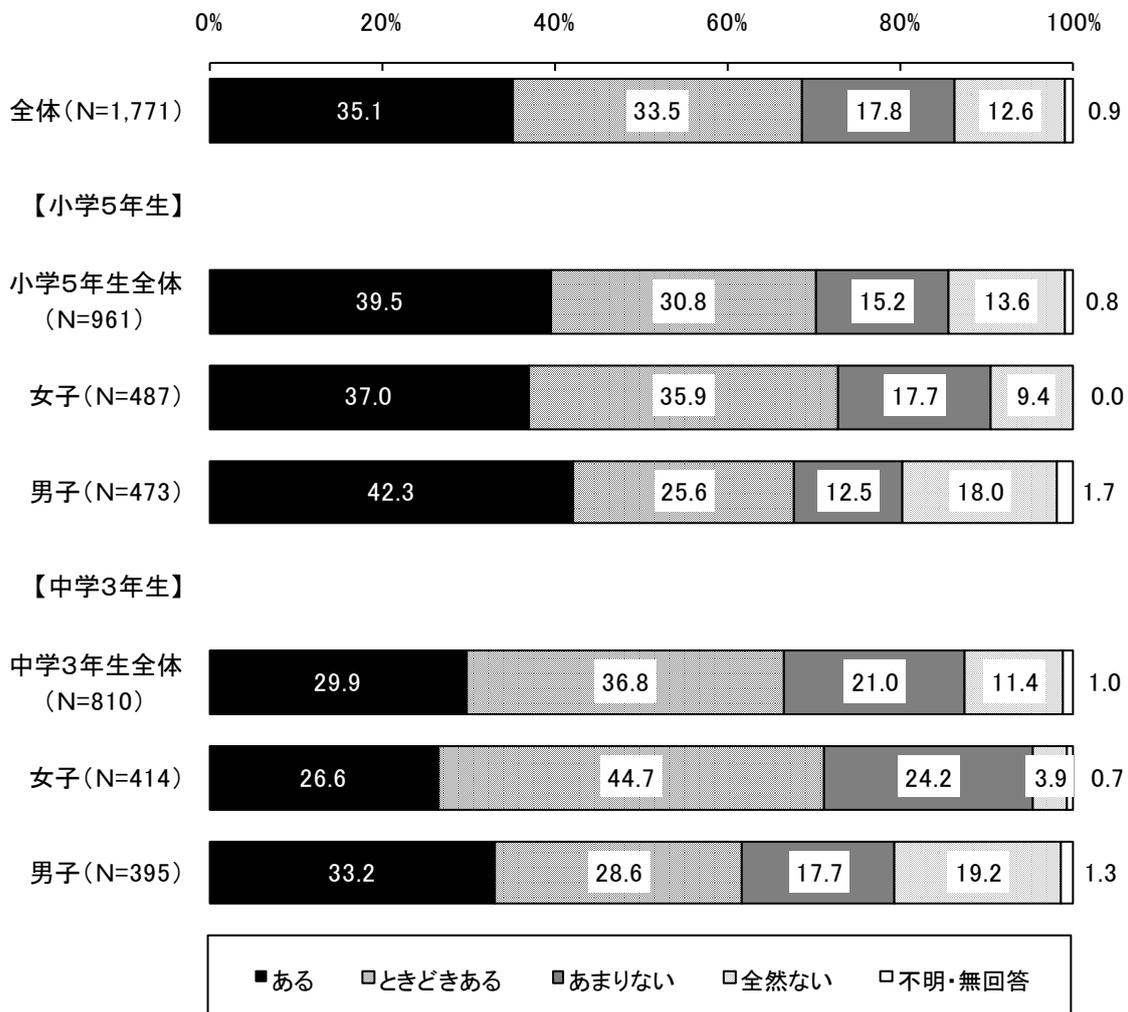
	小学5年生		中学3年生	
	女子	男子	女子	男子
1位	部屋をかたづけなさい	勉強しなさい	部屋をかたづけなさい	勉強しなさい
2位	勉強しなさい	部屋をかたづけなさい	勉強しなさい	部屋をかたづけなさい
3位	行儀や言葉づかいに気をつけなさい	人に迷惑をかけないようにしなさい	行儀や言葉づかいに気をつけなさい	行儀や言葉づかいに気をつけなさい

4 経験や考えについて

(1) 女に生まれて、男に生まれてよかったと思うことがありますか。

女(男)に生まれてよかったと思うことがあるかについてみると、全体では、「ある」が35.1%と最も高く、次いで、「ときどきある」が33.5%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「ある」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「ときどきある」、『男子』で「全然ない」が高くなっています。

【問13】(単数回答)



(2) どんなときにそう思いますか。

どんなときに、女(男)に生まれてよかったと思うことがあるかについてみると、主な意見は次のとおりです。

【問 14】(自由意見)

主な意見

問 13 で「ある」と回答	
女 子	男 子
オシャレができる	スポーツができる
子どもを生むことができる	力がある
友だちと話しているとき	トイレが楽である
買い物を楽しめる	力仕事ができる(役に立てる)
料理をつくることができる	重たい物を持てる

問 13 で「ときどきある」と回答	
女 子	男 子
オシャレができる	スポーツができる
持久走の距離・回数が男に比べて短い	力がある
友だちと話しているとき	子どもを生まなくてもよい
子どもを生むことができる	重たい物を持てる
買い物を楽しめる	力仕事ができる(役に立てる)

問 13 で「あまりない」と回答	
女 子	男 子
女はめんどうなことが多い	どちらも変わらない
お手伝いをたくさんやられる	得したことも、損したこともない
友だち関係がめんどうである	男でもスポーツが得意ではない

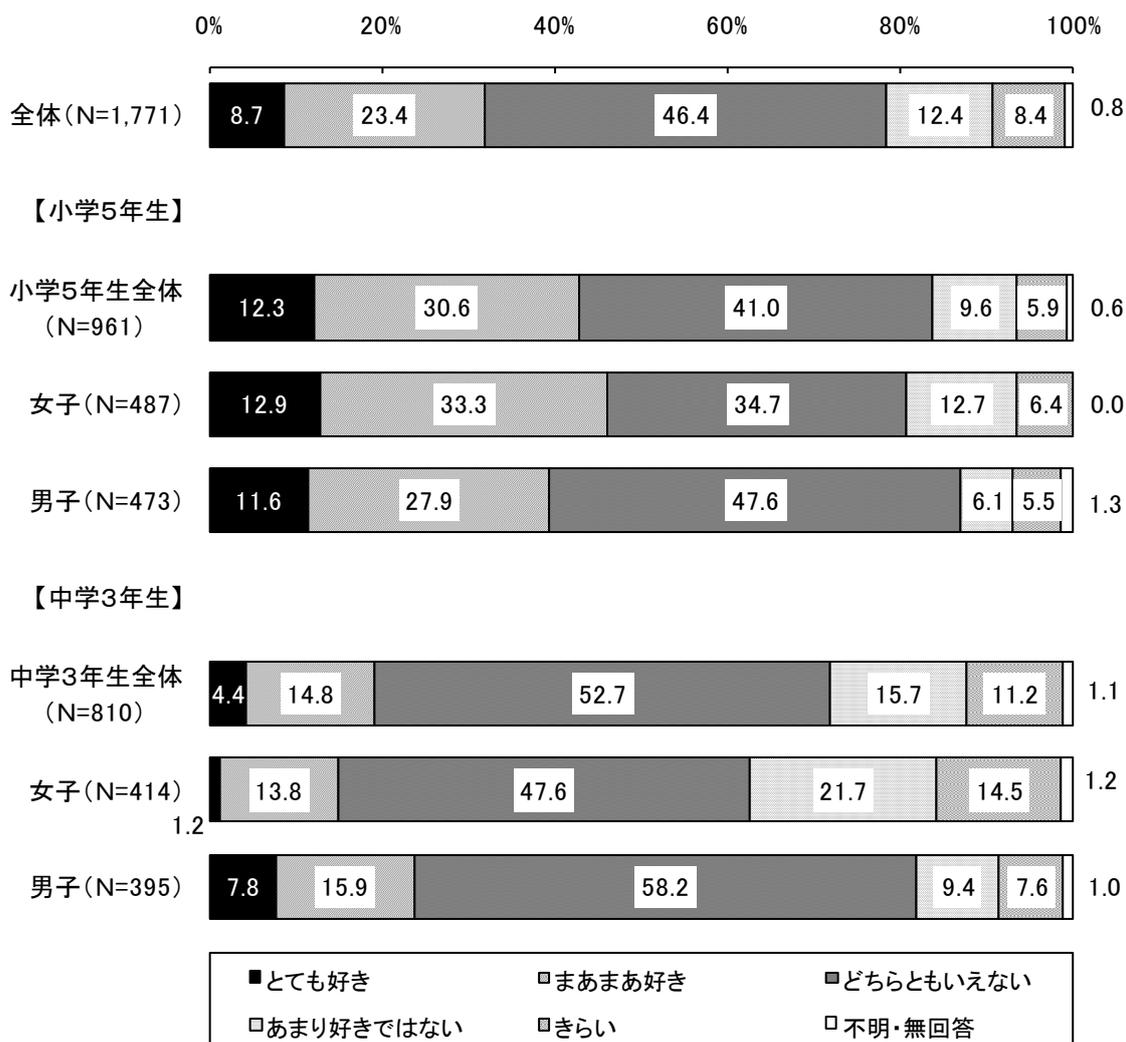
問 13 で「全然ない」と回答	
女 子	男 子
女にはめんどうなことが多い	人間は同じだから
叱られるときは同じである	トイレが楽である
運動能力が男に比べて低い	女は何かと大変そう

※その他の意見については、「Ⅲ その他の回答と自由意見」の P72 に掲載しています。

(3) あなたは自分のことが好きですか。

自分のことが好きかについてみると、全体では、「どちらともいえない」が46.4%と最も高く、次いで、「まあまあ好き」が23.4%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「とても好き」「まあまあ好き」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「あまり好きではない」、『男子』で「どちらともいえない」が高くなっています。

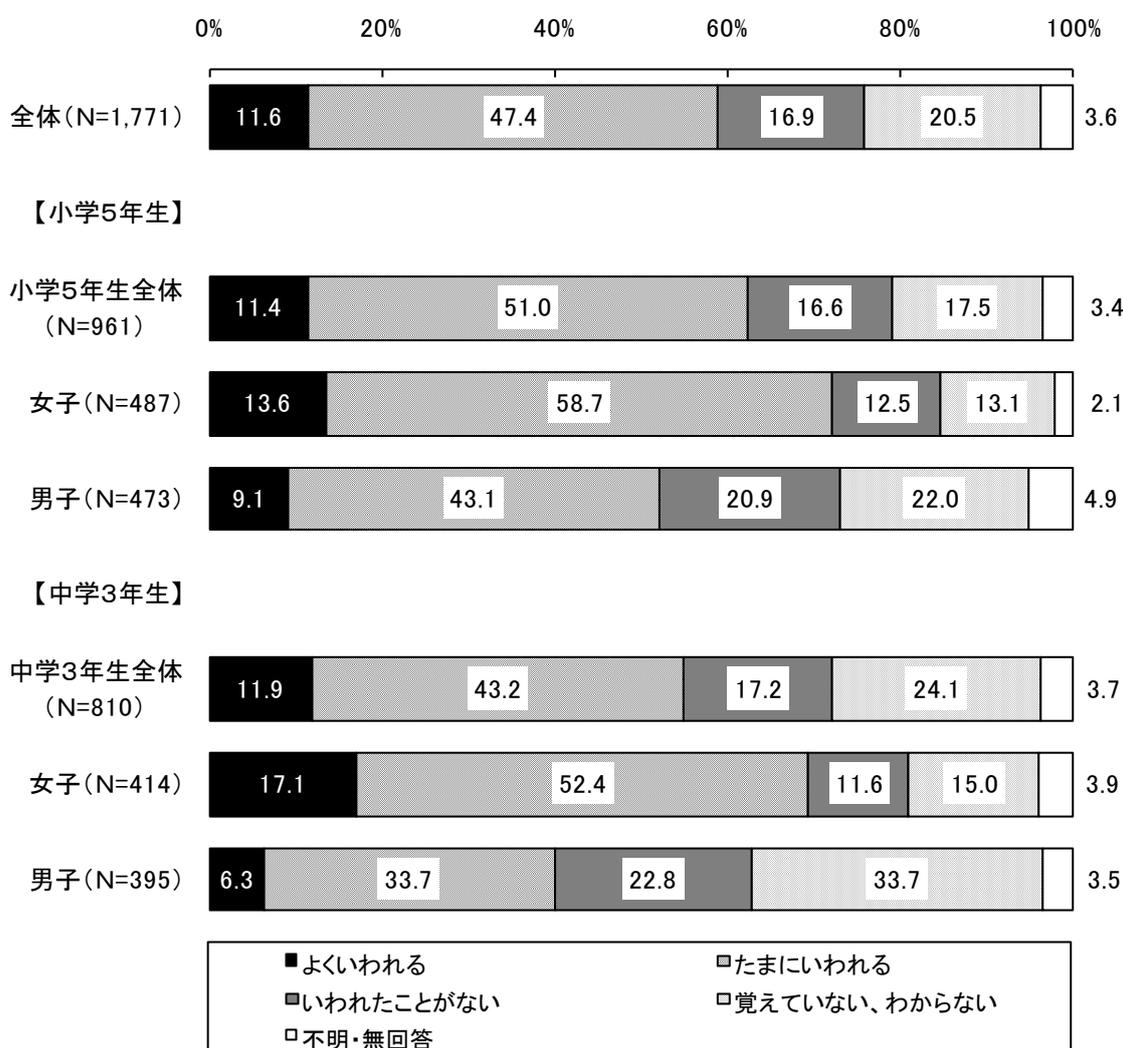
【問15】(単数回答)



(4) あなたは人から、「女の子だから〇〇しなさい」「女の子のくせに〇〇」「男の子だから〇〇しなさい」「男の子のくせに〇〇」といわれたことがありますか。

女の子（男の子）だから〇〇しなさい、女の子（男の子）のくせに〇〇、といわれたことがあるかについてみると、全体では、「たまにいわれる」が47.4%と最も高く、次いで、「覚えていない、わからない」が20.5%となっています。学年で見ると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「たまにいわれる」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、『女子』で「よくいわれる」「たまにいわれる」、『男子』で「いわれたことがない」「覚えていない、わからない」が高くなっています。

【問 16】（単数回答）



(5) だれからいわれることが多いですか。

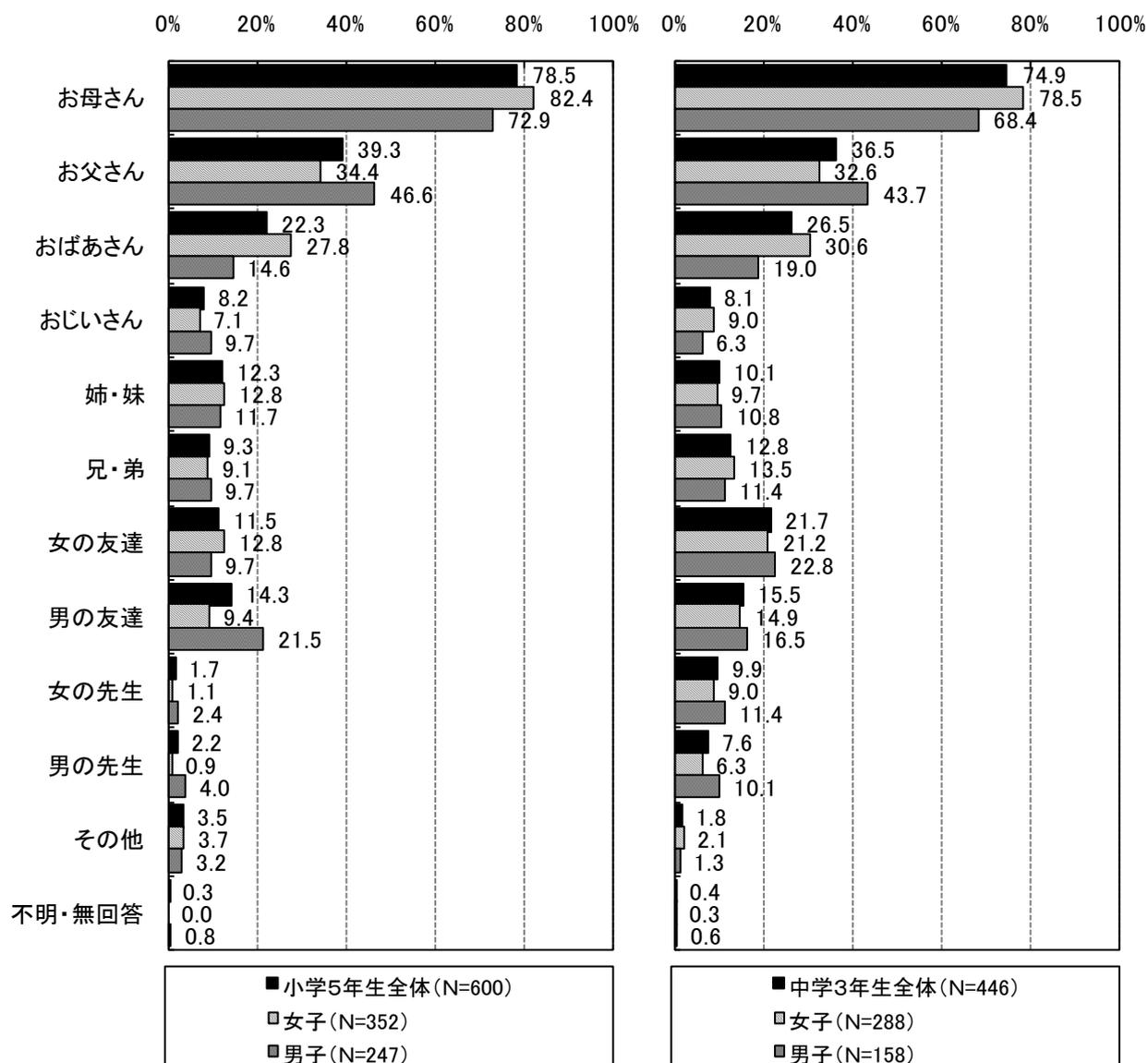
* 問16で「よくいわれる」「たまにいわれる」と答えた方のみへの質問

女の子(男の子)だから〇〇しなさい、女の子(男の子)のくせに〇〇、とだれからいわれることが多いかについてみると、『小学5年生』『中学3年生』ともに、「お母さん」が最も高く、次いで、「お父さん」となっています。

【問17】(複数回答)

【小学5年生】

【中学3年生】



上位3つ

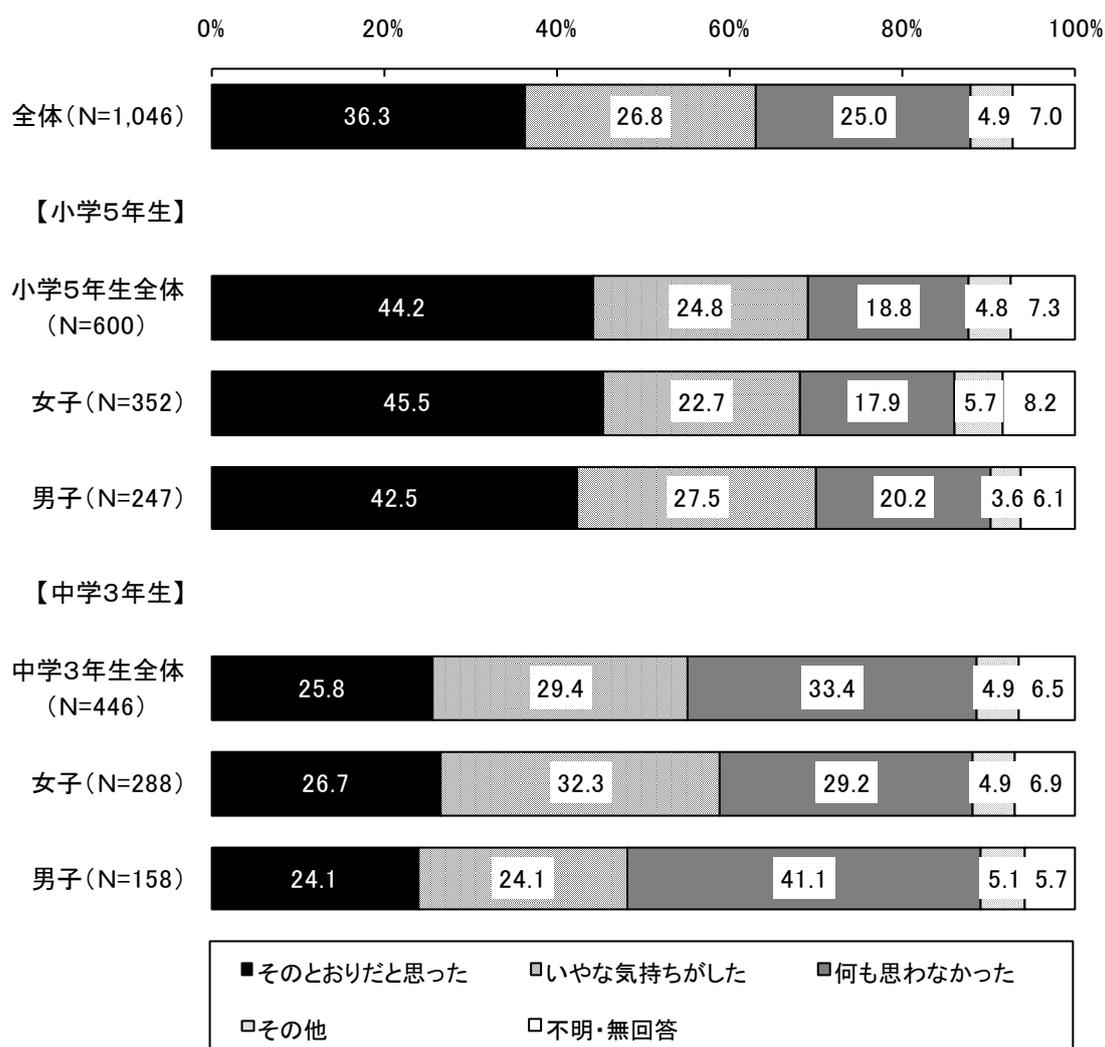
	小学5年生		中学3年生	
	女子	男子	女子	男子
1位	お母さん	お母さん	お母さん	お母さん
2位	お父さん	お父さん	お父さん	お父さん
3位	おばあさん	男の友達	おばあさん	女の友達

(6) そのときどんな気持ちでしたか。

*問16で「よくいわれる」「たまにいわれる」と答えた方のみへの質問

女の子(男の子)だから〇〇しなさい、女の子(男の子)のくせに〇〇、といわれたときの気持ちについてみると、全体では、「そのとおりだと思った」が36.3%と最も高く、次いで、「いやな気持ちでした」が26.8%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「そのとおりだと思った」が高くなっています。学年ごとに性別でみると、『中学3年生』の『女子』で「いやな気持ちでした」、『男子』で「何も思わなかった」が高くなっています。

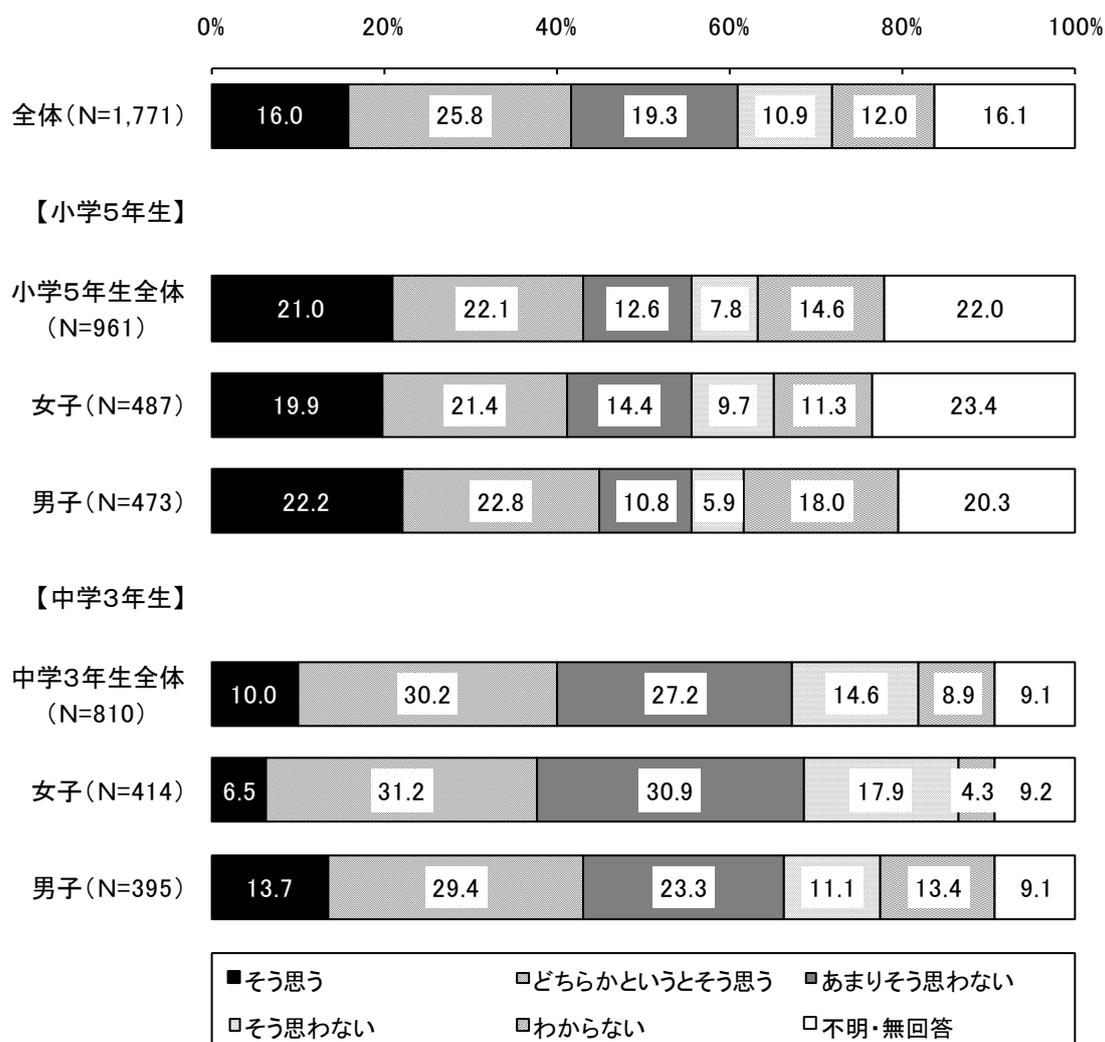
【問18】(単数回答)



(7) 「女性は家庭で家の仕事や子どもを育て、男性は外で仕事をして収入を得る」という考えがありますが、あなたはこの考え方をどう思いますか。

女性は家庭、男性は仕事という考え方をどう思うかについてみると、全体では、「どちらかというと思う」が25.8%と最も高く、次いで、「あまりそう思わない」が19.3%となっています。学年でみると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「そう思う」が高くなっています。

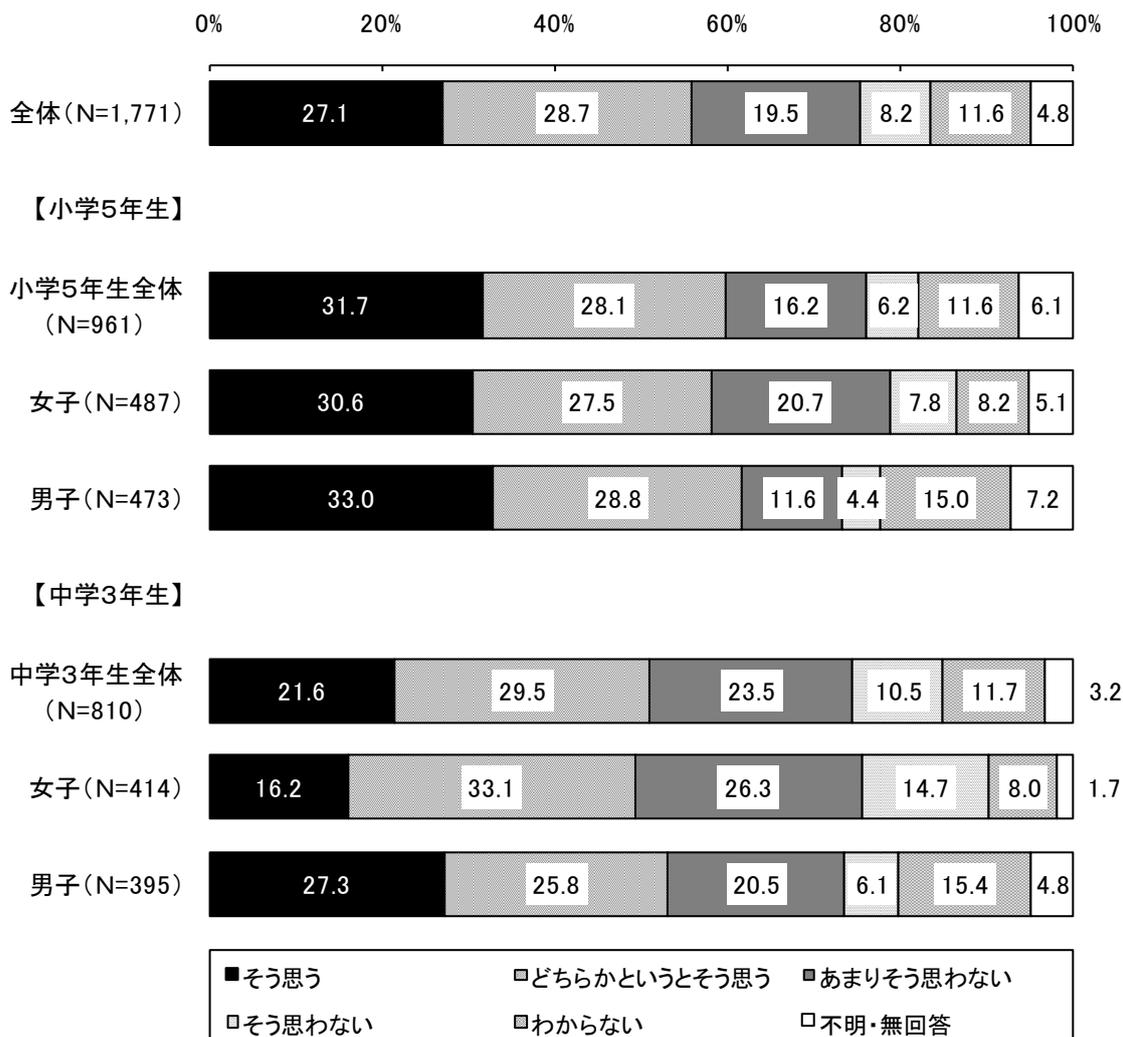
【問 19】（単数回答）



(8) 「女は女らしく」「男は男らしく」という考え方について、あなたはどのように思いますか。

女は女らしく、男は男らしく、という考え方をどう思うかについてみると、全体では、「どちらかというと思う」が28.7%と最も高く、次いで、「そう思う」が27.1%となっています。学年で見ると、『中学3年生』より『小学5年生』で、「そう思う」が高くなっています。学年ごとに性別で見ると、『中学3年生』の『男子』で、「そう思う」が高くなっています。

【問 20】(単数回答)



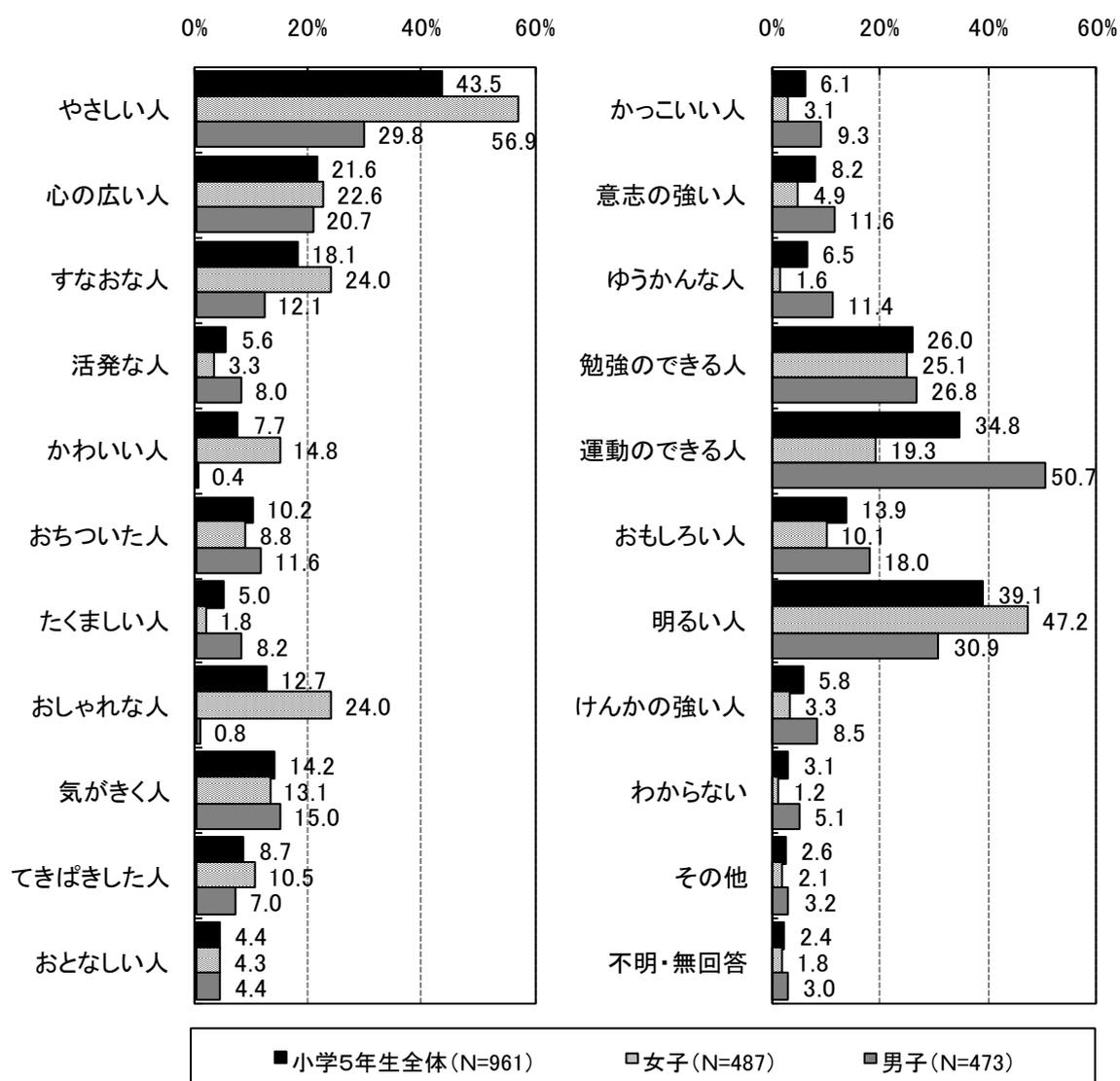
5 将来のことについて

(1) あなたは将来どんな人になりたいですか。

将来どんな人になりたいかについてみると、『小学5年生』では、「やさしい人」が43.5%と最も高く、次いで、「明るい人」が39.1%、「運動のできる人」が34.8%となっています。

【問21】（複数回答）

【小学5年生】



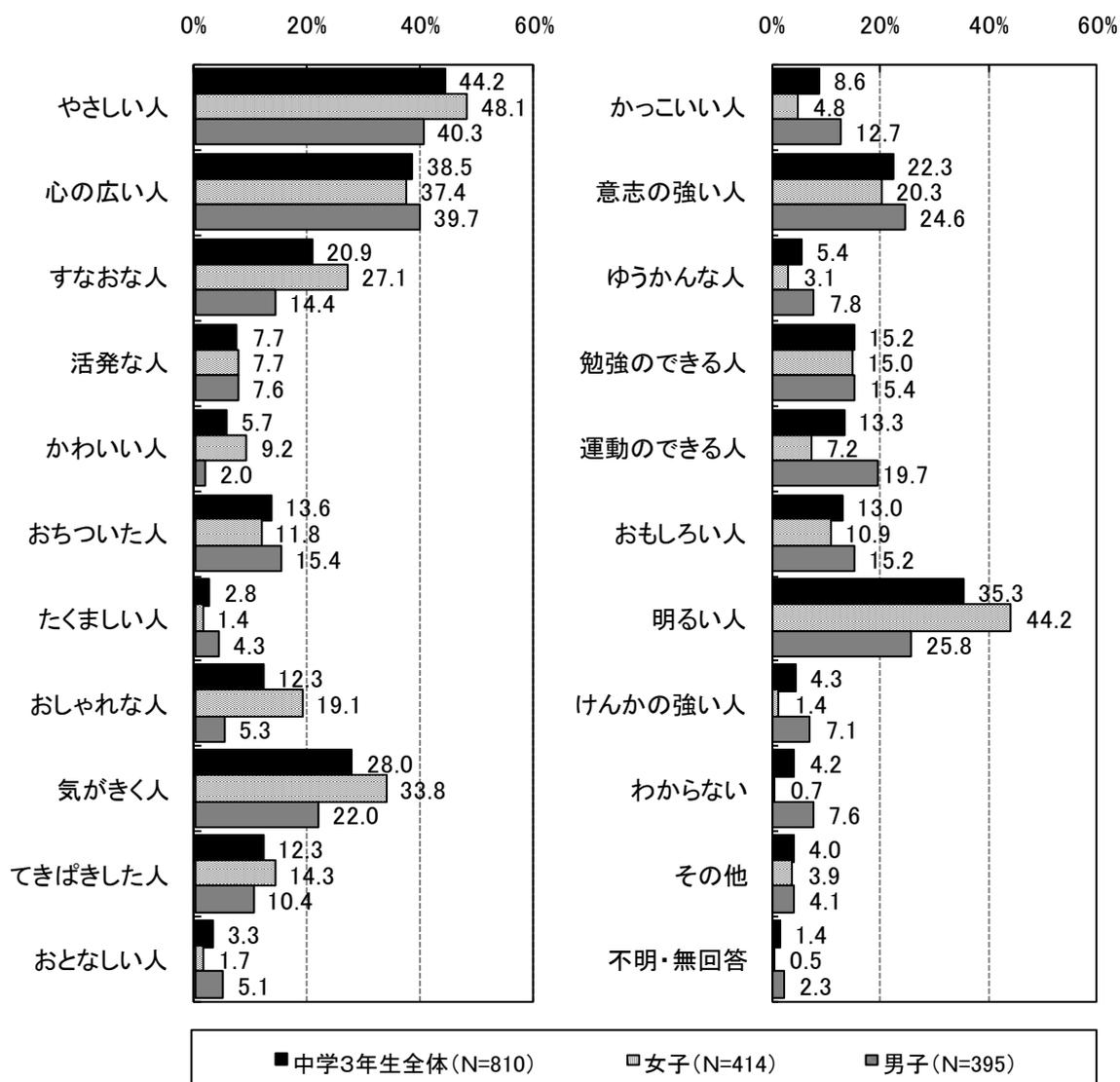
上位3つ

	小学5年生	
	女子	男子
1位	やさしい人	運動のできる人
2位	明るい人	明るい人
3位	勉強のできる人	やさしい人

将来どんな人になりたいかについてみると、『中学3年生』では、「やさしい人」が44.2%と最も高く、次いで、「心の広い人」が38.5%、「明るい人」が35.3%となっています。

【問 21】（複数回答）

【中学3年生】



上位3つ

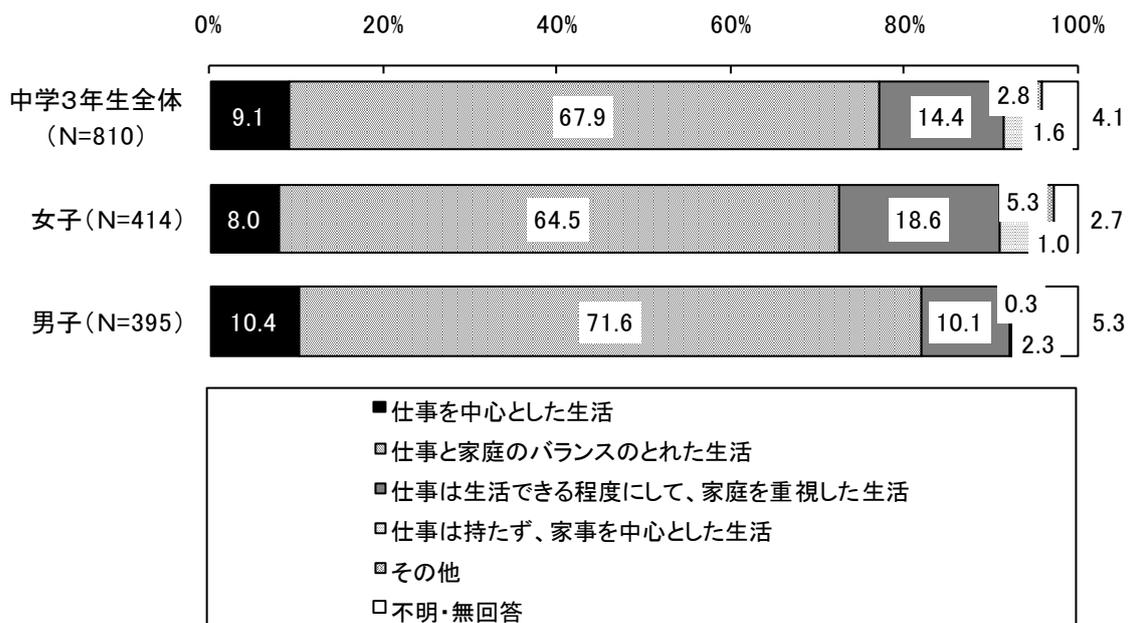
	中学3年生	
	女子	男子
1位	やさしい人	やさしい人
2位	明るい人	心の広い人
3位	心の広い人	明るい人

中学3年生のみへの質問

(2) あなたは将来、仕事とそれ以外の生活についてどのようにしたいですか。

将来、仕事とそれ以外の生活をどのようにしたいかについてみると、全体では、「仕事と家庭のバランスのとれた生活」が67.9%と最も高く、次いで、「仕事は生活できる程度にして、家庭を重視した生活」が14.4%となっています。性別で見ると、『女子』で「仕事は生活できる程度にして、家庭を重視した生活」、『男子』で「仕事と家庭のバランスのとれた生活」が高くなっています。

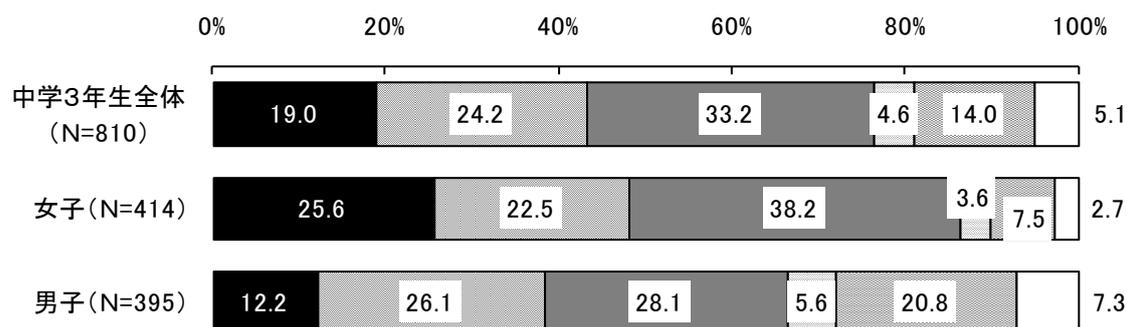
【問 22】(単数回答)



(3) あなたは、女性の生き方として、どれが望ましいと思いますか。

女性の生き方として、望ましいと思うものについてみると、全体では、「結婚して子どもができたら仕事をやめて、子どもが大きくなったら再び仕事をする生き方」が33.2%と最も高く、次いで、「結婚しても仕事を続けるが、子どもができたら家庭に入り、家事に専念する生き方」が24.2%となっています。性別でみると、『女子』において、「結婚や出産をしても、仕事を継続していく生き方」「結婚して子どもができたら仕事をやめて、子どもが大きくなったら再び仕事をする生き方」が高くなっています。

【問 23】（単数回答）



- 結婚や出産をしても、仕事を継続していく生き方
- 結婚しても仕事を続けるが、子どもができたら家庭に入り、家事に専念する生き方
- 結婚して子どもができたら仕事をやめて、子どもが大きくなったら再び仕事をする生き方
- その他
- わからない
- 不明・無回答

IV その他の回答と自由意見

※複数の同回答のみ抜粋

問7 あなたが同居している家族はだれですか。

内 容	件 数
ひいおばあさん	5
おばさん	5
おじさん	4
いとこ	3
ひいおじいさん	2

問14 女に生まれて、男に生まれてよかったと思うことがありますか。どんなときにそう思いますか。自由に書いてください。

①問13で「ある」と回答

【女子】

内 容	件 数
オシャレができる	65
かわいい服が着られる(ある)	26
子どもを生むことができる	22
服の種類がたくさんある(着られる)	11
友だちと話しているとき	11
みんなで楽しくおしゃべりができる	10
髪の毛を結べる	9
持久走の距離・回数が男に比べて短い	8
母親と買物ができる	8
買い物を楽しめる	7
友だちと遊んでいるとき	7
料理を作ることができる	6
楽しいことがある	5
雑貨や小物など、かわいい物が売っている	5
お化粧ができる	5
スカートが履ける	4
家事をすることができる	4
手芸ができる	3
髪の毛をきれいに整えられる	3
字がきれい	3
重い物を持たなくてもよい	3
女にしか、できないことがある	3

レディースデイがある	3
親切にされる	3
男だけが怒られる	2
きつく怒られることがない	2
叱られるとき	2
整理整頓ができる	2
お手伝いをすると「女の子はしてくれるからいいよね」と褒められる	2
お手伝いができる	2
たくさんの人と友だちになれる	2
いろいろな物を買ってくれる	2
服をたくさん買ってくれる	2
女の子のお店がたくさんある	2
髪の毛を自由にできる	2
髪の毛が伸ばせる	2
ケンカが少ない	2
母親に甘えられる	2
母親といろいろな話ができる	2
女はやさしい	2
いろんなとき	2

【男子】

内 容	件 数
スポーツができる	34
力がある	32
野球ができる	14
トイレが楽である	14
サッカーができる	13
力仕事ができる（役に立てる）	13
運動ができる	10
スポーツが得意である	9
重たい物を持てる	9
子どもを生まなくてもよい	8
なんとなく	8
早く走ることができる	7
ゲームができる	6
遊んでいるとき	6
着替えるのが便利（早い）	6

子どもを生むのは痛いから	6
身だしなみを気にしなくてもよい	5
いろんなことができる	5
友だちがたくさんいる	5
思いっきり遊べる	4
男の方が運動神経がよいと思う	4
プールでの着替えが早い	4
筋肉がつく	4
楽しいことが多い	4
運動をしているとき	3
男の方がおもしろい	3
スポーツをしているとき	3
野球をしているとき	3
着替えるのが楽である	3
トイレが混まない	3
ケンカが強い	3
ケンカをしても、すぐに仲直りができる	3
ケンカをしたとき	2
トイレが早い	2
服装を考えなくてもよい	2
化粧をしなくてもよい	2
サッカーをしているとき	2
危険なスポーツでもさせてくれる	2
暑いときに上半身裸になれる	2
身長が高い	2
よい友だちがいる	2
男友だちがよくできる	2
友だち関係が楽である	2
子どもを生むときの陣痛が痛そう	2
生理がない	2
楽しいとき	2
女は嫌いだから	2
わからない	2

②問 13 で「ときどきある」と回答

【女子】

内 容	件 数
オシャレができる	52
かわいい服がたくさんある（着れる）	24
持久走の距離・回数が男に比べて短い	23
服の種類がたくさんある（着れる）	15
友だちと話しているとき	13
子どもを生むことができる	10
買い物を楽しめる	8
女性だけのサービスがある	7
料理などができる	6
服をたくさん買ってくれる	5
母親と買物ができる	5
いろんな髪形ができる	5
お化粧ができる	5
力仕事をしなくてもよい	5
スカートが履ける	4
やさしくしてもらえる	4
あまり叱られない	4
手先が器用	4
体育などの競技・種目が男よりも楽だから	4
友だちと恋の話ができる	4
楽しいとき	4
友だちと仲良くできる	3
友だちといると楽しい	3
みんなで楽しくおしゃべりができる	3
体育の授業のとき	3
女にしかできないことができる	3
髪の毛を結べる	3
髪を長く伸ばせる	3
字や絵が上手である	3
いつかは自分も子どもを生むんだと思ったとき	3
男のケンカをみているとき	3
殴り合いのケンカがない	3
子どもを育てられる	2
女の方がやさしく感じる	2

女が優先されることが多い	2
いろいろなとき	2
お出かけするとき	2
長い髪を結べる	2
かわいい髪形ができる	2
男だったら、今の友だちと友だちになっていないと考えたとき	2
女同士で話ができる	2
友だちと遊んでいるとき	2
行儀がよい	2
重い物を持たなくてもよい	2
なんとなく	2
わからない	2

【男子】

内 容	件 数
スポーツができる	17
力がある	17
野球ができる	8
子どもを生まなくてもよい	8
重たい物が持てる	7
力仕事ができる（役に立てる）	7
スポーツが得意である	6
運動ができる	5
トイレが楽である	5
男同士で楽しく遊べる	4
男は何かと楽である	4
きちんとしていなくても何もいわれない	4
サッカーをするとき	3
着替えるのが楽である	3
友だちがたくさんできる	3
子どもを生むのは痛そう	3
友だちと遊んでいるとき	2
ドッジボールが強い	2
スポーツをするとき	2
身長が伸びる	2
ケンカをしても、すぐに仲直りができる	2
遊んでいるとき	2

思いっきり遊ぶことができる	2
元気よく遊べる	2
髪の毛が短くて涼しい	2
アニメがみれる	2
ゲームができる	2
家事を手伝うことが少ない	2
お手伝いをしているとき	2
プールでの着替えが早い	2
トイレが混まない	2
男にしか、できないことがたくさんある	2
女の友だち関係は難しい	2
女の人特有の病気がある	2
あまり気を使わなくてもよい	2
特になし	2
わからない	2

③問 13 で「あまりない」と回答

【女子】

内 容	件 数
女はめんどろなことが多い	6
お手伝いをたくさんやらされる	5
友だち関係がめんどろである	5
持久走の距離・回数が男に比べて短い	4
特になし	4
オシャレができる	3
男の方がさっぱりとしている	3
女はいろいろと大変である	3
生理があるから	3
子どもを生むのが大変そう	2
家庭では同じ扱いをされている	2
男も女も同じようなもの	2
女はあまり怒られない	2
言葉づかいや行儀に気をつけなければいけない	2
わからない	2
意識したことがない	2

【男子】

内 容	件 数
特になし	8
どちらも変わらない	5
トイレが楽である	3
わからない	3
考えたことがない	3
男は女に手を出すなといわれる	2
プールでの着替えが早い	2

④問 13 で「全然ない」と回答

【女子】

内 容	件 数
特になし	3
女にはめんどうなことが多い	2

【男子】

内 容	件 数
特になし	12
何も思わない	2
考えたことがない	2
わからない	2

問 17 あなたは人から「女の子だから〇〇しなさい」「女のくせに〇〇」「男の子だから〇〇しなさい」「男のこのくせに〇〇」といわれたことがあると回答した人に質問します。だれからいわれることが多いですか。

内 容	件 数
おばさん	7
いとこ	5
監督	2
いわれたが忘れた	2

問 18 あなたは人から「女の子だから〇〇しなさい」「女のくせに〇〇」「男の子だから〇〇しなさい」「男のこのくせに〇〇」といわれたことがあると回答した人に質問します。そのときどんな気持ちでしたか。

内 容	件 数
むかついた	3
別にいいじゃんと思った	3

悔しいと思った	3
好きでこの性別になったわけではないと思った	3
うざい気持ちがした	2
嫌な気持ちがした	2
そうなのと思った	2
どうでもよいと思った	2
その通りだと思った	2
別に気にしていない	2

問 21 あなたは将来どんな人になりたいですか。

内 容	件 数
仕事ができる人	4

問 22 あなたは将来、仕事とそれ以外の生活についてどのようにしたいですか。

内 容	件 数
わからない	4

問 23 あなたは、女性の生き方として、どれが望ましいと思いますか。

内 容	件 数
その人自身が決めた生き方	8
その人の自由	5
人によると思う	3
そのときの状況に応じた生き方	2

自由意見

●男女差別について

【小学5年生】

内 容	件 数
男女差別をなくしたい	男・3
男女差別をせず、協力できればよい	男・2

【中学3年生】

内 容	件 数
男女差別はよくない	男・4
男女差別をなくしたい	女・1 男・2
性別で差別するのはいけない	男・2
男女差別がなくなればよい	女・1 男・1
男女差別はある	女・1 男・1
男女差別はない	女・1 男・1

●男女関係について

【小学5年生】

内 容	件 数
男女関係なく、協力できるとよい	女・5 男・6
男女関係なく、遊べるとよい	女・4 男・3
男女関係なく、仲良くしたい	女・6
男女関係なく、仕事ができるとよい	女・2
男女関係なく、小学校では話すことができる	女・2

【中学3年生】

内 容	件 数
男女関係なく、仲良くしたい	女・1 男・2
男女関係なく、仕事ができるとよい	女・1 男・2

●性別について

【小学5年生】

内 容	件 数
性別に関係なく、過ごせるとよい	女・1 男・2
男女にはなぜ役割があるのか	女・2
性別はなぜ、あるのか	女・1 男・1
男と女はなぜ違うのか	女・1 男・1

【中学3年生】

内 容	件 数
男女ともに自由に生きればよい	女・1 男・2
男女には役割があると思う	女・1 男・1

●男女平等について

【小学5年生】

内 容	件 数
男女平等になればよい	女・3 男・4
男女平等に遊べばよい	女・1 男・1

【中学3年生】

内 容	件 数
男女平等は大切なことである	女・6 男・3
男女平等ではない	女・5 男・3
すべてにおいて男女平等になるのは無理である	女・4 男・1
男女平等はよいことである	女・3 男・1

男女平等になればよい	女・2 男・2
男女平等の社会になるとよい	女・3
男女平等である	女・1 男・2
男女平等でなければいけない	女・2
価値観や時と場合によって「平等」は変わってくる	女・2
男女平等の意識が低い人が多い	女・1 男・1
男女平等は必要である	男・2

●男女の役割の固定的観念について

【小学5年生】

内 容	件 数
「男だから男らしく」「女だから女らしく」というのは自分で決めればよい	女・2
「男だから男らしく」「女だから女らしく」とは思わない	女・1 男・1

【中学3年生】

内 容	件 数
「男だから男らしく」「女だから女らしく」と決めつけるのはよくない	女・7 男・1
「男だから男らしく」「女だから女らしく」といわれるのはおかしい	女・3 男・1
「男だから…」「女だから…」という考えはやめてほしい	女・3
「男だから男らしく」「女だから女らしく」というのはどうでもよい	女・2
男が仕事、女は家事という考えはあまり賛成できない	女・2
「男だから男らしく」「女だから女らしく」はあった方がよい	女・2
「男だから男らしく」「女だから女らしく」ではなく、その人らしさを尊重すべきである	女・1 男・1
男が仕事で女が家事をするのがよいと思う	男・2

●男について

【小学5年生】

内 容	件 数
男は言葉づかいが悪い	女・4 男・2

言葉づかいをよくしたい	女・2 男・1
男はなぜ、ケンカをするのか	女・2
男は女にやさしくしてほしい	女・2
行儀をよくしたい	女・1 男・1

【中学3年生】 ※複数の同回答なし

内 容	件 数
男が育休など、取得しやすくしてほしい	女・1
女性割引等があるなら、男性にもつくるべきである	女・1
最近では「育メン」と呼ばれ、子育てに専念する男が増えている	女・1
男は運動神経がよくて、うらやましい	女・1
一部の男に逆らえない	女・1
男は変態が多い	女・1
プールするとき、男だけが外で着替えることに不満がある	男・1
女の給料が安いいため、男が働くというイメージが消えない	男・1

●女について

【小学5年生】 ※複数の同回答なし

内 容	件 数
女はなめられている	女・1
もう少し、女らしくしたい	女・1
女は子どもを生むのに、なぜ男は生まないのか	女・1
家庭にとって女も働いた方がよいと思う	女・1
男より女の方がやることが多いと思う	女・1
女はうるさい	女・1
女はなぜ、生理などがあって痛い思いをしなければいけないのか	女・1
女は裁縫が得意である	女・1
ギャル系の女は性格がだらしない	男・1
女は嫌がることを友だちに平気で言う	男・1
女にはもう少し落ちついてほしい	男・1
女が優先だったり、やさしくされたりしている	男・1
女はなぜ、オシャレが好きなのか	男・1
女の気持ちを考えて行動できればよい	男・1
最近では女の方がケンカが強くなる感じる	男・1

【中学3年生】 ※複数の同回答なし

内 容	件 数
同じ仕事をしていても、女より男の給料がなぜ多くなるのか	女・1
女だからって部屋をきれいにしなさいなどと言わないでほしい	女・1
女は男に比べて自由だと思う	女・1
女の関係は難しい	女・1
世代によって、学校のリーダーが女ばかりになるのは嫌な気分である	女・1
女だからできないといわれないう、平等になればよい	女・1
女だけ、なぜ割引等があるのか	男・1
女だけが家事に専念するのではなく、女も仕事をすればよい	男・1
女だけが働かないのはずるいと思う	男・1
女は笑ってごまかすことがある	男・1
カラオケなど、女の方が安い	男・1
女だけをひいきする先生がいる	男・1

●家族について

【小学5年生】

内 容	件 数
これからは母親の手伝いをしたい	女・8 男・3
父親は家のことをもっとやればよい（やってほしい）	女・5 男・3
母親はあまりガミガミと言わないでほしい	女・1 男・1
家での仕事を増やして、父親や母親に楽をさせてあげたい	女・1 男・1

【中学3年生】 ※複数の同回答なし

内 容	件 数
姉と比べられるのは嫌である	女・1
母親には家事に専念してほしい	男・1

●その他

【小学5年生】

内 容	件 数
男女別々で遊んでいる	女・3 男・1
男と遊ぶのはなぜいけないのか	女・2

【中学3年生】 ※複数の同回答なし

内 容	件 数
女の方が体育の種目が少ない	女・1
マナーやルールを考え、男女共同参画社会をつかってほしい	男・1
男女共同参画社会が実現できる世の中にしてほしい	男・1
同性愛をもっと認めるべきである	男・1
男なのに女みたいな人がいる	男・1

V アンケート調査票

女子と男子に関するアンケート

可児市では、女の子も男の子も、生まれもった性別に関係なく、男女平等にそれぞれの人権が尊重される社会を実現するためにいろいろな取り組みをしているところです。

そこで、みなさんが普段思っていることを聞き、これからの取り組みの参考にしたいと思いますのでご協力をお願いします。

これはテストではなく、学校の成績には関係ありません。あなたの名前を書かなくてもよいので、答えは先生や他の人にはわかりません。思ったとおりに答えてください。

平成22年7月 可児市長 山田 豊

問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○をつけてください。)

1. 女

2. 男

問2 あなたの学年はどちらですか。(どちらかに○をつけてください。)

1. 小学5年生

2. 中学3年生

あなたの学校生活について教えてください。

問3 あなたのクラスでは、係の仕事の役割が、なんとなく女子の係・男子の係と決まっているものがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. ある

2. どちらかといえばある

3. どちらかといえない

4. ない

問4 あなたはクラスで次のようなとき、女子と男子のどちらが多いと思いますか。

(a～fのそれぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。)

	女子の方が多い	どちらともいえない	男子の方が多い	わからない
a.先生から厳 <small>きび</small> しく注意されたり叱 <small>しか</small> られたりする	1	2	3	4
b.先生からていねいな言葉で話しかけられる	1	2	3	4
c.先生からやさしくされる	1	2	3	4
d.机やいすを運ぶなどの仕事をたのまれる	1	2	3	4
e.花を生けたり机をふくなどの仕事をたのまれる	1	2	3	4
f.名前を呼ぶときに「〇〇さん」と呼ぶこと	1	2	3	4

問5 学校の行事や委員会、クラスの係で次のものは女子と男子のどちらに向いていると思いますか。(a～hのそれぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。)

	女子に向いている	どちらでもよい	男子に向いている	わからない
a.児童会・生徒会の会長や委員会の委員長	1	2	3	4
b.児童会・生徒会の副会長や委員会の副委員長	1	2	3	4
c.クラスのグループのリーダーや班長	1	2	3	4
d.運動会の応援団長	1	2	3	4
e.合奏 <small>がっそう</small> ・合唱 <small>がっしょう</small> の指揮者 <small>しきしや</small>	1	2	3	4
f.合奏 <small>がっそう</small> ・合唱 <small>がっしょう</small> の伴奏 <small>ばんそう</small>	1	2	3	4
g.重いものを運ぶこと	1	2	3	4
h.整理整頓 <small>せいりせいとん</small> や植物の世話	1	2	3	4

問6 あなたは次のことにあてはまるのは女子と男子のどちらだと思いますか。

(a~hのそれぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。)

	女子	性別とは関係ない	男子	わからない
a.やさしい	1	2	3	4
b.クラスのまとめ役	1	2	3	4
c.ケンカが強い	1	2	3	4
d.おしゃれ	1	2	3	4
e.スポーツが得意	1	2	3	4
f.頭がいい	1	2	3	4
g.たくましい	1	2	3	4
h.かわいい	1	2	3	4

あなたの家のことを教えてください。

問7 あなたが同居している家族はだれですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. お母さん	2. お父さん	3. 姉妹兄弟	4. おばあさん
5. おじいさん	6. その他の親族	7. その他 ()	

問8 あなたのお母さん、お父さんは仕事をしていますか。

(お母さん、お父さんにあてはまる番号1つに○をつけてください。)

	仕事をしている	仕事をしていないで、家の仕事だけやっている	わからない
a.お母さん	1	2	3
b.お父さん	1	2	3

問9 あなたの家では、次のことは主にだれがやっていますか。

(a~kのそれぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。)

	お母さん	お父さん	お母さん、お父さんがどちらか	自分	他の家族
a.夕食のしたく	1	2	3	4	5
b.夕食の後片付け	1	2	3	4	5
c.家の中の掃除	1	2	3	4	5
d.庭や玄関の掃除	1	2	3	4	5
e.風呂やトイレの掃除	1	2	3	4	5
f.せんたくものを干す	1	2	3	4	5
g.せんたくものの取り入れやたたむこと	1	2	3	4	5
h.ごみを出す	1	2	3	4	5
i.買い物	1	2	3	4	5
j.いっしょに出かけたり、あそびに連れていってくれる	1	2	3	—	5
k.悪いことをしたらしかる	1	2	3	—	5

問10 あなたが家でお手伝いしていることはどれですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 夕食のしたく	2. 夕食の後片付け
3. 家の中の掃除	4. 庭や玄関の掃除
5. 風呂やトイレの掃除	6. せんたくものを干す
7. せんたくものの取り入れやたたむこと	8. ごみを出す
9. 買い物	

問 11 あなたは家の食事のしたくや掃除、せんたくのような家事はだれがやるのが一番よいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 女の人が主にやるのがよい | 2. 男の人が主にやるのがよい |
| 3. 女の人と男の人が協力してやるのがよい | 4. どちらともいえない |
| 5. わからない | |

問 12 あなたは家の人から次のようなことをいわれたことがありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- | | |
|--|---------------|
| 1. 行儀 <small>きょうぎ</small> や言葉づかいに気をつけなさい | 2. 部屋をかたづけなさい |
| 3. 家にかえる時間を言いなさい | 4. 手伝いをしなさい |
| 5. 人に迷惑 <small>めいわく</small> をかけないようにしなさい | 6. 勉強しなさい |
| 7. 親切にしなさい | 8. 仲良くしなさい |

あなたの経験や考えについて教えてください。

問 13 女に生まれて、男に生まれてよかったと思うことがありますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- | | | | |
|-------|-----------|----------|---------|
| 1. ある | 2. ときどきある | 3. あまりない | 4. 全然ない |
|-------|-----------|----------|---------|

問 14 どんなときにそう思いますか。
自由に書いてください。

問 15 あなたは自分のことが好きですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. とても好き | 2. まあまあ好き | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり好きではない | 5. 嫌い | |

問 16 あなたは人から、「女の子だから〇〇しなさい」「女の子のくせに〇〇」「男の子だから〇〇しなさい」「男の子のくせに〇〇」といわれたことがありますか。

(あてはまる番号1つに〇をつけてください。)

1. よくいわれる	}	→	問 17 へ
2. たまにいわれる			
3. いわれたことがない	}	→	問 19 へ
4. 覚えていない、わからない			

問 17 問 16 で「1. よくいわれる」「2. たまにいわれる」と答えた人に質問します。

だれからいわれることが多いですか。(あてはまる番号すべてに〇をつけてください。)

1. お母さん	2. お父さん	3. おばあさん	4. おじいさん
5. 姉・妹	6. 兄・弟	7. 女の友達	8. 男の友達
9. 女の先生	10. 男の先生	11. その他 ()	

問 18 問 16 で「1. よくいわれる」「2. たまにいわれる」と答えた人に質問します。

そのときどんな気持ちでしたか。(あてはまる番号1つに〇をつけてください。)

1. そのとおりだと思った	2. いやな気持ちでした	3. 何も思わなかった
4. その他 ()		

問 19 「女性は家庭で家の仕事や子どもを育て、男性は外で仕事をして収入を得る」という考えがありますが、あなたはこの考え方をどう思いますか。

(あてはまる番号1つに〇をつけてください。)

1. そう思う	2. どちらかというそう思う	3. あまりそう思わない
4. そう思わない	5. わからない	

問 20 「女は女らしく」「男は男らしく」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(あてはまる番号1つに〇をつけてください。)

1. そう思う	2. どちらかというそう思う	3. あまりそう思わない
4. そう思わない	5. わからない	

あなたの将来のことを教えてください。

問 21 あなたは将来どんな人になりたいですか。(あてはまる番号3つに○をつけてください。)

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. やさしい人 | 2. 心の広い人 | 3. すなおな人 | 4. 活発な人 |
| 5. かわいい人 | 6. おちついた人 | 7. たくましい人 | 8. おしゃれな人 |
| 9. 気がきく人 | 10. てきぱきした人 | 11. おとなしい人 | 12. カッコいい人 |
| 13. 意志の強い人 | 14. ゆうかな人 | 15. 勉強のできる人 | 16. 運動のできる人 |
| 17. おもしろい人 | 18. 明るい人 | 19. けんかの強い人 | 20. わからない |
| 21. その他 (| | |) |

小学5年生の方は、次のページへお進みください。

中学3年生の方は、以下の質問にもお答えください。

問 22・問 23 は、中学3年生の方のみお答えください。

問 22 あなたは将来、仕事とそれ以外の生活についてどのようにしたいですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 仕事を中心とした生活 | 2. 仕事と家庭のバランスのとれた生活 |
| 3. 仕事は生活できる程度にして、家庭を重視した生活 | |
| 4. 仕事は持たず、家事を中心とした生活 | 5. その他 (|
| |) |

問 23 あなたは、女性の生き方として、どれが望ましいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- | |
|--|
| 1. 結婚や出産をしても、仕事を継続していく生き方 |
| 2. 結婚しても仕事を続けるが、子どもができたなら家庭に入り、家事に専念する生き方 |
| 3. 結婚して子どもができたなら仕事をやめて、子どもが大きくなったら再び仕事をする生き方 |
| 4. その他 (|
| 5. わからない |

可 児 市
女子と男子に関するアンケート調査
結果報告書

発 行 : 可児市
編 集 : 企画部 総合政策課
〒509-0292
岐阜県可児市広見一丁目1番地
TEL 0574-62-1111
FAX 0574-63-4406

発行年月 : 平成 22 年 12 月
調査分析 : (株)ジャパンインターナショナル総合研究所
